

—平成 26 年度—

業 務 年 報



地方独立行政法人

大阪府立産業技術総合研究所

Technology Research Institute of Osaka Prefecture

目 次

基本理念・行動指針	3
1. 中期目標・年度計画と業務実績の評価結果	4
(1) 第1期中期目標(概要)	4
(2) 平成26年度年度計画(概要)	6
(3) 平成26年度の主な取組と実績	8
(4) 平成26年度の業務実績の評価結果	8
2. 組織と業務	11
(1) 組織と業務	11
(2) 職員の配置	12
3. 研究業務	14
(1) 特別研究	14
(2) プロジェクト研究	19
(3) 発展研究	19
(4) 基盤研究	20
(5) 共同研究	21
(6) 公募型共同開発事業	23
(7) 研究発表	23
(A) 口頭発表	23
(B) 論文発表	35
(8) 外部からの研究員等の受け入れ	37
(9) 受賞	38
4. 技術支援業務	39
(1) 受託研究	39
(2) 依頼試験	41
(3) 施設・設備の開放	43
(4) 開放研究室の利用	46
5. 指導普及業務	47
(1) 技術指導	47
(A) 指導相談	47
(B) 現地相談	50
(C) 技術評価	50
(2) 技術普及	51
(A) 実用化指導	51
(B) 研究発表会	51
(a) 合同発表会(研究発表会)	51
(b) 第2回産技研プロジェクト研究報告会	51
(C) セミナー・講習会	52
(D) 機器利用技術講習会	55
(E) 依頼試験技術講習会	56
(F) 産技研ラボツアー	57
(G) テーマ別機器見学・実演会	58
(3) 人材育成	58
(A) 技術研修生	58
(a) 一般型技術者研修	58
(b) オーダーメイド型技術者研修	58
(B) 学生の技術指導	58
(4) 情報の発信	59
(A) 情報の提供	59
(a) 刊行物	59
(b) 出版物	60
(c) インターネットの活用	60

(B) 図書資料の整備 -----	60
(C) 展示会・相談会 -----	61
(D) 新聞掲載・テレビ放映 -----	61
6. 技術交流業務 -----	63
(1) 団体・研究会への支援 -----	63
(2) 職員の派遣 -----	64
(A) 講師の派遣 -----	64
(B) 役員・委員・指導員の派遣 -----	69
(C) 研究事業への協力 -----	75
(D) ものづくり B2B ネットワークとの連携 -----	75
(3) 国内研究者等の招聘 -----	75
(4) 大学との連携 -----	76
(5) 自治体との連携 -----	76
(6) 大阪府立大学との包括連携協定 -----	76
(7) 大阪市立工業研究所との連携 -----	77
(8) イベント -----	77
(A) 府民開放 -----	77
(B) 共催イベント -----	78
(9) 見学者 -----	79
7. 職員の研修・海外派遣 -----	80
8. 知的財産権 -----	84
(1) 出願した産業財産権 -----	84
(2) 権利が確定した産業財産権 -----	84
(3) 権利を放棄した産業財産権 -----	84
(4) 所有産業財産権の実施状況 -----	85
(5) 出願中産業財産権の実施状況 -----	86
(6) 著作物の実施状況 -----	86
(7) ノウハウの実施状況 -----	86
付1. 所有知的財産権一覧表 -----	87
付2. 出願中産業財産権一覧表 -----	93
9. 業務運営 -----	95
(1) 理事会 -----	95
(2) 経営会議 -----	95
(3) 業務運営会議 -----	95
(4) 大阪府地方独立行政法人評価委員会 -----	95
(5) 安全衛生委員会 -----	96
(6) 大阪市立工業研究所との統合に向けた動き -----	96
10. 参考 -----	97
(1) 収入・支出 -----	97
(2) ご利用に関する調査（概要） -----	98
(A) 調査の概要 -----	98
(B) 調査の結果（概要） -----	98
(2) 設備 -----	100
(A) 主要新設機器 -----	100
(B) 主要設備機器 -----	100
(3) 沿革 -----	106
(4) 土地および建物 -----	107

地方独立行政法人 大阪府立産業技術総合研究所

【基本理念】

私たちは、産業技術の研究・支援を推進し、企業と共に新しい価値を創造し、世界に冠たる大阪産業の発展に貢献します。

【行動指針】

◆技術に挑む姿勢を貫きます

私たちは、企業の抱える技術的課題の解決や社会の求める技術の開発を目指し、技術に挑む姿勢を貫きます。

◆新たな価値を提供します

私たちは、大阪産業の発展に関わるすべての人と組織を顧客としてとらえ、企業の現場を知り、顧客を理解して、新たな価値を提供します。

◆自己の研鑽に努めます

私たちは、産業技術の研究・支援のプロフェッショナルとして、高い目標をもって自己の研鑽に努めます。

◆組織の力を発揮します

私たちは、地方独立行政法人大阪府立産業技術総合研究所の一員として、互いの信頼関係のもと、人を育て、人を活かした活力あふれる風土をつくり、組織の力を発揮します。

◆社会に貢献します

私たちは、公的機関としての責務と使命を果たし、技術で社会に貢献します。

1. 中期目標・年度計画と業務実績の評価結果

(1) 第1期中期目標（概要）

前文

- 大阪のものづくり中小企業は、大阪産業の基盤として国際競争に打ち勝ち、大阪産業・経済を牽引していかなければならない。
- 産技研は、ものづくり中小企業の「テクノ・パートナー」として、基盤技術の高度化や信頼性の実証による売れる製品づくり、研究開発成果の技術移転など、従来の機能をより強化するとともに、企業が付加価値の高い技術や新たな市場開拓を可能とする製品を数多く生み出すため、環境・新エネルギー等の成長分野への参入促進に向けた取組や企業間連携、産学官連携などのつなぐ取組を実現していく。
- 「攻め」の事業展開を旨とし、企業ニーズに応える質の高いサービスを積極的に提案し、顧客の拡大を実現する。その結果得られる増収を支援機能の強化に投資し、企業に還元する好循環の運営をめざす。
- 大阪府市統合本部において、産技研と地方独立行政法人大阪市立工業研究所（以下「市工研」）は、両研究所の強みと特徴を生かし、工業技術とものづくりを支える知と技術の支援拠点「スーパー公設試」を目指すという方向性が示された。これを受けて、経営戦略の一体化や業務プロセスの共通化、研究開発及び技術支援サービスにおける連携事業等を順次実施する等、法人の統合に向けた取組を進めていく。

第1 中期目標の期間

平成24年4月1日から平成28年3月31日までの4年間

第2 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項

1 「提案型」の企業支援と「つなぐ」取組の推進

受け身の支援スタイルではなく、組織として積極的に最大限の支援、企業の役に立つ提案を行う。

- 組織として顧客対応するため、組織体制の整備、データベースの再構築、人材育成を実施
- 職員が企業に出かける機会を飛躍的に拡大するため、意識改革、環境整備を実施
- より良いサービスを提供するため、マーケティング・リサーチの実施や企業等の意見を聴く場を設置
- 外部機関との連携による支援や外部機関へのコーディネートなど、つなぐ取組を推進

2 技術支援機能の強化

企業の技術革新や製品開発をサポートしていくため、ニーズの高い分野、高い成長が期待される分野の技術支援機能を強化する。

- 新たなサービスの実施
- 既存サービスの充実
- 企業の新技術・製品開発のニーズに応える設備機器の整備
- 基盤技術や成長分野の技術者育成等
- インキュベーション施設を活用した起業家・中小企業等への成長支援
- 技術支援のフォローアップ

3 研究開発の推進

戦略的なテーマに絞って研究開発を行う。より大きな成果を得るため、企業・大学との共同研究、産学官連携研究を進める。中小企業が共同研究に参画することや研究開発成果を活用することを提案する。

- 中小企業単独では取り組むことが困難な技術課題、重要な政策課題の解決に資する戦略的なテーマに絞って実施
- 共同研究、産学官連携研究等を企業に提案
- 中小企業に研究開発成果を情報発信し活用を提案
- 大学の先端研究の成果を中小企業へ橋渡し

4 連携の促進

技術分野以外の多様な企業ニーズにも応えるため、外部機関との連携を進め、ワンストップ機能を向上させる。

- 行政機関、金融機関等との連携による多様な支援
- 産学官連携の推進
- 広域連携の着実な推進
- 地域との連携と社会貢献

5 市工研との統合に向けた取組の推進

- 統合によるマネジメントの一元化を通じた効果的な事業展開と効率的な運営を見据え、法人統合に先行して経営戦略の一体化や業務プロセスの共通化、研究開発、技術支援サービス及び情報発信等における連携事業を実施する等、機能面の実質的な統合と事業の効率化を図る。

第3 業務運営の改善及び効率化に関する事項

1 自主的、自律的な組織運営

- 組織マネジメントを行い、業務の成果を検証し、改善を行うPDCAサイクルを実行
- 予算執行や人事制度を効果的に運用
- 積極的な営業展開を実現するための顧客サービス部門を新設や、社会経済情勢の変化や重要性・緊急性の高い政策課題に迅速に対応する組織体制を構築

2 職場、職員の士気を高め、職員の能力を向上させる取組

- インセンティブの制度化
- 受け身の業務執行から積極的な営業展開に向け、職員の意識改革を図り、能力と知識を向上
外部機関との交流を活発化

3 業務の効率化

- 絶えず業務改善に取り組み、効率的・効果的に業務を遂行

第4 財務内容の改善に関する事項

1 事業収入の確保

- 顧客の拡大により増加した収入を、支援機能の強化に投資し企業に還元する好循環の運営をめざす
利用料金は企業ニーズを踏まえ受益者負担を前提に設定、法人化前の料金水準よりも高くなる場合には厳しい経営環境にある中小企業について政策的に引下げ

2 外部資金の獲得

- 競争的研究資金等外部資金の獲得に向けて積極的に取り組む

3 予算の効果的な執行等

- 企業ニーズに柔軟に対応するため、効果的に予算執行や契約を運用
予算配分を重点化する仕組みを創設

第5 その他業務運営に関する重要事項

1 施設の有効活用等

- 建物は改修計画を策定し、計画的に整備、土地・建物は適正に管理し有効活用
- 顧客データベースの情報、マーケティング・リサーチ等による設備機器を整備

2 法令遵守に向けた取組

- コンプライアンスの徹底、情報公開、個人情報保護と情報セキュリティ等に取り組む

(2) 平成26年度年度計画（概要）

【基本的な考え方】

- ◆ 「提案する」、「つなぐ」を基本姿勢とし、技術支援、研究開発、連携等、企業の課題解決に最適なサービスを積極的に実施
- ◆ 「売れる製品づくり」につなげるため、新たなサービスの実施や既存サービスの充実、設備機器の整備を推進
- ◆ 自主的、自律的に組織運営を行い、収入の確保や財務の効率化に取り組む

第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

1 「提案型」の企業支援と「つなぐ」取組の推進

(1) 「提案型」の企業支援による支援の強化

- 顧客サービスセンターが提案型の企業支援の統一窓口、顧客対応の司令塔としての役割を果たす
- 顧客データベースを活用してサービスを提供
- 企業の製造現場に出かける機会を増やすとともに、未利用企業を積極的に訪問
- マーケティング・リサーチの実施、企業・業界団体、経営者・技術者等との交流や情報交換を推進

(2) 「つなぐ」取組の推進

- 支援機関ごとの強みなどを整理、検索できるデータベースを活用して、より充実した支援を実施する
- マッチング支援に強い「ものづくりビジネスセンター大阪（MOB I O）」と技術支援に強い産技研による総合的な支援、高度な研究が得意な大学と基盤技術に強い産技研による技術移転等を実施
- 「産技研顧客コミュニケーションサイト」を顧客同士や支援機関との情報交換の場として活用する

2 技術支援機能の強化

(1) 新たなサービスの実施

- 依頼試験・・・解説付き報告書の発行とオーダーメイド対応を実施。ワンデイサービス（仮称）の実施
機器レンタルサービスの可否を検討
- 設備機器開放・インターネットによる予約状況確認サービスと利用時間の延長を実施
- 受託研究・・・簡易受託研究を実施
- 技術者育成・・・オーダーメイド型技術者育成事業を実施
- 製品開発支援・企業からテーマを公募して行う共同開発事業を新たに実施する

(2) 既存サービスの充実

- 技術相談・・・「顧客サービスセンター」による総合的な相談、現地相談等の実施
- 依頼試験・・・信頼性の高い試験結果を提供
- 設備機器開放・予約・受入体制等を改善、機器利用技術講習会の開催等
- 受託研究・・・ニーズの高い新エネ等、高度な受託研究に取り組む。委託企業への職員派遣を実施

(3) 企業の新技術・製品開発のニーズに応える設備機器の整備

- 利用計画、顧客データベースの情報、マーケティング・リサーチに基づき設備機器を整備
- 新たな機器センターとして「金属材料評価センター」（仮称）を設置
- 機器利用技術講習会を開催

(4) 基盤技術や成長分野の技術者育成等

- 技術講習会を開催し、ものづくり基盤技術の技術者を育成。外部機関と連携して高度専門人材を育成

(5) インキュベーション施設を活用した起業家・中小企業等への成長支援

- 設備機器の活用や専門職員による技術支援等、きめ細かくサポートを実施

(6) 技術支援のフォローアップ

- 受託研究、共同研究後の企業の実用化・製品化等をフォローアップ

3 研究開発の推進

【重点的に取り組む研究開発分野】

高度基盤技術、ナノテク新製造技術、新エネ関連技術、環境対応技術、生活支援型産業関連技術

萌芽的な「基盤研究」と、実用化を目指す「発展研究」を実施。経営会議においてプロジェクト研究や発展研究のテーマ決定と研究評価を実施。

(1) 戦略的テーマに関する研究開発

- 新たな「プロジェクト研究」として「ものづくり設計・試作支援工房」を実施
- 研究テーマ等を企業等にアピール、マッチング等に取り組む提案型成果普及事業を実施

(2) 研究開発成果の提案と技術移転

- 顧客データベースにより、研究開発成果の活用が想定される企業を抽出し、個別に技術移転
- 研究発表会の開催等により情報発信
- 大学の先端研究の成果を、技術支援のノウハウを活かして、中小企業へ技術移転
- 府立大学との包括連携協定のもと、共同研究を実施し、研究開発成果を企業の課題解決に活用

4 連携の促進

ものづくりリエゾンセンターを設置し、関係機関との連携を一層推進する

(1) 行政機関、金融機関等との連携による多様な支援

- 大阪府、MOB I O、産業デザインセンター、B2Bネットワーク、金融機関、商工会議所・商工会と連携した企業支援。金融機関への訪問活動を実施。

(2) 産学官連携の推進

- 企業、大学等とのネットワークづくり、データベース充実に努力。府立大学と包括連携協定で共同事業実施

(3) 広域連携の着実な推進

- 関西広域連合参加府県の試験研究機関と情報活用、人材交流、設備機器の共同利用の面で連携

(4) 地域との連携と社会貢献

- テクノステージ和泉の企業等と連携したセミナーや、小中高校生を対象にしたイベントを開催

5 地方独立行政法人大阪市立工業研究所との統合に向けた取組の推進

第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置

1 自主的、自律的な組織運営

- 経営企画室が経営戦略等を企画立案し、自主的・自律的に組織マネジメントを行う
- 顧客サービスセンターと各科が共同してフォローアップに努め、新たな提案、課題解決につなぐ
- 新エネルギー等研究分野横断的技術課題には、科を横断するプロジェクトチームを設置して対応

2 職場、職員の士気を高め、職員の能力を向上させる取組

- 講演等に対する報酬の還元や職員表彰等、職場と職員の士気を高める取組を行う
- 独自の人事評価制度
- 職員を大学、企業、研究機関等に派遣する制度設計に向け関係機関と協議。特に、関西広域連合参加府県の試験研究機関との人材交流について具体化を推進

3 業務の効率化

- 産技研総務事務システムを運用。物品購入手続きを簡素化。施設の大規模改修業務の一部を外部委託

第3 財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置

1 事業収入の確保

- 提案型企業支援、企業の声に応えるサービスの実現や利便性の向上等により、顧客を拡大し収入増加
利用料金は企業二一ズ等を踏まえ受益者負担を前提に設定するとともに、中小企業に配慮した料金設定

2 外部資金の獲得

- 提案公募型研究等について積極的に応募。所内のサポート体制を具体化し採択率向上を目指す

3 予算の効果的な執行等

- 効果的な予算執行や複数年度契約。予算に理事長裁量枠を設け、研究予算の重点配分等を実施

第4 予算(人件費の見積りを含む。)、収支計画及び資金計画

第5 短期借入金の限度額

第6 重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画

第7 剰余金の使途

第8 その他業務運営に関する重要事項の目標を達成するためとるべき措置

第9 大阪府地方独立行政法人法施行細則第4条で定める事項

(3) 平成26年度の主な取組と実績

1) 主な取組 (◎新規の取組)

1. 技術支援機能の強化

(1) 提案型の企業支援

○出かける活動の推進

○既存サービスの充実

(技術相談、依頼試験、設備機器開放、受託研究等)

◎公募型共同開発事業の実施

◎金属材料評価センターの設置

(2) 研究開発の推進

◎ものづくり設計・試作支援工場の設置

◎SIP (戦略的イノベーション創造プログラム) への参画

2. 「つなぐ」取組の推進

◎ものづくりリエゾンセンターの設置・総合対応

⇒提案型の企業支援で、国補助金獲得や共同研究実施

○行政機関、金融機関等との連携

⇒◎公益社団法人産業安全技術協会と連携協定を締結

◎大阪大学大学院工学研究科と研究連携協力協定を締結

3. 自主的、自律的な組織運営

○経営企画室によるマネジメント機能の強化

○事業収入の確保、外部資金の獲得、予算の効果的執行

2) 中期計画に定める数値目標の年度目標と実績

	年度 目標値	H26 実績値	H25 実績値		年度 目標値	H26 実績値	H25 実績値
①現地相談件数	530	989	576	⑥団体支援件数(講師派遣等)	500	668	757
②技術相談件数	58,000	71,710	76,553	⑦講習会等情報 発信件数	30	70	84
③依頼試験等の件数	14,100	14,311	14,277	⑧学会等での発表件数	244	273	319
④受託研究件数	61	159	152	⑨論文等投稿件数	50	84	77
⑤機器利用技術講習会 開催件数	180	240	219	⑩競争的研究資金応募数	28	41	41

【注】上表の実績値は、複数の項目の件数を合計したものであり、次章以降に掲載している件数と一致しないものがある。

(4) 平成26年度の業務実績の評価結果

産技研の各事業年度の業務実績については、地方独立行政法人法に基づき、大阪府地方独立行政法人大阪府立産業技術総合研究所評価委員会(以下、「評価委員会」)による評価を受けることとなっており、平成27年8月31日に開催された平成27年第3回評価委員会において、平成26事業年度の業務実績の評価結果が次のとおり決定された。

全体評価 「全体として年度計画及び中期計画のとおりに進捗している」

○4つの大項目評価について、A評価(「計画どおり」進捗している)が妥当であることを判断した。

○委員会コメント

「地方独立行政法人となってから3年目になり、顧客目線での新たなサービスが次々に開始されるなど、多様な企業ニーズに対応するための柔軟性が向上したといえ、技術支援を通して企業の課題解決に貢献していることは高く評価できる。これからも、サービス向上に向けた新たな取組みや研究所全体のレベルアップを図り、産技研の機能を更に充実させ、大阪の産業の発展に寄与していくことを期待する。」

住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上	S	A	B	C	D	「ものづくりリエゾンセンター」を新たに設置し、企業の技術課題の解決や製品開発の促進に寄与するなど、企業ニーズに的確に対応し、顧客目線でのサービスを実施した。 また、「ものづくり設計試作支援工房」の取組みや国家プロジェクトへの採択などが、外部から客観的にも評価されるなど、サービス向上に取り組み、中期計画を着実に実施していることが認められた。
業務運営の改善及び効率化	S	A	B	C	D	経営企画室が中心となって、理事会・経営会議・四半期報告会等を運営する中で、法人運営の重要な方針決定や業務進捗の管理を行い、適切に組織マネジメントを進めた。 また、法人独自の人事評価制度の本格実施を行うとともに、総務事務システムを活用し、非常勤職員の事務手続きの電子化など事務の効率化を推進しており、計画どおり進捗していると認められた。
財務内容の改善	S	A	B	C	D	自己収入増加に向けた各種の取組、外部資金獲得のためのサポート体制を整備し、前年度を上回る収入となった。 支出面では予算の効率的・効果的執行により、1億7,220万円の当期剰余利益を計上し、財務内容の改善が着実になされていることから、計画どおり進捗していると認められた。

その他業務運営に関する重要事項	S	A	B	C	D	建物及び附属設備の改修について、空調熱源改修工事をCM方式により業者選定するとともに、北側用地について、提案公募を開始した。 また、設備機器の計画的な導入・保守点検を実施し、法令順守と安全確保についてのコンプライアンス規程を作成した。また、情報セキュリティ体制の強化を行った。さらに、リスク管理上の規程順守を徹底したことから、計画どおり進捗していると認められた。

○ 評価区分

- S：特筆すべき進捗状況 A：計画どおり B：おおむね計画どおり
 C：やや遅れている D：重大な改善事項あり

1 「住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上」に関する大項目評価

評価結果と判断理由

○ 小項目評価の集計結果では、A評価（「計画どおり」進捗している）となる。

- ① 企業からの要請による出張相談に加えて、「ものづくりリエゾンセンター」を新たに設置し、積極的に企業ニーズを捉え、産技研の技術や研究成果を活用し、企業の技術課題の解決や製品開発の促進に寄与した。また、これらの活動は企業からも高い評価を受けていることから、年度計画を上回っていると判断した。
- ② 「待ち」から「攻め」への企業支援体制転換のため、数値目標を設定して顧客サービスセンターと各専門科が連携して企業ニーズを探り、さらにリエゾンセンターも支援体制を強化したことで、課題を抱える企業を戦略的に訪問することで十分な実績をあげており、年度計画を上回っていると判断した。
- ③ オーダーメイド依頼試験や、設備の利用時間延長などの取り組みは、利用者目線に立ち、個々の企業活動にきめ細かく対応できたといえ、十分な実績をあげており、年度計画を上回っていると判断した。
- ④ 簡易受託研究件数の増加や簡易受託研究による収入も増加していることや試料の郵送などの新たなサービスにより企業ニーズを的確に捉えることが出来ているといえ、年度計画を上回っていると判断した。
- ⑤ 「金属材料評価センター」や「ものづくり設計試作支援工房」の取組みにより、利用者にとって多角的な利用方法をわかりやすく説明し必要な設備機器を揃えることで、利用者のニーズに応えられる体制を構築したことから、年度計画を上回っていると判断した。
- ⑥ 「ものづくり設計試作支援工房」を立ち上げたことや内閣府による「SIP（戦略的イノベーション創造プログラム）」に「革新的設計生産技術」として採択されたこと、公募型共同開発事業を開始したことは、産技研の機能強化と職員の能力向上につながるとともに、外部資金の確保となっており、客観的にも産技研の技術が高く評価されたことから、年度計画を大幅に上回っていると判断した。
- ⑦ 積極的に研究成果の情報発信を行った成果は、各支援業務の実績として表れているといえ、年度計画を上回っていると判断した。
- ⑧ 「ものづくりリエゾンセンター」に再編し、関係機関との連携や顧客拡大につなげるだけでなく、産学官連携を進めるとともに、地域連携による社会貢献も行っていることから、年度計画を上回っていると判断した。

など、18項目中8項目について、目標以上の成果を上げているほか、他の項目においても中期計画を着実に進捗していることから、大項目評価としては、A評価（「計画どおり進捗」している）が妥当であると判断した。

評価結果	S 特筆すべき 進捗状況	A 計画どおり	B おおむね計画ど おり	C やや遅れている	D 重大な改善事項 あり
------	--------------------	------------	--------------------	--------------	--------------------

2 「業務運営の改善及び効率化」に関する大項目評価

評価結果と判断理由

- 小項目評価の集計結果では、A評価（「計画どおり」進捗している）となる。
- 経営企画室が中心となって理事会、経営会議、四半期報告会などの各種会議を運営する中で、重要な方針の決定や業務進捗の管理を行い、適切に組織をマネジメントした。
人事評価では、24年度に立案した人事評価制度の本格実施を行い、職員説明や評価研修を開催し、円滑実施に努めた。法人独自の総務事務システムを活用するとともに、従来、紙様式により処理していた非常勤職員の事務手続きもシステムによる電子化を行ったことから、大項目評価としては、A評価（「計画どおり進捗」している）が妥当であると判断した。

評価結果	S 特筆すべき 進捗状況	A 計画どおり	B おおむね計画 どおり	C やや遅れている	D 重大な改善事項 あり
------	--------------------	------------	--------------------	--------------	--------------------

3 「財務内容の改善」に関する大項目評価

評価結果と判断理由

- 小項目評価の集計結果では、A評価（「計画どおり」進捗している）となる。
- 自己収入増加に向けた各種の取組、外部資金獲得のために応募をサポートする体制整備、自己収入に繋がる様々な事業がいずれも目標値を上回る実績をあげた結果、前年度比約1,600万円の収入増、事業収入が約2,200万円増、支出面での予算の効率的・効果的執行により当期純利益1億7,220万円を計上し、財務内容の改善を着実に進めていることから、年度計画を上回っており、大項目評価としては、A評価（「計画どおり進捗」している）が妥当であると判断した。

評価結果	S 特筆すべき 進捗状況	A 計画どおり	B おおむね計画 どおり	C やや遅れている	D 重大な改善事項 あり
------	--------------------	------------	--------------------	--------------	--------------------

4 「その他業務運営に関する重要事項」に関する大項目評価

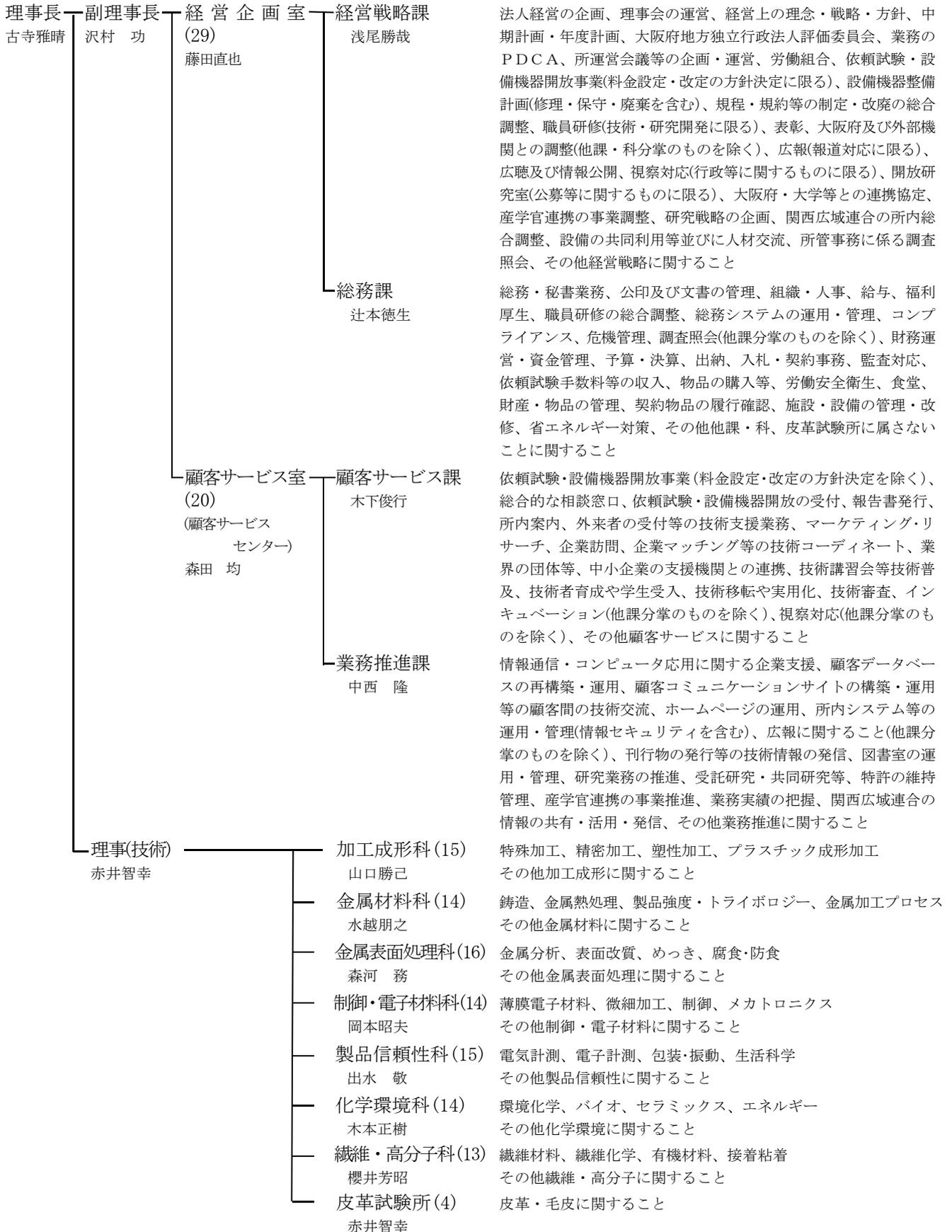
評価結果と判断理由

- 小項目評価の集計結果では、A評価（「計画どおり」進捗している）となる。
- 建物及び附帯設備の改修について、昨年度に引き続き空調熱源改修工事をCM方式により業者を選定するとともに、課題となっていた北側用地の活用について、提案公募を開始した。
また、設備機器について、導入・保守点検ともに計画的に実施し、安全衛生管理等についても、発生した2件のヒヤリハット報告の原因を分析の上、防止策を講じた。さらに、法令遵守と安全確保について、コンプライアンス規程を作成した。また、情報セキュリティ体制の強化を行った。さらに、リスク管理上の規程順守を徹底したことから、大項目評価としては、A評価（「計画どおり進捗」している）が妥当であると判断した。

評価結果	S 特筆すべき 進捗状況	A 計画どおり	B おおむね計画 どおり	C やや遅れている	D 重大な改善事項 あり
------	--------------------	------------	--------------------	--------------	--------------------

2. 組織と業務

(1) 組織と業務



(2) 職員の配置

平成27年3月31日現在

理事長 古寺 雅晴 副理事長 ■沢村 功(兼マネージャー(上席総括)) 理事(技術) ●赤井 智幸(兼マネージャー)
(非)監事 植村 弘樹 (非)監事 小島 康秀

【経営企画室】 室長 ●藤田 直也

【29:事◇2 ●4 事▲3 ○2 事△10 事▽4 主事4】(兼:事▽1)【(人)2 (非)5】

【経営戦略課】 課長 ●浅尾 勝哉

◇田中 秀穂 ●南 久 ●垣辻 篤 ▲江口 孝司 ○竹田 裕紀 ○松永 崇 △西井 秀孝 北野 景子
(非)南 努(研究顧問) (非)四谷 任(産学官連携コーディネータ) (非)佐近 由佳(事務補助)

【総務課】 課長 ◇辻本 徳生(兼マネージャー)

[総務グループ] ▲磯 誠 △小林 仁 △寺本 純子 △庄司 泉 △上原 徹五 △松岡 喬 △中島 治行 △相原 隆司
▽安陵 武文 森 雄彦 中川 愛 下嶋 ひかる (非)橋川 裕子(事務補助) ▽山田 敏文(皮革)
[管理グループ] ▲加納 昇二 △並田 克三 △渡辺 実 ▽太田 妙子 ▽小山田 稔 (兼)▽堀内 葉子
(人)戸田 祐子 (人)尾原 由佳 (非)小田 正明(技術専門スタッフ)

【顧客サービス室】 室長 ●森田 均

◇辻本 徳生(マネージャー兼総務課長) ●山口 勝己(マネージャー兼加工成形科長)

【20:●4 ○7(うちリガー-2) 研究員1 事▽1 再雇用7(うち○2)】(兼:事◇1、●1)【(非)8】

【顧客サービス課】 課長 ●木下 俊行

●岩崎 和弥 ○(リ)久米 秀樹 ○谷口 正志 ○渡辺 義人 ▽堀内 葉子 ○(再)大山 博 ○(再)石倉 信作
(再)日下 忠興 (再)浅澤 英夫 (再)菅井 實夫 (非)嶋田 哲雄(技術連携スタッフ) (非)篠原 哲朗(技術連携スタッフ)
(非)藤井 正秋(技術連携スタッフ) (非)石神 逸男(産学官連携コーディネータ) (非)稲葉 智恵美(司書) (非)大井陽子(事務補助)
(非)辻野 佳代子(事務補助)

【業務推進課】 課長 ●中西 隆

○(リ)宮崎 克彦 ○中辻 秀和 (再)近藤 敬 (再)野口 修一 (非)田中 祐美子(事務補助)
[情報通信 担当]○新田 仁 ○平松 初珠 西野 淳

【加工成形科】 科長 ●山口 勝己(兼マネージャー)

【15:●1 ○9(うちリガー-2) 研究員5】【(非)2】

[特殊加工・精密加工 担当] ○(リ)足立 和俊 ○萩野 秀樹 ○本田 索郎 ○安木 誠一 ○渡邊 幸司 山口 拓人
柳田 大祐 川村 誠 (非)永田 芳樹(技術専門スタッフ)
[塑性加工・プラスチック加工 担当] ○(リ)白川 信彦 ○吉川 忠作 ○奥村 俊彦 ○中本 貴之 四宮 徳章 木村 貴広
(非)五福 伊八郎(技術専門スタッフ)

【金属材料科】 科長 ●水越 朋之

【14:●1 ○9(うちリガー-2) 研究員4】

[鑄造・金属熱処理・トライボロジー 担当] ○(リ)武村 守 ○星野 英光 ○横山 雄二郎 ○松室 光昭 ○道山 泰宏
新井 美絵 濱田 真行 柴田 顕弘
[製品強度・金属加工プロセス 担当] ○(リ)小栗 泰造 ○森岡 亮治郎 ○平田 智丈 ○田中 努 内田 壮平

【金属表面処理科】 科長 ●森河 務

【16:●1 ○10(うちリガー-2) 研究員5】【(非)1】

[金属分析・表面改質 担当] ○(リ)三浦 健一 ○上田 順弘 ○山内 尚彦 ○塚原 秀和 ○足立 振一郎 ○岡本 明
○柴川 元雄 小島 淳平
[めっき・腐食・防食 担当] ○(リ)中出 卓男 ○左藤 眞市 ○西村 崇 長瀧 敬行 斉藤 誠 林 彰平 佐谷 真那実
(非)永畑 俊洋(技術専門スタッフ)

【制御・電子材料科】 科長 ●岡本 昭夫

【14:●1 ○8(うちリガー-2) 研究員5】【(非)4】

[薄膜電子材料・微細加工 担当] ○(リ)寛 芳治 ○田中 恒久 ○佐藤 和郎 ○村上 修一 ○宇野 真由美 山田 義春
近藤 裕佑 中山 健吾 (非)濱本 睦(技術専門スタッフ) (非)田村 智子(技術専門スタッフ) (非)車 溥相(技術専門スタッフ)
(非)竹谷 純一(研究顧問)
[電子システム・メカトロニクス 担当] ○(リ)朴 忠植 ○大川 裕蔵 ○北川 貴弘 金岡 祐介 喜多 俊輔

【製品信頼性科】 科長 ●出水 敬 【15:●1 ○9(うちリダ-2) 研究員5】【(非):1】(兼:(非)1)
 [電気・電子計測 担当] ○(リ)松本 元一 ○田中 健一郎 ○石島 悌 山東 悠介 伊藤 盛通 岩田 晋弥
 (非)源 光一(技術専門スタッフ)
 [包装・振動衝撃・生活科学 担当] ○(リ)中嶋 隆勝 ○袖岡 孝好 ○片桐 真子 ○山本 貴則 ○津田 和城 ○平井 学
 細山 亮 堀口 翔伍 (非)小田 正明(技術専門スタッフ)

【化学環境科】 科長 ●木本 正樹 【14:●1 ○8(うちリダ-2) 研究員5】【(非)2】
 [環境化学・バイオ 担当] ○(リ)中島 陽一 ○増井 昭彦 ○小河 宏 ○吉岡 弥生 ○井川 聡 ○林 寛一
 (非)田中 寿昭(技術専門スタッフ)
 [セラミックス・エネルギー 担当] ○(リ)稲村 偉 ○井本 泰造 長谷川 泰則 大山 将央 園村 浩介 尾崎 友厚 陶山 剛
 (非)出張 一博(技術専門スタッフ)

【繊維・高分子科】 科長 ●櫻井 芳昭 【13:●1 ○5(うちリダ-2) 事▽1 研究員6】
 [繊維材料・繊維化学 担当] ○(リ)喜多 幸司 ○西村 正樹 陰地 威史 中橋 明子 森 隆志 山下 怜子 ▽宮崎 逸代
 [有機材料・高分子材料 担当] ○(リ)館 秀樹 ○日置 亜也子 ○井上 陽太郎 田中 剛 米川 穰

【皮革試験所】 所長 (兼)●赤井 智幸 【4:○1 再雇用3(うちリダ-1)】(兼:●1、▽1)【(非)1】
 ○(再)(リ)稲次 俊敬 (兼)▽山田 敏文
 [皮革・毛皮 担当] ○道志 智 (再)奥村 章 (再)田原 充 (非)吉川 章江(技術専門スタッフ)

■:部長級 ◆:次長級 ●:総括研究員 ◇:課長級 ▲:課長補佐級 ○:主任研究員 △:主査級 ▽:副主査級
 (再):再雇用職員 (リ):リーダー (兼):兼務 (人):人材派遣 (非):非常勤職員

職種・職階	理事長	事務職							研究職				合計
		部長級 (副理事長)	次長級	課長級	課長 補佐級	主査級	副主査級 及び一般	小計	総括 研究員級*	主任 研究員級	研究員級	小計	
職員	1						2	2	16	68	35	119	122
再雇用										3	7	10	10
任期付						2		2			1	1	3
府派遣		1		2	3	8	8	22					22
計	1	1		2	3	10	10	26	16	71	43	130	157

*理事1名を含む

人材派遣:2名

非常勤職員:26名(監事2、研究顧問2、技術専門スタッフ11、技術連携スタッフ3、産官学連携コーディネーター2
 司書1、事務補助5)

3. 研究業務

当所では府内の中小企業が強みを持つ産業分野において、更なる基盤技術力高度化を目指して研究開発を行うとともに、得られた成果は、研究発表会、各種学会・研究会での発表、各学協会への報文投稿等を行っている。また、国や各種財団等の提案公募型の研究開発事業に積極的に応募し、外部資金の獲得を目指すとともに、研究員のレベルアップを図っている。

研究業務はそのステージを明確にするため、特別研究、プロジェクト研究、発展研究、基盤研究、企業・大学等との共同研究の5種類に分類して以下のとおり実施した。

(1) 特別研究 (36件)

今後の府内企業又は法人の技術力の発展に極めて重要であると思われる研究で、国、独立行政法人、特別法により設立された特殊法人、民法第34条に規定する公益法人等の補助事業又は委託事業の指定を受けた研究。

《戦略的基盤技術高度化支援事業「サポイン」》

我が国製造業の国際競争力の強化と新たな事業の創出を目指し、中小企業のものづくり基盤技術(鑄造、鍛造、切削、めっき等)に資する革新的かつハイリスクな研究開発等を促進することを目的とする研究。

[題目] 「新規なダイヤモンド接合技術を開発し、革新的機能と低価格を備えたCMPコンディショナの開発に適応する」の開発

[期間] 26. 9. 17～29. 3. 15

[担当者] 金属材料科：武村 守、濱田真行、内田壮平
加工成形科：萩野秀樹、四宮徳章

[成果の概要] ダイヤモンドのろう付け接合部のシミュレーションをするための基礎データ取得を目的に、活性銀ろう材の機械的物性や熱膨張率などを測定した。また、今後の新規ろう材開発に向けての活性銀ろう材の溶解挙動や金属組織学的検討を行った。

[題目] 高性能フレネルレンズ用金型および金型材料の開発

[期間] 24. 11. 1～27. 3. 31

[担当者] 金属表面処理科：中出卓男、森河 務、長瀧敬行
足立振一郎、小島淳平、林 彰平

[成果の概要] フレネルレンズ用金型へのめっき皮膜形成において、めっきの高速化およびめっきの試作において発生するブツの原因調査を行った。高速化については、かくはん速度および陰極電流密度の制御によって当初目標としていた析出速度を達成することができた。ブツの発生は、素材の表面状態が起因している可能性が高いこと、また正常部とブツ部では結晶構造が異なることを明らかにした。

[題目] 半導体製造用CMPパッドコンディショナーへのアモルファスクロムめっき皮膜形成技術の開発

[期間] 25. 10. 1～28. 3. 31

[担当者] 金属表面処理科：中出卓男、森河 務、林 彰平
長瀧敬行、小島淳平、岡本 明、斉藤 誠

[成果の概要] ニッケルめっき上にアモルファスクロムめっきを施すことにより、酸性研磨スラリー液中24時間浸漬後においても、ニッケルおよびクロムの腐食による溶出は認められなかった。また、アモルファスクロムめっきのテーバー磨耗試験における磨耗量は、目標値以下となり、優れた耐磨耗性を有することがわかった。また、開発したアモルファスクロムめっき浴は、目標寿命の約2倍の期間でも安定的にめっきができることを確認した。

[題目] 熱可塑性樹脂部材の均一微細発泡による高強度・軽量化を可能とする高性能発泡剤の開発

[期間] 26. 10. 1～29. 3. 31

[担当者] 繊維高分子科 櫻井芳昭、中橋明子

[成果の概要] 本事業の目的は、発泡・熱可塑性樹脂部材における耐久性の制御技術を確立することであり、熱可塑性樹脂成型物の耐候性試験を実施した。耐候性試験を通じ、発現する変化を観察、評価することで、耐久性に優れた樹脂成型物の作製指針を得ることである。ベースの樹脂として使用するPP(ホモおよびブロック)の耐候性試験を行った。検討結果から、試験時間が長くなるにつれ、試験片の形状が変化し、強度が低下することが明らかになった。また、試験片の形状変化には、その試験片を成型する過程も影響を与えることが示唆された。

《先導的産業技術創出事業(若手研究グラント)》

我が国の将来の産業技術力を支える革新的な産業技術シーズの創出と、それを担う次世代人材の育成を目的とし、産学官連携の集中研究拠点と連携した「拠点連携研究」や、グリーン・イノベーション及びライフ・イノベーションのための「課題解決研究」を行う大学・公的研究機関に所属する若手研究者(個人又はチーム)に対する助成研究。

[題目] 強誘電体MEMSによる高効率振動発電素子の開発

[期間] 23. 10. 1～27. 9. 30

[担当者] 制御・電子材料科：村上修一、佐藤和郎
金属表面処理科：中出卓男、長瀧敬行
製品信頼性科：中嶋隆勝

[成果の概要] 近年、MEMS技術を使った振動発電デバイスが注目されている。その性能向上には梁に錘を形成することが重要なポイントの一つとなる。めっきプロセスによる錘形成を試みた。ピロリン酸銅めっき液を使っためっきプロセスと、フォトリソグラフィとを組み合わせることで錘形成技術の確立を行った。また、有限要素法による振動モード解析による複数梁構造の設計の迅速化について、振動モード解析結果と片持ち梁の実験結果とが一致することを確認し、複数梁構造についても、今後の設計の迅速化に目処がついた。

《戦略的省エネルギー技術革新プログラム》

我が国における省エネルギー型経済社会の構築及び産業競争力の強化に寄与することを目的とする研究。

[題目] 革新的高性能有機トランジスタを用いたプラスチック電子タグの開発

[期間] 25. 1. 10～27. 3. 31

[担当者] 制御・電子材料科：宇野真由美、金岡祐介

田中恒久、村上修一、車 溥相、中山健吾、近藤裕佑

[成果の概要] 温度センシング機能をもつ非接触式タグについて、フレキシブル温度センサと有機読み出し回路、メモリ部の開発を担当した。プロトタイプデバイスにおいて、温度データを含む多ビットのデジタルデータ転送に成功した。P型については移動度 $10\text{cm}^2/\text{Vs}$ を超える高移動度を得、p型、n型両方を組み合わせた有機 CMOS 回路の開発を行った。本結果は、印刷できる有機半導体のデバイスで世界初であり、nano tech 2015 展示会と同時にプレスリリースを行い、新聞各紙などにおいて取り上げられるなど、大きな反響を得た。

《戦略的創造研究推進事業先端的低炭素化技術開発》

今後の温室効果ガスの排出量を大幅に削減し、明るく豊かな低炭素社会の実現に大きく貢献する技術を創出するための挑戦的な研究開発を推進する事業

[題 目] 電解質層の薄層化技術

[期 間] 25. 11. 1~31. 3. 31

[担当者] 繊維・高分子科：櫻井芳昭

化学環境科：長谷川泰則、園村浩介、稲村 偉

[成果の概要] より高性能な全固体電池を開発するためには、抵抗が大きな固体電解質層の厚さをできるだけ減らす必要がある。そこで、固体電解質層の薄層化技術の確立を目指して、薄層化に適した固体電解質をミリング法により調製し、それを用いた固体電解質シートの作製や全固体電池の試作を行った。それぞれの性能についても評価を行い、十分な電池性能を示すことがわかった。今後は、固体電解質シートの更なる改良や大面積化を行い、それらを用いた全固体電池を作製し、出力特性やサイクル特性、エネルギー密度の向上を目指す予定である。

《戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)》

総合科学技術・イノベーション会議が自らの司令塔機能を発揮して、府省の枠や旧来の分野の枠を超えたマネジメントに主導的な役割を果たすことを通じて、科学技術イノベーションを実現するために新たに創設するプログラム。

[題 目] 三次元異方性カスタマイズ設計・付加製造拠点の構築と地域実証

[期 間] 26. 10. 2~28. 3. 31

[担当者] 加工成形科：中本貴之、山口勝己、木村貴広

白川信彦、四宮徳章、吉川忠作、萩野秀樹、山口拓人

[成果の概要] 本プログラムへの新規参入企業の公募と抽出に向けて、関西地区を中心とし、超上流デライト設計と革新的生産・製造技術を両輪とした一気通貫型ものづくりの広報活動を実践した。さらには、名刺交換会、相談会を通じて将来的な新規参入企業のマッチングを図っている。また、人材育成のための高度ものづくり教育プログラムの実施に向けて、産技研主催の講演、技術セミナーによる普及活動をスタートさせた。さらには、官学の連携を強化するため、産技研と大阪大学との連携協定を締結した。

[題 目] 新溶射技術の実用化技術確立と耐食性加速試験及び実環境評価

[期 間] 26. 10. 1~31. 3. 31

[担当者] 金属表面処理科：足立振一郎

[成果の概要] インフラ構造物の防食溶射皮膜として現在施工されている Zn-Al 合金および Al-Mg 合金溶射皮膜に関して、皮膜断面の組織観察および SEM-EDX を用いた元素分析を行い、気孔などの欠陥、溶射プロセスにおける酸化の影響および固

溶元素の分布状況などを調べた。また、新規に開発した溶射材料を用いた溶射皮膜の組成を蛍光 X 線装置により測定し、添加金属が溶射皮膜にどの程度含有されているか調査した。新規に開発する溶射材料による防食皮膜においても、偏析のない均一な元素の固溶が期待できると考えられる。

《研究成果最適展開支援事業(A-STEP)》

大学・公的研究機関等で生まれた研究成果を基にした実用化を目指すための幅広い研究開発フェーズを対象とした技術移転支援制度による研究。

[題 目] 放電加工による PCD ダイシングブレードの微細・精密加工技術の開発

[期 間] 27. 2. 1~28. 1. 31

[担当者] 加工成形科：渡邊幸司、柳田大祐、南 久

[成果の概要] 次世代半導体の製造において、必須技術の一つであるデバイス基板のダイシング(ウェハー上に形成された半導体素子をチップ化するための切断加工)用超精密 PCD ブレードを製造する技術の開発を目的に、PCD ブレードの放電加工技術について検討した。PCD ブレードの切れ刃生成に適した加工法を検討した結果、ブレード面に切れ刃となる多数の凹凸を形成できることを見出した。

[題 目] 3D有機トランジスタを用いたフレキシブル接触圧センサアレイの開発

[期 間] 26. 2. 1~27. 1. 31

[担当者] 制御・電子材料科：宇野真由美、金岡祐介
杉村乾次

[成果の概要] 縦型チャネルを有する 3D-OFETs 構造を用いた接触圧センサについて、印加荷重範囲の広域化のために、3D-OFETs を構成する弾性体材料(リブ部)に異なる数種類の有機材料を用いることにより、荷重範囲が $0.93\text{mN}\sim 100\text{N}$ と非常に広い荷重範囲での定量的な荷重検知を可能にした。また、単素子でも荷重印加方向の検知が可能である素子構造を開発し、方向検知の原理確認を行ったとともに、アレイ化した素子についての設計・作製と評価を行い、アレイ素子実現に向けての課題抽出を行った。

《科学研究費補助金》

人文・社会科学から自然科学まで全ての分野にわたり、基礎から応用までのあらゆる「学術研究」(研究者の自由な発想に基づく研究)を格段に発展させることを目的とする「競争的研究資金」であり、ピア・レビューによる審査を経て、独創的・先駆的な研究に対して日本学術振興会が助成を行う研究。

[題 目] ステンレス溶射皮膜における S 相の耐腐食性の改善と硬化機構の解明

[期 間] 25. 4. 1~28. 3. 31

[担当者] 金属表面処理科：足立振一郎、上田順弘
柴川元雄

[成果の概要] コールドスプレー溶射装置を用いて SUS316L 溶射皮膜を作製したが、成膜時の加工硬化により粒子の塑性変形が妨げられるため、気孔および亀裂などの欠陥が顕著に皮膜に認められた。そこで、コールドスプレー条件、粉末粒径および溶射距離などを検討した結果、ある程度緻密な溶射皮膜を形成することができた。また、673 K および 723 K の温度でプラズマ浸炭処理をしたところ、窒化処理と同様に硬さおよび耐磨耗性の大幅な向上が認められた。

[題 目] UBM スパッタ法によるイオンアシスト効果を利用した金属ガラス薄膜の膜質制御

[期 間] 26. 4. 17~29. 3. 31

[担当者] 金属表面処理科：小島淳平、三浦健一

[成果の概要] UBM スパッタ法によるイオンアシスト効果がTi-Cu 基金属ガラス膜の膜質に与える影響を調査した。具体的には、基板バイアス電圧を0~300Vの範囲で変化させてSi 基板上に成膜を行い、室温硬さ、熱特性、膜組成、膜密度、過冷却液体領域での塑性変形能の違いを調査した。顕著な結果として、バイアス電圧の増加に伴い、過冷却液体領域が拡大することがわかった。さらに、高バイアス電圧を印加した膜は、過冷却液体領域での塑性変形能に優れることもわかった。

[題 目] 3次元有機トランジスタを用いた有機チャネル高周波特性解明と高速デバイスの開発

[期 間] 24. 4. 2~28. 3. 31

[担当者] 制御・電子材料科：宇野真由美、山田養春
金岡祐介

[成果の概要] 塗布法で高移動度の有機半導体膜を作製し、有機材料へのダメージを極小化してトランジスタ構造を作製した。有機半導体と金属電極との接触抵抗を測定した結果、p型については62 Ω・cm、n型については600 Ω・cm以下という、これまでにない非常に低い値を得ることができた。トランジスタの高速応答のためには、短チャネル、高移動度を実現することが重要であるが、本デバイスではこれが実現している。また高い周波数応答が得られる理由について考察し、これらの結果を論文に発表した。

[題 目] XML コーパスからの抽出データに基づく日本語学術ライティング教材作成法の研究

[期 間] 25. 4. 1~28. 3. 31

[担当者] 製品信頼性科：石島 悌

[成果の概要] 統計解析向けプログラミング言語Rによるソフトウェア作成や、成果物を効率的に管理できるソフトウェア開発プロジェクトのためのGitHubなどの活用を目指していたが、当初計画していた産技研の公開技術文書の解析までは至らなかった。

[題 目] 高分子ナノコンポジットにおける電気トリー発生原理の解明と進展制御

[期 間] 26. 4. 1~29. 3. 31

[担当者] 製品信頼性科：岩田晋弥、石島 悌、山東悠介
伊藤盛通

[成果の概要] 電気トリーは絶縁破壊の前駆現象であり、その発生や進展を抑制することは、絶縁材料の長寿命化という観点から非常に重要である。電気トリーの3次元的な構造解析と計算機シミュレーションのアルゴリズム構築を目標として、構造解析をSPRING-8 BL20XUにおけるX線CT装置を用いることで、空間分解能1.5μmの撮影に成功した。また、Dielectric Breakdown Modelに基づく電気トリー描画アルゴリズムを構築し、材料中での進展を再現することができた。

[題 目] 看護師と患者の生体リズムの同調情報を活用した看護暗黙知の修得支援システムの研究

[期 間] 26. 4. 1~27. 3. 31

[担当者] 製品信頼性科：片桐真子

[成果の概要] 看護技術における「熟練の技(わざ)」や「コツ」などの「暗黙知」の特徴を、静脈注射実施時の手技を例に脳波および呼吸、心拍変動などの生体データから看護技術暗黙知の修得を支援するシステムの開発を目的として行った。心電図の心拍変動から、看護師と患者における明らかな同調

現象は得られなかったが、手技時の看護師と患者の心理状態を数値化することができた。さらに、熟練看護師と初学者との違いを解析し定量化することによって、伝承しにくい看護実践知や経験値の可視化につなげることができた。

[題 目] 歩行に伴う人体帯電の予測を目的とした接触帯電特性を測定するシステムの開発

[期 間] 24. 4. 1~27. 3. 31

[担当者] 製品信頼性科：平井 学

[成果の概要] 絶縁体同士で摩擦を極力抑制して接触させたときの接触帯電量を測定する装置を考案し作製した。接触による静電気の発生は未解明な領域であり、実験を通じて新たな知見が得られた。従来、物と物とを接触させるだけで帯電するという説明が主流であったが、今回得られた成果ではその説明は必ずしも正しいとは言えない可能性があることを示唆している。この知見は、プラスチックフィルムやガラス基板などを取り扱うメカ等で頻繁に発生する剥離帯電の対策に活かすことができる。

[題 目] 振動試験の適正化に役立つ非加振方向の振動現象解明および試験条件導出理論の構築

[期 間] 25. 5. 1~28. 3. 31

[担当者] 製品信頼性科：津田和城、中嶋隆勝、細山 亮

[成果の概要] 内容品の非加振方向への振動発生原因を明らかにするため、高速度カメラを用いて箱内の内容品の振動挙動を観察した。その結果、加振中に内容品がバランスを崩し、その状態で加振され3次元に振動することが原因であることが確認できた。次に、輸送振動の詳細を明らかにするために、輸送振動がどのような振動で構成され、どのような振動が内容品の疲労に影響を及ぼしているのかを調べた。さらに、輸送振動を代表するPSD(疲労等価PSD)を算出するために、輸送シナリオの作成やサブシナリオごとの計算などが不要な、PSD算出法を提案した。

[題 目] 新奇構造を持つ多色マイクロレンズアレイのナノ顔料分散型ポリマーコロイドによる実現

[期 間] 25. 5. 20~27. 3. 31

[担当者] 繊維・高分子科：櫻井芳昭

制御・電子材料科：佐藤和郎

[成果の概要] 集光および色彩機能を併せ持つカラーマイクロレンズアレイ(CMA)の作製方法の検討を行った。ナノ顔料を分散させた水溶液中に界面活性剤を添加することで、ナノ顔料分散型コロイドの作製に成功した。さらに、このナノ顔料分散型コロイドを用いた電着およびフォトリソグラフィ技術を組み合わせることで、導電性金属酸化物から構成される膜上へ赤、緑、および青色から構成されるCMAを容易に得ることができた。なお、コロイドの極性(アニオン、またはカチオン性)に関係なく、CMAが作製できる。

[題 目] 機能性有機材料の開発

[期 間] 25. 5. 22~28. 3. 31

[担当者] 繊維・高分子科：舘 秀樹、井上陽太郎

[成果の概要] 光照射により分解反応を引き起こす二官能および三官能光分解架橋剤を用い、機能性粘着剤の合成および評価を行った。得られた粘着剤の光分解特性および光剥離性評価を行い、易剥離接・粘着剤へ利用可能であることを見出した。さらに応用を検討していく予定である。

[題 目] 保存安定性に優れたダブルトリガー型刺激応答性
易剥離粘着技術の開発

[期 間] 26. 4. 1~29. 3. 31

[担当者] 繊維・高分子科：舘 秀樹、井上陽太郎

[成果の概要] 超音波照射により易剥離可能な機能性粘着剤の最適化を中心に行った。熱酸発生剤を含有したマイクロカプセルは、超音波照射によりカプセルの破壊が起り、熱酸発生剤の放出が起ることがわかっている。超音波照射に伴う酸発生について、pH 測定や酸塩基指示薬を用いて発生した酸の可視化を行った。さらに、マイクロカプセルを含有した粘着剤の耐熱耐久性について検討を行い、80° C で 1 時間の加熱に安定な粘着剤の開発に成功した。

《皮革産業振興対策事業費補助金》

我が国皮革産業の競争力強化を図るため、自ら改革意欲を持って前向きな取組みを行う事業者に対して、経済産業省の皮革産業振興対策事業費補助金による事業資金の支援事業。

[題 目] 環境対応革開発実用化研究

[期 間] 26. 7. 4~27. 3. 31

[担当者] 皮革試験所：稲次俊敏、田原 充、奥村 章
道志 智、吉川章江

繊維・高分子科：陰地威史、宮崎逸代

[成果の概要] 革本来の透湿性や吸湿性を損なうことなく、また、天然皮革独特の柔軟性に優れ、かつ高い染色堅ろう性を持った黒色染色革の開発を目的に研究を行った。その結果、市販モノアルキルリン酸エステルを加脂剤として使用して、吸・透湿性を低下させずに耐水性や柔軟性を向上させることができた。さらに、リン酸化染料と可溶性硫化染料を併用した黒色染色革の摩擦堅ろう度は 3~4 級程度とやや低かったが、アルカリ性汗試験、洗濯試験、耐光性などは 4~5 級と優れていた。この染色革を加熱処理しても、6 価クロムは全く検出されなかった。

《地域産業活性化支援事業》

地域中小企業の競争力強化及び地域経済活性化支援を目的として、産総研内に地域中小企業ニーズを取り込み、産総研が保有する技術を活用して課題解決のための研究開発。

[題 目] 赤外レーザー光吸収によるマイクロパターン光触媒
センシングの評価

[期 間] 26. 11. 17~27. 2. 28

[担当者] 繊維・高分子科：日置亜也子

[成果の概要] 光触媒活性を持つ酸化チタン微粒子からなるマイクロパターンを作製し、赤外レーザーを内部に導入しながらこのパターンを分解対象ガスに曝した時の、赤外レーザーの光量の変化をモニタリングしたところ、分解対象ガスの濃度と赤外レーザー光量に相関関係があることを確認した。この結果を応用すれば、赤外レーザーを用いた光吸収測定により酸化チタン微粒子の光触媒活性を評価できることから、マイクロパターンを利用した新規な光触媒センシングの可能性を見出した。

《一般社団法人日本塑性加工学会塑性加工技術振興事業基金 研究助成基金若手研究者研究助成》

公的研究機関における塑性加工に関連する研究の活性化のため、とりわけ若手研究者の研究活動を支援する助成研究。

[題 目] 高精度衝撃押し出し成形のためのサーボプレススラ
イドモーションの高度化

[期 間] 25. 4. 1~27. 3. 31

[担当者] 加工成形科：四宮徳章、白川信彦

[成果の概要] 角筒インパクト成形において、成形精度を高めるために、サーボプレスのスライドモーション制御の検討を行った。まず、成形不良が発生する原因について調査した。その結果、成形初期におけるパンチの曲げ方向への弾性変形が板厚精度に影響を及ぼすことがわかった。成形初期においてスラグがダイに充満するまでの間に、パンチの進行・後退を繰り返すパルスモーションを行うことで、パンチの曲げ方向への弾性変形を低減でき、成形品の板厚精度を高めることができた。

《公益財団法人天田財団研究助成》

『21世紀のものづくりの基盤』を構築する金属等様々な材料の諸特性を利用した加工に関連する独創的な研究に係る助成事業を通じて、製品の軽量化、小型化、高強度化、高機能化や製造工程における省資源化、省エネルギー化等々、金属等の加工に関する新しい科学技術の創出と研究過程において育まれる人材の育成など、産業と学術の振興に広く寄与することを目的とする助成研究。

[題 目] ポリマーの熱分解生成物を利用したレーザー合金化
によるチタンの表面硬化

[期 間] 25. 12. 16~27. 3. 31

[担当者] 加工成形科：山口拓人、萩野秀樹

[成果の概要] チタンの表面硬化を目的として、光透過性の樹脂を使用した新規レーザー合金化プロセスを試みた。チタン基材の上に透明な樹脂を塗布してレーザー照射を行うと、レーザー光は樹脂層を透過し、チタン基材表面と樹脂の界面でレーザーが吸収されることがわかった。この際、熔融状態のチタンと樹脂の熱分解生成物が反応することにより、表面に炭化チタンを主成分とする化合物層が形成されることを見出した。化合物層は硬度が高く、耐摩耗性に優れていることがわかった。

[題 目] NC ダイクッションとスライドモーション制御を
適用したフィルムレスストレッチドロー成形

[期 間] 26. 1. 20~28. 3. 31

[担当者] 加工成形科：白川信彦、四宮徳章

[成果の概要] 円筒容器を対象にした成形解析を行って再絞りおよびストレッチドローを実現できる成形条件を探索し、これに基づいて金型設計を行い、3種類のダイ肩丸みに対応した実験用金型を製作した。この金型を用いて SPCC、A5052P-H34 を対象にした成形実験を行い、種々のダイ肩丸みおよびクッション力の下で、通常の再絞りに比べて深い容器が得られる条件を明らかにした。特に SPCC においては、NC ダイクッションによるクッション力制御を成形中に適用することにより、割れを回避しつつ大きなストレッチ効果が得られることを明らかにした。

[題 目] 超音波を用いた金型内部の温度計測技術の開発

[期 間] 26. 12. 17~29. 3. 31

[担当者] 加工成形科：四宮徳章、白川信彦、安木誠一

[成果の概要] 超音波の音速から材料内部の温度分布を求めるプログラムを作成し、まず 360 度方向からの CT アルゴリズム(フーリエ変換法)を利用して温度分布を求めた。その結果、超音波ビームをファンビームとすると測定誤差が大きくなるが、ファンビームから平行ビームへ空間補正を行うと測定精度が向上した。しかしながら、全体的に測定誤差が大きいこと、ならびに、360 度方向からの投影処理では現実的には用いることができないため、角度制限を行った条件で計測が可能なプログラムへ改良する必要がある。

[題 目] Fe-Al 系金属間化合物の大ひずみ領域での変形挙動に関する研究

[期 間] 26. 10. 1~28. 3. 31

[担当者] 金属材料科: 平田智丈、田中 努、内田壮平

[成果の概要] 金属間化合物(Intermetallic Compound、以下IMC)は、軽量で高温強度や耐酸化性に優れるが、大半のIMCが非常に脆く、安全重視の構造部材においては、その適用は限定的である。そこで、IMCの変形挙動の詳細な解析を通して、結晶学的観点から塑性変形能に優れたIMCの設計指針の構築を目指し、種々の結晶構造を有するIMCを数種類準備して、それらの変形前の解析を進めた。

[題 目] 真空アーク蒸着法によるc-BN膜合成に適用可能なターゲット材料の創製

[期 間] 26. 1. 20~28. 3. 31

[担当者] 金属表面処理科: 三浦健一、小島淳平

化学環境科: 園村浩介

顧客サービス課: 渡辺義人

経営戦略課: 垣辻 篤

[成果の概要] B₄C焼結体のアーク放電耐性に及ぼす原料粉末メカニカルミリングの影響について調べたが、効果は確認できなかった。一方、B₄CおよびB原料粉末への炭素繊維添加焼結を試みた結果、いずれの原料粉末の場合でもアーク放電に耐えうる焼結体を作製できることがわかった。このアーク放電耐性の向上は、炭素繊維そのものの効果であり、焼結体の密度に無関係であることを確認した。また、B+炭素繊維の一連の焼結実験から、アーク放電に耐えうる炭素繊維添加の下限値を特定した。

[題 目] チャンネル型微細溝を有した塑性加工金型用硬質圧膜の開発

[期 間] 24. 10. 1~27. 3. 31

[担当者] 金属表面処理科: 小島淳平、三浦健一、四宮徳章
森河 務

[成果の概要] 近年、金属材料部材の薄肉・高強度化が進み、金型の使用環境は苛酷になってきている。その状況下でも、品物の高精度化、生産性向上、低環境負荷加工が求められており、金型の耐久性向上と潤滑油の使用量削減が求められている。そこで、微細で連続的な網目状の溝(以下、チャンネル型と呼ぶ)を有した硬質厚膜を新たに開発するのが目的として行った結果、チャンネル型微細溝を有した膜厚10μmのCrN厚膜の作製に成功した。本開発膜はSUS304板材の円筒深絞り試験において成型荷重の低減と優れた保油性による耐焼き付き性向上を示した。

《公益財団法人池谷科学技術振興財団研究助成》

先端材料及びこれに関連する科学技術分野において研究活動を行う研究者又は研究機関に対する助成研究。

[題 目] レアメタルフリー酸化物材料を用いたフレキシブルディスプレイ用高移動度薄膜トランジスタの開発

[期 間] 26. 4. 1~27. 3. 31

[担当者] 制御・電子材料科: 佐藤和郎、山田義春
村上修一、笥 芳治

繊維・高分子科: 櫻井芳昭

[成果の概要] ZnO-SnO₂(ZTO)材料を用いたディスプレイ駆動用高性能薄膜トランジスタ(TFT)の開発を目的とし、ZTO成膜時のパラメータ(RFパワーやスパッタリング圧力)とTFT特性の関係を明らかにすることができた。また、非加熱スパッタリングの成膜手法により、high-k材料であるAl₂O₃やY₂O₃薄膜を作製し、TFTのゲート絶縁膜として使用することを試みた。

その結果、Y₂O₃スパッタリング薄膜をゲート絶縁膜とするZTOを用いたTFTの動作を確認することができた。

[題 目] 超音波照射により剥離可能なダブルトリガー型易剥離粘着剤の開発

[期 間] 26. 4. 1~27. 3. 31

[担当者] 繊維・高分子科: 館 秀樹

[成果の概要] マイクロカプセルと粘着剤を組み合わせることで、超音波と加熱の2つの刺激により易剥離可能な粘着剤を作成することができた。具体的には、熱酸発生剤を内包させたマイクロカプセルを作製し、耐熱性および酸の発生について評価を行った。耐熱性の高い熱酸発生剤を用いることで80°Cまでの耐熱性を有するマイクロカプセルの作製に成功した。このマイクロカプセルと分解型粘着剤を組み合わせた粘着剤は、加熱⇒超音波照射の順に処理を行うことで、2段階の刺激で剥離が可能となり、ダブルトリガー型易剥離粘着剤として利用可能であることを見出した。

《公益財団法人能村膜構造技術振興財団研究助成》

膜材料の開発・応用、膜面応力の解析方法、構造物としての新用途・膜加工法・膜架構造の研究等、また膜構造の発展に有意義な諸々の助成研究。

[題 目] ガス透過性防水シートの震災廃棄物カバーシートとしての適用に関する研究

[期 間] 26. 4. 1~27. 3. 31

[担当者] 繊維・高分子科: 西村正樹

[成果の概要] 除染廃棄物仮置場用上部シートとして実適用されているガス透過性防水シートに関し、前年度に引き続き、屋外実暴露実験による耐候性の検証、透湿現象を含む熱放散性に関する検討、を実施した。その結果、耐候性については、2年の屋外暴露後も、ガス透過性防水シートは実用上問題無いことが確認できた。また、熱放散性に関しては、内部が高温高湿になるほど透湿現象を含む熱放散性が顕在化し、内部が80°Cの飽和状態の場合、ガス透過性防水シートの熱放散性が遮水シートを上回ることを確認した。

《公益財団法人京都技術科学センター研究開発助成》

科学技術分野において将来の発展を期待される優秀な研究開発に対する研究開発費の助成研究。

[題 目] 高機能性電気絶縁材料の創製による電気トリー進展制御

[期 間] 26. 4. 1~27. 3. 31

[担当者] 製品信頼性科: 岩田晋弥

[成果の概要] 高分子材料内での電気トリー発生を抑制する方法として、材料のコンポジット化が注目されている。しかし、抑制メカニズムについては未知の部分が多く、分子設計の観点から、解明が求められている。電気トリーの発生にはイオン化ポテンシャルが関わっているとされている。密度汎関数法による量子化学計算によってエポキシ分子およびそのコンポジット分子におけるイオン化ポテンシャルを求めた。その結果、コンポジット化によるイオン化ポテンシャルの増大が確認され、電気トリー抑制に貢献していることが示唆された。

《一般財団法人内藤泰春科学技術振興財団調査・研究開発助成》

科学技術の振興を図り、国民生活の向上と国民経済の発展に貢献することを目的として、広く科学技術の研究開発のための助成研究。

- [題 目] 超精密切削加工におけるダイヤモンド工具の長寿命化—工具および被削材への熱処理による損耗低減のアプローチ
- [期 間] 26. 4. 1~27. 3. 31
- [担当者] 加工成形科：本田素郎、足立和俊、山口勝己
金属表面処理科：上田順弘、榮川元雄
- [成果の概要] 超精密切削におけるダイヤモンド工具の長寿命化を目的とし、工具の熱処理と鉄系被削材の窒化処理を試みた。熱処理ではヘルツ強度試験によって最適な処理温度(最

もダイヤモンドの強度が増す温度)を見出した。しかし、無電解ニッケルめっき層の切削では工具寿命に再現性が見られず、熱処理による顕著な長寿命化は確認できなかった。窒化処理ではプラズマ窒化した金型用鋼(STAVAX)の超精密切削で、工具摩耗の大幅な減少と鏡面創成に成功した。削り代になる窒化層深さは100 μm 以上あり、光学素子用金型に適用できる可能性がある。

(2) プロジェクト研究 (3件)

府内企業の技術力の高度化や新分野への進出につながる研究で、法人の技術開発力や支援力の高度化にもつながる研究。

- [題 目] 薄膜・電子デバイス開発プロジェクト研究
- [期 間] 25. 4. 1~28. 3. 31
- [担当者] 制御・電子材料科：岡本昭夫、笈 芳治、佐藤和郎
山田義春、宇野真由美、中山健吾、金岡祐介、近藤裕佑
村上修一、田中恒久、朴 忠植、大川裕蔵、北川貴弘
- [成果の概要] 薄膜・電子デバイス開発プロジェクトとして3つのサブテーマを実施した。有機半導体デバイスとして革新的高性能有機トランジスタの応用については、RF-ID タグ用の有機温度センサと有機論理回路が開発できた。MEMS デバイスとして高効率振動発電素子の開発については、非鉛系強誘電体 MEMS による高効率振動発電素子が開発できた。無機薄膜デバイスとしては積層歪抵抗膜による高温用圧力センサやレアメタルフリー酸化物透明高性能 TFT が開発できた。

ることを示した。次に、セラミックス積層造形に最適な樹脂バインダ特性ならびに樹脂/セラミックス複合粉末の検討を行った。また、アルミニウムの積層造形に取り組みとして、造形条件の最適化を行うことによる材料開発を実施し、得られた最適条件を適用して、放熱部材等への応用展開を図った。

- [題 目] 最先端粉体設計プロジェクト
- [期 間] 25. 4. 1~28. 3. 31
- [担当者] 経営戦略課：垣辻 篤
加工成形科：中本貴之、木村貴広、吉川忠作
製品信頼性科：平井 学
化学環境科：陶山 剛、尾崎友厚、稲村 偉
制御・電子材料科：大川裕蔵
- [成果の概要] 粉末積層造形法による新しいものづくり技術の開発として、高品質医療用デバイスのオーダーメイド造形、セラミックス材料およびアルミニウムへの積層造形技術の適用について検討した。力学特性の異方性を制御したインプラントの作製を目的とし、構造体の形状、補強材の本数ならびに方向を変化させることにより構造体の力学特性を制御出来

- [題 目] 革新型電池開発プロジェクト研究
- [期 間] 25. 4. 1~28. 3. 31
- [担当者] 繊維・高分子科：櫻井芳昭、田中 剛、中橋明子
米川 穰、森 隆志
化学環境科：稲村 偉、長谷川泰則、園村浩介
金属表面処理科：中出卓男、西村 崇、斉藤 誠
電子材料科：佐藤和郎、村上修一

[成果の概要] 高エネルギー密度を持つ全固体リチウム電池の開発を目指し、固体電解質や電極のシート化に取り組んだ。硫化物系の固体電解質ならび電極シートの作製に成功した。これらを用いて全固体電池を試作し、十分な電池性能を示すことを確認した。また、金属空気二次電池用の正極触媒の開発を行い、高活性な触媒の創製に成功した。さらに、金属空気二次電池の充放電および触媒特性評価方法を確立し、作製した触媒の評価を行うことも可能となった。有機薄膜太陽電池の性能を向上させるため、近赤外吸収ポリマーを用い、塗布法を利用したバルクヘテロ接合型有機薄膜太陽電池の研究を行った。

(3) 発展研究 (3件)

府内企業の技術の高度化に資する研究又は新技術、新製品の開発を誘発する研究及び産業において有用かつ重要と思われる研究。

- [題 目] レーザプロセスによる硬質炭化物粒子を利用した金属材料表面の耐摩耗性向上
- [期 間] 25. 4. 1~28. 3. 31
- [担当者] 加工成形科：山口拓人、萩野秀樹
金属材料科：武村 守、道山泰宏
化学環境科：長谷川泰則
- [成果の概要] 金属材料の耐摩耗性向上を目的として、半導体レーザを用いた表面改質プロセスにより、基材表面に硬質炭化物を分散させた表面層の形成を試みた。これまでに、チタン表面への Ti/TiC 層の形成、鉄表面への MC 炭化物 (TiC, VC, NbC 等) 分散層の形成に取り組み、耐摩耗性に優れた表面層の形成に成功している。今後、レーザメタルデポジション (LMD) システムにより、炭化物含有の耐摩耗材料をはじめとする、種々の高機能材料を任意の形状に肉盛り加工する技

術を確立することで実製品への応用展開を目指す。

- [題 目] UBM スパッタ法による金属ガラス皮膜の成膜技術に関する研究
- [期 間] 26. 4. 8~28. 3. 3
- [担当者] 金属表面処理科：小島淳平、三浦健一、森河 務
- [成果の概要] 薄膜表面に凹凸形状を容易に形成できるナノインプリント技術は産業を支える基盤技術となる可能性が高い。ナノインプリント用皮膜として金属ガラスを取り上げ、UBM スパッタ法によるイオンアシスト効果で膜質を制御し、ナノインプリント用皮膜に最適な膜質を得るための成膜技術を確立する目的で行った結果、イオンアシスト効果により金属ガラス膜の膜質を制御できることがわかり、さらに、ナノインプリント成型性も向上することを見出した。

[題 目] イメージセンサ用オンチップ型カラーフィルタの開発
 [期 間] 26. 4. 1～29. 3. 31
 [担当者] 繊維・高分子科：田中 剛、米川 穰、櫻井芳昭
 制御・電子材料科：佐藤和郎、村上修一
 [成果の概要] さらなる光システムの微小化に向け、集光と色彩機能を併せ持つカラーマイクロレンズアレイ (MLA) の作製を試みた。P 型シリコン基板上でフォトリソグラフィを行

い、得られたパターンニング基板をポリマーコロイド液と赤色顔料分散液から調製した電着液に浸漬後、電圧を印加した。レジストが除去された部分にのみ赤色顔料分散ポリマーが柱状に堆積した。最後に、電着基板に加熱処理を施し、ポリマーの形状をレンズ状に変形させ、赤色 MLA を得ることに成功した。さらに、同じ作製方法により、顔料を変更するだけで、緑および青色 MLA を作製することができた。

(4) 基盤研究 (26件)

企業の課題を解決することや基盤技術力の向上を目的とし、あわせて法人の技術力を向上・維持していくために実施する研究で、将来的には発展研究、特別研究等の研究事業に発展させることを意図した研究。

題 目	研究期間	担 当 者
レーザによる異種材料のマイクロ溶接技術の開発	26. 5. 2 27. 3. 31	加工成形科：萩野秀樹、山口拓人 金属材料科：武村 守 金属表面処理科：長瀧敬行
ダイヤモンドドレッサーの放電ツルーイング技術の開発	26. 4. 1 28. 3. 31	加工成形科：渡邊幸司、柳田大祐 業務推進課：平松初珠 製品信頼性科：石島 悌 経営戦略課：南 久
希薄アセチレンガスによる浸炭速度データの収集	26. 4. 1 27. 3. 31	金属材料科：星野英光
被削性と耐摩耗性を両立させたβ型チタン合金加工熱処理プロセスの確立	26. 4. 1 28. 3. 31	金属材料科：道山泰宏、新井美絵 加工成形科：安木誠一、川村 誠
新規加工熱処理を施した金属材料の評価技術の確立	24. 5. 1 27. 3. 31	金属材料科：田中 努、小栗泰造、平田智丈
高純度鉄中微量含有成分の高精度分析法の検討	26. 4. 1 28. 3. 31	金属表面処理科：塚原秀和
プラズマ処理における雰囲気ポテンシャルの最適化	25. 4. 1 27. 3. 31	金属表面処理科：榮川元雄、上田順弘
受圧管一体型構造を用いた高温用小型・オイルレス高感度圧力センサの開発	26. 4. 1 28. 3. 31	制御・電子材料科：寛 芳治、佐藤和郎 金属材料科：小栗泰造
ZnO-SnO ₂ (ZTO) 薄膜を用いた TFT のガラス基板上への作製	26. 4. 1 27. 3. 31	制御・電子材料科：佐藤和郎、山田義春、村上修一 寛 芳治 繊維・高分子科：櫻井芳昭
強誘電ポリマーのデバイス応用	25. 4. 1 28. 3. 31	制御・電子材料科：村上修一、田中恒久、佐藤和郎 金岡祐介、宇野真由美 繊維・高分子科：櫻井芳昭
強磁性体半導体中のスピンドYNAMIX制御に関する研究	26. 4. 1 27. 3. 31	制御・電子材料科：山田義春、佐藤和郎
インターネットを利用した実験室の環境モニタリングシステムの作成	25. 4. 1 27. 3. 31	制御・電子材料科：大川裕藏
包装貨物落下試験における試料数を考慮した落下高さ決定法	26. 4. 1 28. 3. 31	製品信頼性科：中嶋隆勝、堀口翔伍
快適な寝具設計のための寝姿勢解析と評価技術の検討	26. 4. 1 27. 3. 31	製品信頼性科：山本貴則、片桐真子、平井 学
人の気づきやすさに考慮した視・聴覚融合型パネルを活用した非常時誘導システムの開発	26. 4. 1 28. 3. 31	製品信頼性科：片桐真子 繊維・高分子科：櫻井芳昭
非ガウス型ランダム振動試験制御システムの実験的検討	26. 4. 1 28. 3. 31	製品信頼性科：細山 亮、中嶋隆勝、津田和城 制御・電子材料科 朴 忠植
遺伝子解析法を用いた動物毛等の同定方法の検討	26. 4. 1 27. 3. 31	化学環境科：増井昭彦、井川 聡
プラスチック添加剤の分析データベース化と劣化挙動の把握	26. 4. 1 28. 3. 31	化学環境科：小河 宏、吉岡弥生、増井昭彦 林 寛一 顧客サービス課：岩崎和弥
新規機能性微粒子によるカラム用材料および分析技術の開発	26. 4. 1 29. 3. 31	化学環境科：林 寛一、中島陽一、吉岡弥生 木本正樹
比較的低温で酸素イオン伝導性の高い新規ジルコニア材料の開発	26. 4. 1 28. 3. 31	化学環境科：稲村 偉

題 目	研究期間	担 当 者
ナノカーボンを活用した新規な高機能材料の開発	26. 5. 1 27. 3. 31	化学環境科：長谷川泰則、尾崎友厚
生ゴミ用防臭・消臭剤の開発	26. 4. 1 30. 3. 31	繊維・高分子科：喜多幸司、陰地威史
ニオイ可視化への検討；ニオイ物質に反応する色素(ペイポクロミック化合物)の創製	25. 4. 1 27. 3. 31	繊維・高分子科：山下怜子、喜多幸司
植物油ベースケミカルリサイクル材料の開発	26. 4. 1 30. 3. 31	繊維・高分子科：井上陽太郎、舘 秀樹
皮革素材判別の開発	26. 4. 1 28. 3. 31	皮革試験所：道志 智、奥村 章
スーパーマイクロポーラスシリカの合成と応用	26. 4. 1 27. 3. 31	皮革試験所：道志 智

(5) 共同研究 (30件)

当所と他機関等がそれぞれ保有する人材、技術、設備、資金等を有効に活用し、研究分野の拡大、研究レベルの向上、研究期間の短縮又は研究効率の向上等を図るため、下記のとおり共同研究を行った。

【民間企業等】(14件)

題 目	期 間	担 当 者
コバルト基高温耐久材料の開発	25. 4. 8 27. 3. 31	金属材料科：武村 守、松室光昭 金属表面処理科：山内尚彦、岡本 明 加工成形科：四宮徳章
高性能有機薄膜トランジスタを用いた電子デバイスの要素技術開発	25. 6. 3 27. 3. 31	制御・電子材料科：金岡祐介、宇野真由美 朴 忠植、北川貴弘
マイクロ放電加工によるダイヤモンド製微細工具の開発	26. 4. 1 27. 3. 31	加工成形科：渡邊幸司 経営戦略課：南 久
金属粉末ラピッドプロトタイプングの実用化検討	26. 4. 24 26. 9. 30	加工成形科：中本貴之、白川信彦、木村貴広 四宮徳章、山口勝己 金属表面処理科：岡本 明
非粘着性コーティングの製品信頼性向上に関する研究(3)	26. 5. 26 27. 3. 31	繊維・高分子科：舘 秀樹、井上陽太郎 金属材料科：道山泰宏 製品信頼性科：出水 敬、岩田晋弥
垂直配向カーボンナノチューブの品質安定および製造コスト低減のための評価方法の確立	26. 6. 2 27. 3. 31	化学環境科：長谷川泰則、中島陽一、園村浩介 尾崎友厚 顧客サービス課：渡辺義人
選択的レーザー焼結法を用いた高融点金属材料の造形技術に関する研究	26. 6. 24 26. 12. 26	加工成形科：中本貴之、白川信彦、木村貴広
パルスプラズマ殺菌水の殺菌メカニズム解析検討	26. 6. 27 27. 3. 31	化学環境科：井川 聡、中島陽一
アルミニウム合金の流動性に及ぼす金型被覆(離型剤)の影響	26. 7. 7 27. 3. 31	金属材料科：松室光昭、武村 守
固体高分子形燃料電池の実用化に向けた金属セパレータのプレス成形とセルカートリッジ組立技術の開発	26. 8. 1 27. 3. 31	加工成形科：白川信彦、四宮徳章
金属粉末積層造形装置用非鉄金属粉末と造形方法の開発	26. 8. 20 27. 3. 31	加工成形科：中本貴之、白川信彦、木村貴広 四宮徳章、山口勝己 金属材料科：武村 守、内田壮平
防錆油・防錆フィルムの防錆機構に関する研究	26. 8. 25 27. 3. 31	金属表面処理科：左藤真市、佐谷真那実、斉藤 誠 繊維高分子科：日置亜也子 化学環境科：林 寛一
レーザー積層造形法による銅合金再生冷却燃焼器の試作	27. 1. 6 27. 3. 31	加工成形科：中本貴之、木村貴広
猫用忌避製品の開発	27. 1. 19 27. 3. 31	繊維高分子科：喜多幸司、山下怜子

【大学等】(16件)

題 目	期 間	共同研究者	共同研究機関
培養細胞常時監視装置における画像処理システムの開発	26. 5. 1 27. 3. 31	制御・電子材料科：朴 忠植 製品信頼性科：山東悠介	近畿大学
自然風況下における風力発電装置の遠隔モニタリングシステムに関する研究	26. 5. 1 27. 3. 31	制御・電子材料科：朴 忠植	大阪府立大学
マイクロ超音波センサの作製	26. 5. 15 27. 3. 31	制御・電子材料科：田中恒久 村上修一	京都工芸繊維大学
土壌中セシウムのダイズへの集積に関する研究(その2)	26. 5. 19 27. 3. 31	繊維・高分子科：陰地威史、喜多幸司	京都大学
機能性材料の合成とその構造解析	26. 6. 2 27. 3. 31	皮革試験所：道志 智 化学環境科：中島陽一	大阪府立大学
各種金属板に施す加工プロセスと材料の変形挙動の解析	26. 6. 2 27. 3. 31	金属材料科：田中 努、内田壮平 金属表面処理科：西村 崇	京都大学
カーボンナノチューブ糸の熱特性に関する研究	26. 6. 2 27. 3. 31	繊維・高分子科：喜多幸司	大阪府立大学
表面機能性セラミックスのメソ構造解析・制御に関する研究	26. 6. 17 27. 3. 31	化学環境科：稲村 偉	大阪市立大学
POM 歯車歯面に形成したダイヤモンドライクカーボン(DLC)膜の損傷機構の解明	26. 7. 1 27. 3. 31	金属表面処理科：三浦健一、小島淳平	京都工芸繊維大学
前駆体法による Si-O-C(-H) 皮膜の合成に対する焼成雰囲気効果	26. 7. 7 27. 3. 31	制御・電子材料科：笥 芳治 繊維・高分子科：田中 剛、櫻井芳昭	大阪府立大学
短寿命活性種を用いた殺菌技術の歯科医療への応用	26. 7. 14 27. 3. 31	化学環境科：井川 聡、中島陽一	大阪大学、鶴見大学 筑波大学
動的体幹装具装着における性能評価	26. 7. 16 27. 3. 31	製品信頼性科：山本貴則	大阪発達総合療養 センター
金属間化合物材料の積層造形	26. 7. 25 27. 3. 31	加工成形科：中本貴之、木村貴広	京都大学
ノット・プッシャーを用いた手術用縫合糸の結紮技術に関する研究	26. 10. 6 27. 3. 31	繊維・高分子科：西村正樹 制御・電子材料科：北川貴弘、大川裕藏 加工成形科：安木誠一	大阪市立大学
セラミックスの拡散接合に関する研究	26. 11. 4 27. 3. 31	化学環境科：尾崎友厚、長谷川泰則	大阪府立大学
人体-環境系の熱の流れの解明	26. 12. 16 27. 3. 31	製品信頼性科：山本貴則	大阪府立大学 岡山県立大学

(6) 公募型共同開発事業 (5件)

府内の企業等からテーマを公募し、相互に開発課題と経費を分担して、技術開発や製品開発を行う共同開発事業を下記のとおり実施した。

題 目	期 間	共同開発事業者
ナースコールの発報音に関する研究	26. 12. 4 28. 10. 31	株式会社ケアコム
耐過酷摩耗環境用鋳造複合ライナーの開発	26. 11. 21 28. 10. 31	株式会社三共合金鋳造所
組成変調型積層合金めっきの実用化	26. 12. 8 28. 10. 31	株式会社野村鍍金
UBMS 法による高機能 DLC 膜の開発	26. 12. 25 28. 10. 31	村田機械株式会社
薄膜温度計の開発	26. 11. 28 28. 10. 31	山里産業株式会社

(7) 研究発表

当所が行った試験, 研究について, その成果を所研究発表会, 各種学会・研究会等での口頭発表, および研究所報告の発刊, あるいは各学協会等への報文投稿等により公表して, 普及を図った。(主発表者にアンダーラインを付記した。)

(A) 口頭発表 (273件)

【経営企画室】 (5件)

発表題目	発表者名	発表会名 (年月日)	研究番号
Preparation and Application of Polyimide Particles	<u>浅尾勝哉</u>	31st International Conference of Photopolymer Science and Technology (ICPST-31) (Chiba, Japan) (26. 7. 9)	特提 25101
ポリイミド粒子の開発	<u>浅尾勝哉</u> , 中橋明子	兵庫県立工業技術センター&関西広域連合公設試験研究機関研究成果発表会 (神戸市) (26. 10. 27)	—
Temperature Effect on Strength of Aluminum Based High Thermal Conductive Composites Containing VGCF-CNT Filler	垣辻 篤, <u>他</u>	Asian-Pacific Conference on Fracture and Strength 2014 and the International Conference on Structural Integrity and Failure (Sydney, Australia) (26. 12. 10)	特提 25001
チタンバッファを用いたシリコン基板上に成長したダイヤモンドライクカーボン	松永 崇, <u>他</u>	第 75 回応用物理学会秋季学術講演会 (札幌市) (26. 9. 17)	—
各種成膜法により形成した DLC 膜の密着性(1) —公設試連携DLCランドロビンテスト: ロックウェル圧痕試験—	松永 崇, 三浦健一 小島淳平, <u>他</u>	表面技術協会第 130 回講演大会 (京都市) (26. 9. 22)	共同 25117

【顧客サービス室】 (4件)

発表題目	発表者名	発表会名 (年月日)	研究番号
カーボンナノチューブの物性評価手法の研究・開発	<u>渡辺義人</u> , 長谷川泰則 中島陽一, 園村浩介 尾崎友厚, <u>他</u>	nano tech 2015 第 14 回 国際ナノテクノロジー総展・技術会議 (東京都) (27. 1. 28)	共同 25003
繊維および関連製品のトラブル原因解析概論	<u>浅澤英夫</u>	トラブル原因解析のための分析講習会 (繊維製品を中心とした技術セミナー) (和泉市) (27. 1. 29)	—
繊維の吸水性を読み解く —それを生かしたモノづくり—	<u>宮崎克彦</u>	2014 大阪・泉州テキスタイル・ファッション・コンシェルジュ展 (東京都) (26. 10. 17)	支援 18020
産技研の活用事例について	<u>宮崎克彦</u>	大阪タオル工業組合青年部産地懇談会 (泉佐野市) (26. 11. 8)	支援 15005

【加工成形科】 (48件)

発表題目	発表者名	発表会名 (年月日)	研究番号
鉄系材料の超精密切削加工におけるダイヤモンド工具の摩耗抑制 —被削材の窒化処理による摩耗抑制効果—	本田素郎, 足立和俊 上田順弘, 柴川元雄 山口勝己, <u>他</u>	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会 (大阪市) (26. 11. 27)	基盤 25002
ファイバーレーザを用いたアルミ、ステンレス、銅のマイクロ溶接技術	<u>萩野秀樹</u>	第 4 回産技研技術交流会 (大阪市) (26. 9. 2)	基盤 25001
ファイバーレーザを用いた異種金属溶接	<u>萩野秀樹</u> , 山口拓人 武村 守, 長瀧敬行	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会 (大阪市) (26. 11. 27)	基盤 26001
超硬合金電極を用いた焼結ダイヤモンド(PCD)の微細放電加工	<u>渡邊幸司</u> , 南 久	第 27 回先端塑性加工技術コロキウム (大阪市) (26. 6. 26)	特提 25208
軸付電着ダイヤモンド砥石の放電ツルーイング —超音波振動付与によるダイヤモンドの加工速度向上に関する検討—	<u>渡邊幸司</u> , 柳田大祐 南 久	電気加工学会全国大会 (新潟市) (26. 12. 4)	基盤 26002
薄膜フッ素コーティングによる金型の離型性向上	<u>渡邊幸司</u> , 南 久 奥村俊彦, <u>他</u>	ビジネス・エンカレッジ・フェア 2014 (大阪市) (26. 12. 9)	共同 24004
グラファイト粉末を用いたレーザ合金化処理による Ti/TiC 表面複合層の形成とそのトライボロジー特性	山口拓人, <u>萩野秀樹</u> 武村 守, 道山泰宏 長谷川泰則, <u>他</u>	粉体粉末冶金協会春季大会 (第 113 回講演大会) (東京都) (26. 6. 5)	発展 25001

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
Surface Hardening of Titanium by Laser Surface Alloying using Polyvinyl Alcohol Film	山口拓人、萩野秀樹、他	ICALEO2014(International Congress on Applications of Lasers & Electro-Optics)(San Diego, USA)(26.10.21)	特提 26204
超純水を用いた焼結ダイヤモンドの放電加工	柳田大祐、南久、渡邊幸司	電気加工学会全国大会(新潟市)(26.12.4)	特提 25208
サーボプレスによるセパレータの高精度成形技術の開発	白川 信彦	第313回塑性加工シンポジウム(大阪市)(27.2.25)	企業共同 26007
3Dプリンタの現状と今後への期待	吉川忠作	成形プラスチック歯車研究専門委員会第115回研究会(東京都)(26.4.25)	科内 26001
金属粉末積層造形法を活用したものづくりと研究開発	中本貴之	近畿化学協会エレクトロニクス部会第1回研究会(大阪市)(26.4.23)	プロ 24001
公的研究機関における取組	中本貴之	金属粉末の積層造形技術セミナー(東京都)(26.6.2)	プロ 24001
ファイバーレーザを用いた生体用高クロム高窒素含有コバルト合金積層造形体の組織と機械的性質	中本貴之、木村貴広、他	粉体粉末冶金協会春季大会(東京都)(26.6.4)	特提 25103
三次元積層造形法を用いた生体用高クロム高窒素含有コバルト合金多孔体の作製	中本貴之、木村貴広、他	粉体粉末冶金協会春季大会(東京都)(26.6.4)	特提 25103
大阪府立産技研における金属粉末レーザ積層造形法を活用したものづくりと研究開発	中本貴之	日本金属学会分科会シンポジウム「3Dプリンターによる次世代ものづくり」(東京都)(26.9.12)	プロ 24001
金属系材料の3Dプリンティングの現状と将来	中本貴之、木村貴広、白川信彦	日本金属学会秋期講演大会(名古屋市)(26.9.26)	プロ 25002
レーザビーム積層造形法を用いたCo-Cr-Mo合金の力学機能の任意設計	中本貴之、木村貴広、他	日本金属学会秋期講演大会(名古屋市)(26.9.26)	共同 25115
レーザ積層造形法により作製したTi/ZrおよびTNTZ/Zr複合材の組織	中本貴之、木村貴広、他	日本金属学会秋期講演大会(名古屋市)(26.9.26)	特提 25103
金属粉末レーザ積層造形法を活用した研究開発	中本貴之	第4回次世代ものづくり基盤技術産業展-TECH Biz EXPO 2014(名古屋市)(26.10.22)	プロ 26002
レーザ積層造形法を利用したTi-6Al-7Nb多孔体の力学特性の異方性制御	中本貴之、木村貴広、吉川忠作、白川信彦、他	粉体粉末冶金協会秋季大会(吹田市)(26.10.30)	プロ 26002
三次元積層造形法を用いて作製した生体用高クロム高窒素含有コバルト合金多孔体の機械的性質に対する熱処理の影響	中本貴之、木村貴広、他	粉体粉末冶金協会秋季大会(吹田市)(26.10.30)	特提 25103
レーザ積層造形法を用いた銅合金の作製	中本貴之、木村貴広、他	粉体粉末冶金協会秋季大会(吹田市)(26.10.30)	—
レーザ積層造形法により作製した高クロム高窒素含有Co-Cr-Mo合金の疲労特性に及ぼす熱処理の影響	中本貴之、木村貴広、他	粉体粉末冶金協会秋季大会(吹田市)(26.10.30)	特提 25103
金属粉末ラピッドプロトタイプング	中本貴之	東大阪市モノづくり開発研究会(和泉市)(26.11.12)	プロ 26002
Microstructures and Hardness of Ti/Zr and TNTZ/Zr Composite Materials Fabricated by Selective Laser Melting	中本貴之、木村貴広、他	The 5th International Symposium on Advanced Materials Development and Integration of Novel Structural Metallic and Inorganic Materials (AMDI-5) with 6th IBB Frontier Symposium(Tokyo, Japan)(26.11.19)	特提 25103
積層造形法に適した貴金属粉末の開発	中本貴之、白川信彦、木村貴広、他	国際粉体工業展東京2014(東京都)(26.11.26)	企業共同 26005
金属系3Dプリンティングの概論と産技研における研究開発	中本貴之	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市)(26.11.27)	プロ 26002
金属粉末積層造形法を利用したモノづくり技術開発	中本貴之	産技研技術交流セミナー(第15回)MOBIO Cafe(東大阪市)(26.12.5)	プロ 26002
金属粉末床溶融結合法(Powder Bed Fusion)を利用した研究開発	中本貴之	第5回 Additive Manufacturing シンポジウム(東京都)(27.1.23)	プロ 26002
新規骨インプラント開発のための積層造形法による異方性Co-Cr-Mo合金構造体の設計	中本貴之、木村貴広、他	日本鉄鋼協会・日本金属学会関西支部材料開発研究会(吹田市)(27.1.23)	特提 26009

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
金属粉末積層造形法を活用した研究開発	中本貴之	第2回AMソリューションセミナー「ハイエンド3Dプリンター(EOS社)金属加工の最前線」(東京都)(27.1.30)	プロ26002
大阪府立産技研における金属粉末積層造形法を活用した研究開発	中本貴之	産業技術連携推進会議製造プロセス部会総会3Dプリンター関連事業特別講演会(つくば市)(27.2.5)	プロ26002
金属系3Dプリンターを活用したものづくりと公設試としての取組み	中本貴之	製造業のための今求められる3次元CAD/CAM3Dプリンター活用EXPO-試作・製造の最適解へ向けて-(名古屋市)(27.2.13)	プロ26002
レーザー積層造形法における力学特性制御	中本貴之	日本金属学会東海支部・日本鉄鋼協会東海支部 学術討論会(名古屋市)(27.2.23)	プロ26002
レーザー積層造形法によるものづくりと種々の金属粉末を用いた造形技術の研究開発	中本貴之	第60回塑性加工技術フォーラム「粉末積層造形(3Dプリンタ)による金属部材製造」(東京都)(27.3.6)	プロ26002
高品位医療デバイスのオーダーメイド造形	中本貴之	第2回産技研プロジェクト研究報告会(大阪市)(27.3.9)	プロ26002
レーザービーム積層造形法を利用したCo-Cr-Mo合金製構造体の異方性設計とその力学機能	中本貴之、木村貴広、他	日本金属学会春期講演大会(東京都)(27.3.20)	特提26009
レーザー積層造形法を用いた生体用高クロム高窒素含有コバルト合金多孔体の作製と評価	中本貴之、木村貴広、他	日本金属学会春期講演大会(東京都)(27.3.20)	特提25103
レーザー積層造形したCo-33Cr-5Mo-0.4N合金の疲労特性に及ぼす熱処理の影響	中本貴之、木村貴広、他	日本金属学会春期講演大会(東京都)(27.3.20)	特提25103
X線CTスキャナを用いたデジタルものづくり技術	四宮徳章	日本塑性加工学会関西支部設立50周年記念式典(大阪市)(26.5.14)	科内26003
スライドモーション制御による角筒インパクト成形の高精度化	四宮徳章、白川信彦	塑性加工春季講演会(つくば市)(26.6.6)	特提25205
摩擦接合材へのX線CT装置の適用可能性	四宮徳章、足立和俊、本田索郎	第1回摩擦接合技術協会研究会(大阪市)(26.6.20)	科内26003
製品内部の微細構造を観察! -X線CTの紹介-	四宮徳章、足立和俊、松室光昭、本田索郎、柳田大祐	ビジネス・エンカレッジ・フェア2014(大阪市)(26.12.9)	科内26003
金属粉末レーザー積層造形により作製したAl-10%Si-0.3%Mg合金の組織と機械的性質	木村貴広、中本貴之	軽金属学会第126回春期大会(東広島市)(26.5.18)	プロ25002
Al-10%Si-0.3%Mg合金のレーザー積層造形	木村貴広、中本貴之	粉体粉末冶金協会春季大会(東京都)(26.6.4)	プロ25002
Al-10%Si-0.4%Mg合金粉末を用いたレーザー積層造形	木村貴広、中本貴之	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市)(26.11.27)	プロ26002
アルミニウム合金粉末を用いた積層造形とその応用	木村貴広、中本貴之	第2回産技研プロジェクト研究報告会(大阪市)(27.3.9)	プロ26002

【金属材料科】(16件)

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
公設試における鋳造品の技術相談事例	武村 守	日本鋳造工学会鋳造設備部会(東京都)(26.6.27)	-
粉体離型剤を用いた金型重力鋳造法で得られた薄肉鋳物の特性評価	松室光昭、武村 守、他	日本鋳造工学会第165回全国講演大会(北九州市)(26.10.19)	特提25003
粉体離型剤を用いた金型重力鋳造による薄肉鋳物製造プロセス	松室光昭、武村 守、他	日本鋳造工学会第165回全国講演大会(北九州市)(26.10.19)	特提25003
低密度相の晶出を利用した引け巣のない軽量鋳造材料の開発	松室光昭、武村 守、岡本 明	日本鋳造工学会関西支部秋季支部講演大会(吹田市)(26.11.5)	特提23006
金型重力鋳造により高強度薄肉アルミニウム鋳物を実現する新規プロセスの開発	松室光昭、武村 守、他	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市)(26.11.27)	特提25003
X線応力測定法による管内面の円周方向残留応力の測定	小栗泰造、田中 努、他	日本材料学会第63期通常総会・学術講演会(福岡市)(26.5.17)	共同24009

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
二軸傾斜法による円管内面のX線残留応力測定	小栗泰造、田中 努、他	日本材料学会第48回X線材料強度に関するシンポジウム(大阪市)(26.7.24)	共同24009
X線応力測定法による管内面の円周方向残留応力の測定	小栗泰造、田中 努、他	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市)(26.11.27)	共同24009
狭隘部のX線応力測定技術 ー二軸傾斜法の原理と適用方法ー	小栗泰造、他	第51回X線材料強度に関する討論会 テーマ「非破壊評価の最前線」(名古屋市)(26.12.5)	共同24009
塑性流動制御によるテーラードブランクの深絞り性の改善	田中 努、平田智丈 四宮徳章、白川信彦	第126回春期大会軽金属学会(東広島市)(26.5.18)	特提25008
圧縮ひずみを受けるマグネシウム合金圧延板における交差効果	田中 努、西村 崇、他	塑性加工春季講演会(つくば市)(26.6.6)	共同25119
反転負荷を受ける純チタン板における双晶活動	田中 努、西村 崇、他	日本機械学会M&M2014材料力学カンファレンス(福島市)(26.7.19)	共同25119
圧縮ひずみを受けたマグネシウム合金圧延板の変形挙動	田中 努、西村 崇、他	日本機械学会M&M2014材料力学カンファレンス(福島市)(26.7.19)	共同25119
マグネシウム合金圧延板の交差効果に関する結晶塑性有限要素解析	田中 努、西村 崇、他	第65回塑性加工連合講演会(岡山市)(26.10.11)	共同26006
種々の負荷経路における純チタン板の変形挙動	田中 努、西村 崇、他	第65回塑性加工連合講演会(岡山市)(26.10.11)	共同26006
純チタン板の面内変形による材料組織変化と加工硬化挙動	田中 努、西村 崇、他	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市)(26.11.27)	共同25119

【金属表面処理科】(50件)

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
電気めっき技能検定学科講習	森河 務	電気めっき技能検定学科講習会(大阪市)(26.7.30)	ー
機械部品へのめっき	森河 務	高等めっき技術訓練校「機械部品へのめっき」(大阪市)(26.8.28)	基盤25011
工業用クロムめっき	森河 務	高等めっき技術訓練校「工業用クロムめっき」(大阪市)(26.8.28)	ー
表面処理技術 ーめっき技術の特徴と用途、基礎知識ー	森河 務	大阪府工業技術大学講座(大阪市)(26.9.29)	ー
表面処理技術2 ー腐食防食の基礎ー	森河 務	大阪府工業技術大学講座(大阪市)(26.10.6)	ー
表面処理技術3 ーめっき技術の腐食と分析ー	森河 務	大阪府工業技術大学講座(大阪市)(26.10.20)	ー
覚えておきたいめっきの基礎	森河 務	めっき技術短期講習会(大阪市)(26.10.28)	ー
めっき皮膜の腐食と防食	森河 務	兵庫県メッキ研究会例会(神戸市)(26.12.11)	ー
めっきの硬さ ー硬いめっき、軟らかいめっきー	森河 務	ファインプレーティング研究会例会(大阪市)(27.2.6)	ー
樹脂歯車運転試験によるDLC膜の強度評価(膜強度に及ぼす被覆条件の影響)	三浦健一、小島淳平 長瀧敬行、他	日本機械学会第14回機素潤滑設計部門講演会(長野市)(26.4.21)	共同25113
各種成膜法により形成したDLC膜の密着性(2) ー公設試連携 DLC ランドロビンテスト: スクラッチ試験ー	三浦健一、松永 崇 小島淳平、他	表面技術協会第130回講演大会(京都市)(26.9.22)	共同25117
平成25年度技術向上支援事業報告2 ー公設試連携DLCランドロビンテスト(スクラッチ試験による密着性評価)ー	三浦健一	双方向研究交流会(宇部市)(26.6.19)	共同25117
金属材料の種類と材料欠陥 材料試験及び検査	三浦健一	第36回金属熱処理技能検定学科試験講習会(大阪市)(26.7.19)	ー
公設試連携 DLC ラウンドロビンテストについて ー各種成膜法によるDLC膜の特性評価ー	三浦健一	CSM Evolution Party(東京都)(26.8.22)	共同25117

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
ドライコーティング技術の基礎と応用	三浦健一	東大阪市モノづくり開発研究会(中堅人材育成金属コース)(東大阪市)(26.10.31)	特提 22012
ドライコーティング	三浦健一	大阪高等めっき技術訓練校(大阪市)(26.11.6)	—
UBM スパッタ法による DLC 膜の成長形態・表面形態と成膜条件の関係(第2報)	三浦健一、小島淳平、他	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市)(26.11.27)	共同 25005
Cu 微粒子生成技術を利用した微細孔 PVD 硬質膜の形成	三浦健一、森河 務、出水 敬、白川信彦	機能性コーティングフェア 2014 in 大阪(大阪市)(26.12.9)	特提 22012
UBM スパッタ法による DLC 膜の成長形態・表面形態と成膜条件の関係	三浦健一、小島淳平、他	機能性コーティングフェア 2014 in 大阪(大阪市)(26.12.9)	共同 25005
各種成膜法により形成した DLC 膜の特性評価 — 公設試連携 DLC ラウンドロビンテストの試み—	三浦健一	機能性コーティングフェア 2014 in 大阪(大阪市)(26.12.9)	共同 25117
ダイヤモンドライクカーボン(DLC)コーティング	三浦健一	第15回「熱処理中堅技術者講習会」(大阪市)(26.12.11)	先行 18004
フィルタードアーク蒸着法で形成した DLC 膜の諸特性	三浦健一、他	表面技術協会第131回講演大会(横浜市)(27.3.5)	—
コールドスプレー-SUS316L 溶射皮膜への低温窒化処理による S 相 による耐摩耗性の改善	足立振一郎、上田順弘	日本溶射学会第100回全国講演大会(豊橋市)(26.11.5)	特提 26102
Formation of Expanded Austenite on Cold-Sprayed AISI 316L Coating by Low-temperature Plasma Treatment	足立振一郎、上田順弘	6th Asian Thermal Spray Conference (ATSC 2014) (Hyderabad, India) (26.11.24)	特提 26102
溶射皮膜の窒化処理による皮膜機能性向上に関する研究	足立振一郎	日本溶射学会関西支部度講演会(大阪市)(27.3.11)	特提 26102
ステンレス鋼に対するプラズマ処理における表面異常層の抑制	榮川元雄、上田順弘	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市)(26.11.27)	基盤 26007
ステンレス鋼に対するプラズマ浸炭処理における耐食異常層の抑制	榮川元雄、上田順弘	表面技術協会第131回講演大会(横浜市)(27.3.4)	基盤 26007
UBM スパッタ法による Ti 基金属ガラス薄膜の形成とその特性評価	小島淳平、三浦健一、他	表面技術協会第130回講演大会(京都市)(26.9.22)	特提 26108
UBM スパッタ法により形成した金属ガラス膜の熱インプリント成形	小島淳平、三浦健一、森河 務	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市)(26.11.27)	発展 26002
ドライコーティング技術セミナー	小島淳平	ドライコーティング技術セミナー(和泉市)(26.12.5)	—
UBM スパッタ法による金属ガラス膜の創製と熱インプリント成形	小島淳平、三浦健一、森河 務、他	機能性コーティングフェア(大阪市)(26.12.9)	発展 26002
UBM スパッタ法による金属ガラス薄膜の形成とその特性評価	小島淳平、三浦健一、森河 務	第3回(通算77回)表面改質技術研究委員会(尼崎市)(27.2.5)	特提 26108
装飾用クロムめっき	中出 卓男	高等めっき訓練校(大阪市)(26.6.12)	—
電解処理法による白金ナノ粒子の作製とその特徴	中出卓男、西村 崇、森河 務	関西表面技術シンポジウム(大阪市)(26.7.23)	プロ 26003
銅・ニッケル・クロムめっき、めっきの評価方法	中出卓男	防錆技術学校面接講義(大阪市)(26.9.4)	—
めっきの基礎と評価方法	中出卓男	第2回ものづくりセミナー(八尾市)(26.10.30)	—
初心者から現場作業者のための基礎力養成講座 覚えておきたい装飾めっき技術	中出卓男	めっき技術短期講習会(大阪市)(26.11.5)	—
電解処理法による白金微粒子の作製 — 燃料電池用触媒の低コスト化—	中出卓男、西村 崇、齊藤 誠	MOBIO-Café「革新型電池開発への期待と産技研の取り組み」(東大阪市)(26.11.21)	プロ 26003
低温黒色クロムめっきの機能と特徴	中出卓男、森河 務、他	第16回 関西表面技術フォーラム(神戸市)(26.11.28)	—
第二級アミンの鉄表面吸着について	左藤真市	第127回 KYMFES(関西金属表面処理若手研究者連絡会議)例会(京都市)(26.10.8)	受託 22001

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
空気電池の電極開発	西村 崇、中出卓男 斉藤 誠	第 127 回 KYMFES(関西金属表面処理若 手研究者連絡会議)例会(京都市) (26. 10. 8)	プロ 26003
電析法を用いた白金系ナノ粒子触媒の開発	西村 崇、中出卓男 斉藤 誠、森河 務	第 2 回産技研プロジェクト産技研研究 報告会(大阪市)(27. 3. 9)	プロ 26003
めっきの密着性評価と界面状態の解析	長瀧敬行	第 127 回 KYMFES(関西金属表面処理若 手研究者連絡会議)例会(京都市) (26. 10. 8)	科内 26004
めっき皮膜-素地界面のGDSによる解析	長瀧敬行、中出卓男 森河 務	表面技術協会第 131 回講演大会 (横浜市)(27. 3. 4)	科内 26004
空気-金属電池用電極触媒の開発	斉藤 誠、西村 崇 中出卓男	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市 立工業研究所合同発表会(大阪市) (26. 11. 27)	プロ 26003
非晶質 Cr-C 合金めっきとその耐食性	林 彰平、中出卓男 森河 務	電気鍍金研究会 6 月例会(大阪市) (26. 6. 11)	科内 26005
非晶質 Cr-C 合金めっきの耐食性の電気化学的評価	林 彰平、中出卓男 森河 務	表面技術協会第 130 回講演大会 (京都市)(26. 9. 23)	科内 26005
非晶質 Cr-C 合金めっき皮膜の耐食性	林 彰平、中出卓男 森河 務	第 127 回 KYMFES(関西金属表面処理若 手研究者連絡会議)例会(京都市) (26. 10. 8)	科内 26005
非晶質 Cr-C 合金めっきの耐薬品性	林 彰平、中出卓男 森河 務	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市 立工業研究所合同発表会(大阪市) (26. 11. 27)	科内 26005
非晶質 Cr-C 合金めっき皮膜の各種酸に対する耐食性	林 彰平、中出卓男 森河 務	第 16 回関西表面技術フォーラム (神戸市)(26. 11. 28)	科内 26005

【制御・電子材料】(42件)

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
ポリシロキサン系前駆体法による SiOC コート層の 作製とその耐酸化性評価	筧 芳治、田中 剛 櫻井芳昭、他	第 9 回日本セラミックス協会関西支部 学術講演会(堺市)(26. 7. 25)	共同 25116
Technology Development for Printed LSIs Based on Organic Semiconductors	宇野真由美、他	2014 Symposia on VLSI Technology and Circuits(Honolulu, USA)(26. 6. 12)	特提 26002
インプリントによる 3 次元有機トランジスタ	宇野真由美	応用物理学会シングルナノパターニ ング研究グループ第 3 回講演会 (吹田市)(26. 7. 15)	特提 26105
3 次元有機トランジスタを用いた接触荷重センサ	宇野真由美、金岡祐介 車 溥相、他	第 75 回応用物理学会秋季学術講演会 (札幌市)(26. 9. 17)	特提 26001
無電解めっき電極を有するプラスチック基板上高 性能有機トランジスタ	宇野真由美、他	第 75 回応用物理学会秋季学術講演会 (札幌市)(26. 9. 17)	特提 26002
高平滑・塗布ゲート電極を有するプラスチック基 板上の高性能有機トランジスタ	宇野真由美、金岡祐介、他	第 75 回応用物理学会秋季学術講演会 (札幌市)(26. 9. 17)	特提 26002
高性能塗布型有機トランジスタを用いた有機論理 素子の開発	宇野真由美	センサエキスポジャパン 2014 (東京都)(26. 9. 17)	特提 26002
オールウェットプロセスによる高移動度有機単結 晶トランジスタ	宇野真由美、他	第 75 回応用物理学会秋季学術講演会 (札幌市)(26. 9. 18)	特提 26002
有機トランジスタと論理素子への応用	宇野真由美	産技研技術交流セミナー(第 13 回) (東大阪市)(26. 9. 26)	特提 26002
塗布結晶化による高移動度有機トランジスタと論 理素子への応用	宇野真由美、金岡祐介 中山健吾、近藤裕佑	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市 立工業研究所合同発表会(大阪市) (26. 11. 27)	特提 26002
高性能有機トランジスタとそのセンサ応用	宇野真由美	新無機膜研究会第 14 次技術調査委員会 (和泉市)(27. 3. 2)	プロ 26001
短チャネル塗布型有機トランジスタを用いた有機 CMOS 回路	宇野真由美、金岡祐介 車 溥相、中山健吾、他	第 62 回応用物理学会春季学術講演会 (平塚市)(27. 3. 14)	特提 26002
めっき法により形成した AuAg Hybrid 電極を有す る有機トランジスタ	宇野真由美、他	第 62 回応用物理学会春季学術講演会 (平塚市)(27. 3. 14)	特提 26002
塗布型有機単結晶トランジスタを用いた CMOS 集積 回路	宇野真由美、金岡祐介、他	第 62 回応用物理学会春季学術講演会 (平塚市)(27. 3. 14)	特提 26002
P(VDF/TrFE) 薄膜を用いた MEMS 超音波センサの開 発	田中恒久、村上修一 宇野真由美、他	電気学会 フィジカルセンサ研究会 (東京都)(26. 5. 27)	基盤 26010

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
P(VDF/TrFE)圧電薄膜を用いたMEMS超音波センサの開発	田中恒久	センサエキスポジャパン 2014 次世代センサフォーラム 展示コーナー(東京都)(26.9.17)	基盤 26010
MEMS 技術を用いたセンサの研究開発について	田中恒久、村上修一 金岡祐介、宇野真由美	高機能センサ展セミナー(大阪市)(26.11.7)	基盤 26010
高分子圧電薄膜 P(VDF-TrFE)を用いたマイクロ超音波センサの作製	田中恒久、村上修一 宇野真由美	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市)(26.11.27)	基盤 26010
P(VDF/TrFE)を用いたMEMS超音波センサの特性改善	田中恒久、村上修一 宇野真由美、他	平成27年電気学会全国大会(東京都)(27.3.24)	基盤 26010
ZnO-SnO ₂ 薄膜を用いた TFT の低温形成(III)	佐藤和郎、山田義春 村上修一、笥 芳治 櫻井芳昭	第75回応用物理学会秋季学術講演会(札幌市)(26.9.17)	特提 26208
ZnO-SnO ₂ (ZTO) 薄膜を用いた TFT の作製	佐藤和郎、田中 剛 山田義春、村上修一 笥 芳治、櫻井芳昭	第2回産技研プロジェクト産技研研究報告会(大阪市)(27.3.9)	プロ 26001
ZnO-SnO ₂ 薄膜トランジスタ特性のゲート絶縁膜厚依存性	佐藤和郎、田中 剛 山田義春、村上修一 笥 芳治、櫻井芳昭	第55回真空に関する連合講演会(大阪市)(26.11.18)	基盤 26009
BiFeO ₃ 非鉛強誘電体薄膜を使った圧電型振動発電デバイス	村上修一、他	エネルギーハーベスティングコンソーシアム(東京都)(26.7.4)	特共 26001
圧電MEMS振動発電における銅めっきによる錘の形成	村上修一、中出卓男 長瀧敬行、佐藤和郎、他	第75回応用物理学会秋季学術講演会(札幌市)(26.9.17)	特共 25002
BiFeO ₃ 薄膜を用いた多自由度圧電 MEMS 振動発電素子の試作	村上修一、他	第75回応用物理学会秋季学術講演会(札幌市)(26.9.17)	特共 26001
BiFeO ₃ 非鉛強誘電体薄膜を用いた MEMS 振動発電デバイス	村上修一	センサエキスポジャパン 2014 次世代センサフォーラム 展示コーナー(東京都)(26.9.17)	特共 26001
MEMS 技術を使った振動発電デバイスの開発	村上修一	MOBIO-Café(東大阪市)(26.9.26)	特共 26001
The Output Power of Piezoelectric MEMS Vibration Energy Harvesters under Random Oscillation	村上修一、他	Power MEMS 2014 (The 14th International Conference on Micro and Nanotechnology for Power Generation and Energy Conversion Applications)(Awaji, Japan)(26.11.20)	特共 26001
BiFeO ₃ 強誘電体薄膜を用いた圧電MEMS振動発電デバイス	村上修一、佐藤和郎 長瀧敬行、中出卓男 中嶋隆勝、他	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市)(26.11.27)	プロ 26001
BiFeO ₃ 非鉛強誘電体薄膜を用いた圧電型振動発電素子の開発	村上修一、他	エネルギーハーベスティングコンソーシアム(東京都)(26.12.9)	特共 26001
強誘電体 MEMS による高効率振動発電素子の開発	村上修一、佐藤和郎 中嶋隆勝、長瀧敬行 中出卓男、他	第2回産技研プロジェクト産技研研究報告会(大阪市)(27.3.9)	プロ 26001
圧電 MEMS 振動発電素子の振動モード解析	村上修一、佐藤和郎 中嶋隆勝、長瀧敬行 中出卓男、他	電気学会全国大会(東京都)(27.3.24)	プロ 26001
有機半導体を用いたフレキシブル温度センサと CMOS 読出回路	中山健吾、宇野真由美 金岡祐介、車 溥相、他	第62回応用物理学会春季学術講演会(平塚市)(27.3.11)	特提 26002
培養細胞常時観察装置の開発	朴 忠植、山東悠介、他	生体医工学シンポジウム2014(小金井市)(26.9.26)	特共 25004
インターネットを利用した実験室用環境モニタリングシステムの作成	大川裕蔵	第4回和泉ビジネス交流会(和泉市)(26.9.5)	基盤 26012
インターネットを利用した実験室の環境モニタリングシステムの作成	大川裕蔵	産業技術連携推進会議近畿地域部会情報・電子分科会交流会(福井市)(26.11.13)	基盤 26012

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
インターネットを利用した実験室の環境モニタリングシステムの作成	大川裕蔵	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市)(26. 11. 27)	基盤 26012
超音波を用いた位置検出手法の改善とハードウェア開発	金岡祐介、北川貴弘	センサエキスポジャパン 2014 次世代センサフォーラム 展示コーナー(東京都)(26. 9. 17)	基盤 25020
大面積の高移動度塗布型有機半導体結晶薄膜の作製と CMOS 回路	金岡祐介、宇野真由美、他	第 75 回応用物理学会秋季学術講演会(札幌市)(26. 9. 18)	特提 26002
高速有機整流素子と有機 CMOS リングオシレータを用いた RF 変調回路	金岡祐介、宇野真由美、中山健吾、他	第 75 回応用物理学会秋季学術講演会(札幌市)(26. 9. 18)	特提 26002
高性能有機薄膜トランジスタを用いた電子デバイスの要素技術開発	金岡祐介、宇野真由美、朴 忠植、北川貴弘	ビジネス・エンカレッジ・フェア 2014(大阪市)(26. 12. 9)	共同 25004
オールウェットプロセスによる低電圧駆動可能な有機単結晶トランジスタ	金岡祐介、宇野真由美、他	第 62 回応用物理学会春季学術講演会(平塚市)(27. 3. 14)	特提 26002

【製品信頼性】(23件)

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
製品衝撃試験における階段法・Johnson 法・提案法の比較検討	中嶋隆勝	日本包装学会第 23 回年次大会(東京都)(26. 7. 4)	基盤 25023
打切りデータを含む試験結果の統計解析方法	中嶋隆勝、堀口翔伍	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市)(26. 11. 27)	基盤 26013
製品衝撃強さ試験における統計解析手法	中嶋隆勝、堀口翔伍	第 27 回秋季信頼性シンポジウム(東京都)(26. 11. 19)	基盤 26013
電磁界シミュレーションによるノイズ抑制シート的设计	伊藤盛通、松本元一	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市)(26. 11. 27)	科内 26009
スペクトル分離によるフルカラー再生可能な単一計算機プログラム	山東悠介、他	日本光学会年次学術講演会(東京都)(26. 11. 5)	共同 24109
波面回転光学系を用いた全水平方向から観測可能なホログラフィック 3-D ディスプレイの時分割数の削減	山東悠介、他	第 62 回応用物理学会春季学術講演会(平塚市)(27. 3. 14)	共同 24109
ポリマーコンポジットにおける温湿度処理と電気絶縁性	岩田晋弥	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市)(26. 11. 27)	特提 26109
X 線 CT による電気トリーの構造解析	岩田晋弥、四宮徳章、山東悠介、伊藤盛通、他	電気学会全国大会(東京都)(27. 3. 26)	特提 26109
歩行動作にともなう床面付着粉じんの舞い上がりに関する検討	山本貴則、他	日本繊維機械学会第 67 回年次大会(大阪市)(26. 5. 31)	—
エアコンクリーニングに関する実証実験	山本貴則、山東悠介、岩田晋弥、他	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市)(26. 11. 27)	受託 24003
褥瘡予防寝具の性能評価技術	山本貴則	メディカルジャパン 2015 大阪(大阪市)(27. 2. 6)	基盤 25025
全国公設整備機器データベースの機能改良	袖岡孝好	第 8 回音・振動研究会(岡山市)(26. 10. 2)	—
生体データから見る看護実践知の特徴 —採血実施時の心拍変動分析—	片桐真子、他	計測自動制御学会 システム・情報部門学術講演会 2014(岡山市)(26. 11. 22)	共同 25101
Contact Electrification between the Insulators when Friction was Lessened as Much as Possible at Their Contact and Separation	平井 学	The 9th International Symposium on Non/Thermal/Thermal Plasma Pollution Control Technology & Sustainable Energy(Dalian, China)(26. 6. 16)	特提 25105
歩行帯電シミュレーションの現状	平井 学、他	日本物理学会秋季大会(春日井市)(26. 9. 8)	特提 26101
絶縁体同士の接触帯電量の計測(第 2 報)	平井 学、他	第 16 回静電気学会春期講演会(東京都)(27. 3. 5)	特提 26101

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
絶縁体同士の接触帯電量の測定	平井 学、他	日本物理学会第70回年次大会(2015年) (東京都)(27.3.21)	特提 26101
包装内容品の3次元振動に注目した輸送環境と試験環境の比較	津田和城	日本包装学会第23回年次大会 (東京都)(26.7.3)	特提 26104
包装貨物の振動試験の条件適正化に向けた取り組み	津田和城、中嶋隆勝、他	近畿ポリテックビジョン2015 (岸和田市)(27.2.20)	特提 26104
3軸同時振動試験のための輸送環境データの相関分析	細山 亮、津田和城	日本包装学会第23回年次大会 (東京都)(26.7.3)	基盤 26016
振動試験における供試品の固定の有無が包装内容品に与える影響	細山 亮、他	第52回全日本包装技術研究大会 (札幌市)(26.11.20)	基盤 26016
トラック輸送において生じる3軸加速度の相関分析	細山 亮	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市 立工業研究所合同発表会(大阪市) (26.11.27)	基盤 26016
製品衝撃強さ評価における2種類の打切りを含むデータの統計解析手法	堀口翔伍、中嶋隆勝	第52回全日本包装技術研究大会 (札幌市)(26.11.20)	基盤 26013

【化学環境科】(48件)

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
プラスチック材料の基礎	木本正樹	イトーキプラスチック基礎講座 (近江八幡市)(26.4.21)	—
接着の基礎と表面の関わり	木本正樹	大阪府表面処理技術研究会4月例会 (大阪市)(26.4.25)	—
精密化学分析センター等の機器のご紹介	木本正樹	第125回彩都バイオサイエンスセミナー (茨木市)(26.9.4)	—
Properties of the Gel Particles with Projections prepared from PEG Macro-Azo Initiator and Application to Prepare Aromatic Sheets	木本正樹、他	The 5th World Congress on Adhesion and Related Phenomena(WCARP-V) (Nara, Japan)(26.9.9)	受託補 25106
凹凸型ゲル微粒子を用いた共同研究開発	木本正樹	「ビジネス・エンカレッジ・フェア2014」(大阪市)(26.12.9)	—
凹凸型ゲル微粒子を用いた共同研究開発	木本正樹	高機能プラスチック・ゴム展(大阪市) (27.1.27)	—
凹凸型ゲル微粒子の特性と応用展開	木本正樹	次世代ナノテクフォーラム2015 (豊中市)(27.3.16)	—
—各種質量分析装置の活用例をわかりやすく解説!— 分析でわかること・解決できること	中島陽一	産技研技術交流セミナー(東大阪市) (26.7.18)	支援 18018
ペルオキソ硝酸のイオンクロマトグラフ分析	中島陽一、井川 聡	分析化学会第63年会(東広島市) (26.9.17)	共同 25109
(地独)大阪府立産業技術総合研究所における重量測定の信頼性確保	中島陽一	産業技術連携推進会議平成26年度知的基盤部会分析分科会(岐阜市) (26.12.4)	基盤 25027
材料から放散あるいは材料に含有される化学物質の分析	小河 宏	関西ゴム技術研修所講演会見学会 (和泉市)(26.4.11)	基盤 25029
—各種質量分析装置の活用例をわかりやすく解説!— 分析でわかること・解決できること	小河 宏	産技研技術交流セミナー(東大阪市) (26.7.18)	基盤 25029
プラスチック添加剤の分析	小河 宏、林 寛一	高機能プラスチック・ゴム展(大阪市) (27.1.27)	基盤 26018
官能基を有する芳香族ポリアミド微粒子の作製およびキャラクタリゼーション	吉岡弥生	第60回高分子研究発表会(神戸市) (26.7.24)	特提 25101
ナノファイバー状芳香族ポリアミドの転移に伴う構造変化	吉岡弥生、他	第60回高分子研究発表会(神戸市) (26.7.24)	特提 25101
CF ₃ 基を有する芳香族ポリアミドナノファイバーの相転移における構造変化	吉岡弥生、他	第63回高分子討論会(長崎市) (26.9.25)	特提 25101
ナノファイバー状芳香族ポリアミド構造体の創製	吉岡弥生	次世代ナノテクフォーラム2015 (豊中市)(27.3.16)	特提 25101
Cryopreservation of Plasma Treated Water (PTW) for Disinfection	井川 聡、中島陽一、他	5th International Conference on Plasma Medicine (ICPM5) (Nara, Japan)(26.5.19)	共同 25109

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
Evaluation of Oxidative Stress inside Cell Membrane by the Penetration of H ₂ O ₂ Radical with the Reduced pH Method for Plasma Disinfection	井川 聡、他	5th International Conference on Plasma Medicine (ICPM5) (Nara, Japan) (26. 5. 19)	受託 20008
Selective Supply of Active Species Using Plasma Treated Water (PTW) for Effective and Safety Disinfection	井川 聡、他	5th International Conference on Plasma Medicine (ICPM5) (Nara, Japan) (26. 5. 19)	共同 25109
Possible Dental Applications of Plasma-Based Sterilization Using the Reduced pH Method : Treatment of Dental Caries and Root Canal Infection	井川 聡、他	5th International Conference on Plasma Medicine (ICPM5) (Nara, Japan) (26. 5. 19)	特共 24001
プラズマ処理水による根管消毒の有効性 —Candida に対する効果—	井川 聡、他	歯科保存学会秋期学術大会(山形市) (26. 10. 30)	共同 26011
プラズマ処理水を用いた新しい殺菌技術	井川 聡、他	歯科保存学会秋期学術大会(山形市) (26. 10. 30)	共同 26011
プラズマ処理水に含まれる殺菌活性種の分離精製	井川 聡、中島陽一、他	Plasma conference 2014(新潟市) (26. 11. 18)	共同 26011
低pH法ならびにプラズマ処理水による液中プラズマ殺菌の化学反応速度論	井川 聡、中島陽一、他	Plasma conference 2014(新潟市) (26. 11. 18)	共同 26011
プラズマ液中殺菌における窒素ガスの役割	井川 聡、中島陽一、他	Plasma conference 2014(新潟市) (26. 11. 18)	共同 26011
歯科疾患(う蝕および感染根管)の治療のための低pH法を用いたプラズマ殺菌効果	井川 聡、他	Plasma conference 2014(新潟市) (26. 11. 18)	共同 26011
プラズマ生体相互作用の物理化学研究	井川 聡、中島陽一、他	Plasma Conference 2014(新潟市) (26. 11. 20)	共同 26011
短寿命活性種を用いた新規殺菌技術	井川 聡、他	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市) (26. 11. 27)	共同 25109
大気圧低温プラズマ照射が象牙質とコンポジットレジン接着強さに及ぼす影響	井川 聡、他	第 33 回日本接着歯学会学術大会(神戸市) (26. 12. 13)	共同 26011
短寿命活性種を用いた新規滅菌技術	井川 聡	第 5 回関西医療機器開発・製造展(メディカルジャパン 2015) 研究成果企業化促進セミナー(大阪市) (27. 2. 5)	共同 25109
—各種質量分析装置の活用例をわかりやすく解説!— 分析でわかること・解決できること	林 寛一	産技研技術交流セミナー(東大阪市) (26. 7. 18)	—
Recycle 可能な OH ラジカル生成触媒の開発	林 寛一、中島陽一 木本正樹	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市) (26. 11. 27)	基盤 25030
Recycle 可能な水溶性 OH ラジカル生成触媒の開発	林 寛一、中島陽一 木本正樹	次世代ナノテクフォーラム 2015 (豊中市) (27. 3. 16)	基盤 25030
水溶性ヘテロポリ酸担持ナノ微粒子の調製とその性質	林 寛一、中島陽一 木本正樹	日本化学会第 95 春季年会(船橋市) (27. 3. 27)	基盤 25030
(地独)大阪府立産業技術総合研究所での STEM 活用事例	長谷川 泰則	産技研技術セミナー(電子顕微鏡基礎セミナー)(和泉市) (26. 8. 27)	基盤 25031
硫化物固体電解質を用いた全固体リチウム二次電池の作製と評価	長谷川泰則、園村浩介 櫻井芳昭	大阪府立産業技術総合研究所 技術フォーラム東大阪市) (26. 11. 21)	プロ 26003
大気非暴露対応 FIB/STEM による電池材料評価	長谷川泰則	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市) (26. 11. 27)	基盤 25031
放電プラズマ焼結法を用いたカーボンナノコイル添加炭化ケイ素の作製	長谷川泰則、垣辻 篤 久米秀樹	第 158 回産業技術連携推進会議近畿地域部会セラミックス分科会総会第 18 回窯業研究会(京都市) (26. 12. 1)	発展 22002
大気非暴露対応 FIB/STEM による電池材料評価	長谷川泰則	ニューセラミックス懇話会第 215 回特別研究会(大阪市) (26. 12. 15)	基盤 25031
カーボンナノコイルの大量合成法と応用技術の開発	長谷川泰則	新無機炭研究会第 14 次技術調査委員会(和泉市) (27. 3. 2)	発展 22002
家畜排泄物炭を用いた燃焼法の検討	大山将央、井本泰造	環農水研シンポジウム(大阪市) (26. 5. 12)	指定 23004

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
TG-DTA 分析によるバイオマス燃料の燃焼評価手法の開発	大山将央、井本泰造 陶山 剛	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市)(26. 11. 27)	指定 23004
硫化物固体電解質ガラスの作製と評価	園村浩介、櫻井芳昭 稲村 偉、長谷川泰則	ニューセラミックス懇話会第 215 回特別研究会(大阪市)(26. 12. 15)	プロ 26003
産技研での全固体電池に関する取り組み	園村浩介、櫻井芳昭 稲村 偉、長谷川泰則 佐藤和郎、村上修一 中橋明子	第 2 回産技研プロジェクト産技研研究報告会(大阪市)(27. 3. 9)	プロ 26003
バルク型全固体リチウム二次電池におけるアモルファス MoS ₃ 正極の透過型電子顕微鏡観察	尾崎友厚、他	日本顕微鏡学会第 70 回記念学術講演会(幕張市)(26. 5. 11)	—
透過型電子顕微鏡による全固体 Li 二次電池の微細構造観察	尾崎友厚、他	ニューセラミックス懇話会第 215 回特別研究会(大阪市)(26. 12. 15)	—
粉末積層造形用原料粉末の特性評価	陶山 剛、垣辻 篤 渡辺義人、中本貴之 木村貴広	ニューセラミックス懇話会第 215 回特別研究会(大阪市)(26. 12. 15)	プロ 26002

【繊維・高分子科】(3 2件)

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
顔料分散ポリマーコロイドを用いた電着法によるフルカラーマイクロレンズアレイの作製	櫻井芳昭、佐藤和郎 田中 剛、村上修一 井上陽太郎、他	第 63 回高分子学会年次大会(名古屋市)(26. 5. 28)	特提 26103
Feasibility Study of Paper-Based Surface Enhanced Raman Spectroscopy of Tear Fluids for Onsite Therapeutic Drug Monitoring	櫻井芳昭、他	2014 World Automation Congress(Kona, USA)(26. 8. 5)	共同 25112
次世代白色有機 EL 照明素子の印刷技術による作製	櫻井芳昭	第 2 回有機エレクトロニクス研究会(和歌山市)(26. 11. 11)	基盤 26015
顔料分散ポリマーコロイドによるフルカラーマイクロレンズアレイのシリコン基板への作製	櫻井芳昭、田中 剛 佐藤和郎、村上修一 田中恒久、松永 崇、他	第 62 回応用物理学会春季学術講演会(平塚市)(27. 3. 13)	発展 26003
1) ニオイ分析総合システムによるニオイの分析事例 2) 各種消臭・脱臭製品の性能評価方法	喜多幸司、山下怜子	香りの技術・製品展(大阪市中央区)(26. 7. 2)	—
におい識別装置を用いた消臭性能試験について	喜多幸司、山下怜子	産業技術連携推進会議ナノテクノロジー・材料部会 繊維分科会 近畿地域繊維担当者会議(奈良市)(26. 10. 17)	受託 25002
猛獣排泄物を利用した猫用忌避製品の開発	喜多 幸司、山下怜子、他	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市)(26. 11. 27)	受 託 補 25108
においの分析と消臭・脱臭性能の評価	喜多幸司	府市合同セミナー 生活の質の向上に貢献する技術・材料・評価(大阪市)(27. 2. 6)	—
除染廃棄物仮置場カバーシートに適用するガス透過性防水シートの効果実証実験	西村正樹、赤井智幸、他	日本繊維機械学会第 67 回年次大会(大阪市)(26. 5. 30)	—
繊維・高分子系材料の摩擦に関する力学特性評価	西村正樹	カケンテストセンターとの技術交流会(和泉市)(26. 8. 28)	先行 21022
ガラスクロス/軟質 PVC 複合シートの高速引張り特性	西村正樹、四宮徳章 津田和城	第 6 回日本複合材料会議(JCCM-6)(東京都)(27. 3. 4)	受 託 補 26101
繊維製品のトラブル、その原因と調査方法について	陰地威史	神戸女子大学学部 3 年生選択科目: 繊維製品品質管理(神戸市)(26. 5. 21)	—
色素によるにおいのセンシング	山下怜子	近畿化学協会機能性色素部会第 86 回例会(大阪市)(26. 5. 13)	基盤 25034
ニオイ可視化への検討; ニオイ物質に反応する色素の開発	山下怜子、喜多幸司	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市)(26. 11. 27)	基盤 26023
ナフタレンテトラカルボン酸ジイミド誘導体のニオイ物質による色彩変化	山下怜子、喜多幸司	日本化学会第 95 春季年会(船橋市)(27. 3. 26)	基盤 26023
側鎖にオキセタン環を有する粘着剤の調製と易剥離挙動	館 秀樹、森 隆志 井上陽太郎	第 63 回高分子学会年次大会(名古屋市)(26. 5. 28)	特提 25102

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
光分解性の0-メタクリロイルオキシム部位を有する架橋剤の重合と光分解	舘 秀樹、他	第31回 国際フォトポリマーコンファレンス(千葉市)(26.7.11)	特共 26002
様々な外部刺激に反応する易剥離粘着剤の開発	舘 秀樹、井上陽太郎	第63回高分子討論会(長崎市)(26.9.24)	特提 26209
0-アシルオキシム型光分解性架橋剤の反応と粘着剤への応用	舘 秀樹、井上陽太郎、他	第63回高分子討論会(長崎市)(26.9.25)	特共 26002
非粘着性コーティング トフマクの開発(3)	舘 秀樹、出水 敬 道山泰宏、井上陽太郎、他	第63回高分子討論会(長崎市)(26.9.25)	共同 25006
接着剤の基礎と応用	舘 秀樹	接着・粘着の基礎と応用講座-「ものをくっつける」技術を学ぶ-(栗東市)(26.10.17)	特提 26209
接着と粘着の基礎と応用セミナー	舘 秀樹	接着と粘着の基礎と応用セミナー(八幡市)(26.10.24)	-
非粘着性コーティング トフマクの開発(4)	舘 秀樹、出水 敬 道山泰宏、井上陽太郎、他	第23回ポリマー材料フォーラム(奈良市)(26.11.6)	共同 25006
新規な刺激応答性易剥離粘着剤の開発	舘 秀樹、井上陽太郎、他	第58回UV/EB研究会(大阪市)(26.11.7)	特提 26107
接着の基礎	舘 秀樹	生産技術研究会第3回研究会(大阪市)(26.11.11)	-
光分解性架橋剤の反応と粘着剤への応用	舘 秀樹、井上陽太郎、他	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市)(26.11.27)	特共 26002
熱可逆反応を利用したバイオベースネットワークポリマーの合成と特性	井上陽太郎、舘 秀樹	第63回高分子討論会(長崎市)(26.9.24)	基盤 26024
植物油ポリオールをベースとした可逆的ネットワークポリマーの合成とその特性	井上陽太郎、舘 秀樹	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市)(26.11.27)	基盤 26024
油脂などを原料とした自己修復性材料の開発(可逆反応を利用したケミカルリサイクル材料)	井上陽太郎	府市合同セミナー 生活の質の向上に貢献する技術・材料・評価(大阪市)(27.2.6)	基盤 26024
フラン官能基を有する新規植物油誘導体の合成と可逆反応部位を持つネットワークポリマーの作製	井上陽太郎、舘 秀樹	日本化学会第95春季年会(船橋市)(27.3.26)	基盤 26024
塗布法を利用したバルクヘテロ接合型有機薄膜太陽電池の作製	田中 剛、櫻井芳昭	第14回「産技研技術交流セミナー in MOBIO-Cafe」革新型電池開発への期待と産技研の取り組み(東大阪市)(26.11.21)	プロ 25003
ポリマー電着法によるp型シリコンウエハへのカラーマイクロレンズアレイの作製	田中 剛、佐藤和郎 村上修一、櫻井芳昭、他	日本化学会第95春季年会(船橋市)(27.3.26)	発展 26003

【皮革試験所】(5件)

発表題目	発表者名	発表会名(年月日)	研究番号
コラーゲンを鋳型に合成したスーパーマイクロポラスシリカのトルエン動的吸着/脱着特性	道志 智、他	日本ゾルーゲル学会第12回討論会(つくば市)(26.8.8)	特提 25010
コラーゲンを鋳型に用いて合成したスーパーマイクロポラスシリカのトルエン動的吸着/脱着特性	道志 智、他	第28回日本吸着学会研究発表会(札幌市)(26.10.23)	特提 25010
Development of Quantitative Evaluation Method of Hair Follicle Patterns for Identification of Leather Materials (Animal Species)	道志 智	10th Asia International Conference on Leather Science and Technology (Okayama, Japan)(26.11.24)	基盤 25037
コラーゲンを鋳型に合成したスーパーマイクロポラスシリカのトルエン動的吸着/脱着特性	道志 智、他	大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会(大阪市)(26.11.27)	特提 25010
高いトルエン動的吸着 / 脱着特性を示すスーパーマイクロポラスシリカの合成	道志 智、他	日本化学会第95春季年会(船橋市)(27.3.28)	基盤 26026

(B) 論文発表(52件)

【経営企画室】 (2件)

発表題目	発表者名	掲載誌名	研究番号
Preparation and Application of Polyimide Particles	浅尾勝哉	Journal of Photopolymer Science and Technology, 27 , 2 (2014) 181.	特提25101
生体利用を目指したダイヤモンドライクカーボン(DLC)の密着性評価	松永 崇、他	神奈川県産業技術センター研究報告, No. 20 (2014) 70.	—

【加工成形科】 (9件)

発表題目	発表者名	掲載誌名	研究番号
高機能光学素子の型加工におけるダイヤモンド切削工具の損耗機構	本田索郎、他	大阪大学サイバーメディア HPC ジャーナル, No. 4 (2014) 33.	基盤25002
ドリル出口バリの生成過程とその抑制	安木誠一、他	研究所報告, No. 28 (2014) 27.	支援21001
Microstructure of MC-Fe Composite Layer on Carbon Steel by Laser Surface Alloying	山口拓人、萩野秀樹 武村 守、他	Journal of Laser Micro / Nanoengineering, 9 , 2 (2014) 83.	発展25001
グラファイト粉末を用いたレーザ合金化処理によるTi/TiC表面複合層の形成と微細組織の評価	山口拓人、萩野秀樹 武村 守、他	粉体および粉末冶金, 61 , 10 (2014) 481.	発展26001
Sliding Wear Properties of Ti/TiC Surface Composite Layer Formed by Laser Alloying	山口拓人、萩野秀樹 道山泰宏、他	Materials Transactions, 56 , 3 (2015) 361.	発展26001
プラスチック粉末RP装置の活用	吉川忠作	研究所報告, No. 28 (2014) 39.	—
レーザーを用いた金属の付加製造技術	中本貴之、木村貴広 白川信彦、他	レーザー研究, 42 , 11 (2014) 828.	—
摩擦接合材へのX線CT装置の適用可能性	四宮徳章、足立和俊 本田索郎	摩擦接合, 13 , 2 (2014) 15.	科内26003
金属粉末レーザ積層造形法により作製したAl-10%Si-0.4%Mg合金の組織と機械的性質	木村貴広、中本貴之	粉体および粉末冶金, 61 , 11 (2014) 531.	プロ25002

【金属材料科】 (4件)

発表題目	発表者名	掲載誌名	研究番号
Thermal and Mechanical Properties of Aluminum Alloy Composite Reinforced with Potassium Hexatitanate Short Fiber	松室光昭、他	Materials Transactions, 56 , 1 (2015) 160.	—
β チタン合金の2段階溶体化処理による表面硬化層形成	道山泰宏	熱処理, 54 , 4 (2014) 212.	特提25202
レーザ加熱による表面溶体化処理を応用した β 型チタン合金の新しい表面硬化処理とそのトライボロジー特性	道山泰宏	公益財団法人天田財団研究成果報告書, 27 (2014) 132.	特提25202
Effect of Pre-Compressive Strain on Work-Hardening Behavior upon Two-Step Loading in a Magnesium Alloy Sheet	田中 努、他	Key Engineering Materials, 639 (2015) 347.	共同26006

【金属表面処理科】 (4件)

発表題目	発表者名	掲載誌名	研究番号
Combined Plasma Carburizing and Nitriding of Sprayed AISI 316L Steel Coating for Improved Wear Resistance	足立振一郎、上田順弘	Surface & Coatings Technology, 259 (2014) 44.	特提24101
Effect of Current Density on Electrochemical Shape Control of Pt Nanoparticles	西村 崇、中出卓男 森河 務、他	Electrochimica Acta, 129 (2014) 152.	基盤25012
電析法を用いた白金ナノ粒子触媒の作製	西村 崇、中出卓男 森河 務、他	研究所報告, No. 28 (2014) 55.	基盤25012
めっき皮膜の密着強度評価 —各種試験による密着強度の相関性—	長瀧敬行、中出卓男 森河 務	研究所報告, No. 28 (2014) 15.	基盤25013

【制御・電子材料科】 (8件)

発表題目	発表者名	掲載誌名	研究番号
Cr-SiC高温歪抵抗薄膜の開発	篁 芳治、佐藤和郎 長谷川泰則、他	研究所報告, No. 28 (2014) 77.	共同24003

発表題目	発表者名	掲載誌名	研究番号
High-Mobility Organic Transistors with Wet-Etch-Patterned Top Electrodes: a Novel Patterning Method for Fine-Pitch Integration of Organic Devices	宇野真由美、金岡祐介、他	Advanced Materials Interfaces, 1 , 5 (2014) 1300124.	特提26002
Split-Gate Organic Field-Effect Transistors for High-Speed Operation	宇野真由美、他	Advanced Materials, 26 , 19 (2014) 2983.	特提26002
High-Speed Organic Transistors with Three-Dimensional Organic Channels and Organic Rectifiers Based on Them Operating above 20 MHz	宇野真由美、車 溥相 金岡祐介、他	Organic Electronics, 20 (2015) 119.	特提26105
All Solution-Processed Organic Single-Crystal Transistors with High Mobility and Low-Voltage Operation	宇野真由美、他	Organic Electronics, 22 (2015) 1.	特提26002
Output Power of Piezoelectric MEMS Vibration Energy Harvesters under Random Oscillations	村上修一、他	Journal of Physics, Conference Series, 557 (2014) 012101.	特共26001
Advantages of Externally Powered Prosthesis with Feedback System Using Pseudo-Cineplasty	北川貴弘、朴 忠植 谷口正志、他	Journal of Rehabilitation Research & Development, 51 , 7 (2014) 1095.	特府19001
高分解能到来方向推定法を用いた超音波位置計測	金岡祐介、北川貴弘	研究所報告, No.28 (2014) 21.	基盤25020

【製品信頼性科】 (6件)

発表題目	発表者名	掲載誌名	研究番号
マイクロ波・ミリ波・テラヘルツ波領域におけるナノカーボン複合材の電磁波吸収特性	田中健一郎、奥村俊彦、他	研究所報告, No.28 (2014) 69.	特提21001
Holographic 3D Display Observable for Multiple Simultaneous Viewers from All Horizontal Directions by Using a Time Division Method	山東悠介、他	Optics Letters, 39 , 19 (2014) 5555.	共同24109
ポリマーナノコンポジットに発生した電気トリーの構造解析	岩田晋弥、四宮徳章 山東悠介、伊藤盛通	SPRING-8 産業新分野支援課題課題・一般課題 (産業分野) 実施報告書, (2014) 7.	特提26109
繊維製床敷物の摩耗指数と物理的耐久性との関係	山本 貴則、他	Journal of Textile Engineering, 60 , 5 (2014) 77.	—
生体データから見る看護実践知の特徴 -採血技術実施時の心拍変動の解析-	片桐真子、他	研究所報告, No.28 (2014) 51.	特提26110
垂直振動を受ける包装内容品の3次元挙動に関する研究	津田和城	日本包装学会誌, 23 , 3 (2014)	特提25109

【化学環境科】 (5件)

発表題目	発表者名	掲載誌名	研究番号
Properties of the Gel Particles with Projections prepared from PEG Macro-Azo Initiator and Application to Prepare Aromatic Sheets	木本正樹、他	Proceeding of The 5th World Congress on Adhesion and Related Phenomena (WCARP-V) (2014) 169.	受託補25106
重量測定における信頼性確保	中島陽一、増井昭彦 小河 宏、林 寛一 塚原秀和、岡本 明 左藤真市、佐谷真那実 日置亜也子、道志 智	研究所報告, No.28 (2014) 63.	基盤25027
Self-Assembled Aromatic Polyamide Nanofibers with Trifluoromethyl Groups via Precipitation Polymerization	吉岡弥生、他	Colloids and Surfaces A: Physicochemical and Engineering Aspects, 447 (2014) 148.	特提25101
Chemical modification of amino acids by atmospheric-pressure cold plasma in aqueous solution	井川 聡、他	Journal of physics D: Applied physics, 47 (2014) 285403.	共同24117
飼料成分分析によるバイオマスの発熱量推算	大山将央、井本泰造、他	スマートプロセス学会誌, 3 , 5 (2014) 262.	特府23001

【繊維・高分子科】（8件）

発表題目	発表者名	掲載誌名	研究番号
Novel 10, 13-Disubstituted Dipyrro[3, 2-a:2', 3'-c]phenazines and Their Platinum(II) Complexes. Highly Luminescent ICT-type Fluorophores Based on D-A-D Structures	櫻井芳昭、他	Tetrahedron Letters, 55 , (2014) 5195.	特提23014
White Polymer Light-Emitting Diodes Co-doped with Three Phosphorescent Iridium(III) Complexes Aimed at Improvement of Color Rendering Properties	櫻井芳昭、他	Journal of Luminescence, 155 (2014) 368.	特提23014
ポイントオブケア治療薬物モニタリングに向けた紙製基板を用いた涙液ラマン分光法の可能性	櫻井芳昭、他	看護理工学会誌, 2 , 1 (2014) 25.	共同25112
Novel Phosphorescent Platinum(II) Dipyrro[3, 2-a:2', 3'-c]Phenazine Bis(Acetylido) Complexes Bearing Electron-Donating Components at the 2, 7-Positions	櫻井芳昭、他	Chemistry Letters, 44 , 3 (2015) 288.	特提23014
タイルカーペットから放散するフタル酸エステル類のマイクロチャンバー法による測定	喜多幸司、山下怜子	研究所報告, No. 28 (2014) 9.	受託25001
ガス透過性防水シート-除染廃棄物仮置場への適用-	西村正樹、赤井智幸、他	地盤工学会誌, 62 , 7 (2014) 34.	特提25204
ガス透過性防水シートの開発と除染廃棄物仮置場への適用	西村正樹	研究所報告, No. 28 (2014) 33.	特提25204
Polymerization and Photodegradation of Crosslinkers Bearing Photolabile O-Methacryloyloxime Moieties	舘 秀樹、他	Journal of Photopolymer Science and Technology, 27 , 2 (2014) 231.	特共26002

【皮革試験所】（6件）

発表題目	発表者名	掲載誌名	研究番号
高機能性革の開発	稲次俊敬、田原 充 奥村 章、道志 智 吉川章江、陰地威史 宮崎逸代、他	環境対応革開発実用化事業報告書 (2015) 41.	特共26003
Development of Quantitative Evaluation Method of Hair Follicle Patterns for Identification of Leather Materials (Animal Species)	道志 智	Proceedings of 10th Asia International Conference on Leather Science and Technology (2014).	基盤25037
Development of Ru complex-incorporated MOF photocatalyst for hydrogen production under visible-light irradiation	道志 智、他	Chemical Communications, 50 (2014) 6779.	共同25114
Zeolitic Imidazolate Frameworks as Heterogeneous Catalysts for a One-Pot P-C Bond Formation Reaction via Knoevenagel Condensation and Phospha-Michael Addition	道志 智、他	RSC Advances, 5 (2015) 24687.	共同26007
Immobilization of Cu Complex into Zr-Based MOF with Bipyridine Units for Heterogeneous Selective Oxidation	道志 智、他	The Journal of Physical Chemistry C, 119 (2015) 8131.	共同26007
正倉院宝物特別調査 毛材質調査報告	奥村 章、他	正倉院紀要, 37 (2015) 1.	支援19015

(8) 外部からの研究員等の受け入れ

当所が行う研究事業を実施するにあたり、関係企業や大学等から派遣研究員を受け入れ、研究の円滑な推進を図った。

	企業数 (延数)		人数	人・月
共同研究	大学等	7大学等 (16)	24人	237人・月
	企業	6社 (6)	13人	119人・月
受託研究		15社 (18)	28人	135人・月

(9) 受賞

優れた研究や実績に対して、6件の賞を受けた。

受賞名	授与者	受賞日	受賞者	受賞対象テーマ
日本塑性加工学会 優秀論文講演奨励賞	一般社団法人日本塑性加工 学会	26. 9. 25	加工成形科：四宮徳章	スライドモーション制御による角 筒インパクト成形の高精度化
ICALEO2014 Poster Presentation Award Contest 3rd Place winner	Laser Institute of America	26. 10. 22	加工成形科：山口拓人 加工成形科：萩野秀樹	ポリビニルアルコールフィルムを 用いたレーザー合金化によるチタ ンの表面硬化
第16回 関西表面技術フォーラム 研究奨励賞	一般社団法人表面技術協会 関西支部／電気鍍金研究会	26. 11. 28	金属表面処理科：林 彰平	非晶質Cr-C合金めっき皮膜の各種 酸に対する耐食性
2014年度 国際ジオシンセ ティックス学会日本支部 JC-IGS 技術賞	国際ジオシンセティックス 学会日本支部	26. 12. 3	繊維・高分子科：西村正樹 理事：赤井智幸	ガス透過性防水シートを用いたキャ ッピング工法の開発と除染廃棄物仮 置場への適用
レーザー加工学会誌 ベストオーサー賞	一般社団法人レーザー加工学 会	27. 1. 13	加工成形科：中本貴之 加工成形科：白川信彦	金属製インプラントの低弾性率化 を目指したレーザー積層造形法によ る純チタン多孔体の作製
コニカミノルタ画像科学 奨励賞	公益財団法人 コニカミノ ルタ科学技術振興財団	27. 3. 9	製品信頼性科：山東悠介	360° 全周囲から観測可能なホログ ラフィック 3Dディスプレイのリア ルタイム化技術の研究

4. 技術支援業務

当所では、研究職員、設備機器などをフルに活用して、日常的に企業から持ち込まれる課題解決のために、受託研究、依頼試験、施設設備の開放による技術支援を以下のとおり実施した。また、産技研インキュベータによる開発支援も行った。

(1) 受託研究

人材や試験研究設備が不足する、あるいは新たな研究開発を行う上で研究資金が不足する中堅・中小企業に対して、当研究所の保有する設備、研究員の持つ技術やノウハウを利用して、企業単独では実施が困難な技術課題の解決や研究開発を行った。

また通常の依頼試験では対応できない場合などに対応するため、受託研究より簡素な手続きで速やかに実施することができる簡易受託研究制度により、企業の技術課題解決を支援した。

【民間からの受託研究】(38件)

題 目	期 間	担 当 者
活性炭を用いた靴内用脱臭剤の性能評価(その2)	25. 11. 15 ~ 26. 5. 15	繊維・高分子科：喜多幸司、山下怜子
デジタルプリンター用コーティング剤の分析および改良	25. 6. 24 ~ 26. 5. 31	繊維・高分子科：井上陽太郎、舘 秀樹、森 隆志 金属材料科：道山泰宏 製品信頼性科：平井 学
鮮明な図柄が表現可能な紙用静電植毛装置の開発(2)	25. 7. 22 ~ 26. 5. 31	繊維・高分子科：舘 秀樹、森 隆志 制御・電子材料科：北川貴弘 製品信頼性科：平井 学 加工成形科：安木誠一
競技用オートバイの高性能化を目的とする新世代型噴射研磨加工装置の試作開発	25. 8. 1 ~ 26. 5. 31	金属材料科：小栗泰造、田中 努
希少金属の使用量を減じた超高温耐熱鍛造材料の開発	25. 9. 2 ~ 26. 4. 30	金属材料科：武村 守、松室光昭 金属表面処理科：山内尚彦、岡本 明 加工成形科：四宮徳章
猛獣の排泄物を利用した猫用忌避剤の開発	25. 11. 25 ~ 26. 8. 15	繊維・高分子科：喜多幸司、山下怜子
ホットプレス成形シミュレーションのための材料データ取得と成形品の基礎的評価	25. 12. 2 ~ 26. 7. 31	加工成形科：四宮徳章、白川信彦 金属材料科 武村 守、横山雄二郎
小型低温ガス滅菌器の開発および性能評価	25. 12. 2 ~ 26. 8. 28	化学環境科：小河 宏、増井昭彦 顧客サービス課：岩崎和弥
フレコンバッグ用粉体結晶等の固結ほぐし機の開発研究	26. 1. 6 ~ 26. 7. 31	製品・信頼性科：中嶋隆勝
ノイズ抑制シートの伝送減衰率向上のための多層構造化の検討	26. 6. 9 ~ 26. 7. 18	製品信頼性科：松本元一、田中健一郎、伊藤盛通
帆布材の特性の測定と天井膜構造の強度特性評価	26. 6. 13 ~ 26. 7. 31	製品信頼性科：津田和城 繊維・高分子科：西村正樹 加工成形科：四宮徳章
【題目非公開】	26. 6. 23 ~ 26. 9. 30	制御・電子材料科：佐藤和郎、村上修一、金岡祐介 製品信頼性科：山東悠介
水蒸気改質触媒の特性評価	26. 7. 1 ~ 26. 9. 30	化学環境科：大山将央、小河 宏、林 寛一 井本泰造、陶山 剛
JIS/ISO 試験法の検証研究	26. 7. 22 ~ 26. 9. 10	皮革試験所：稲次俊敬、田原 充
消臭加工のシャツの性能評価	26. 8. 1 ~ 26. 9. 30	繊維・高分子科：喜多幸司、山下怜子
熱解析シミュレーションを利用したレーザ焼入れデータベースの作製	26. 8. 1 ~ 27. 2. 10	加工成形科：萩野秀樹、山口拓人
開発品を施した塗装面の耐候性評価および分析	26. 8. 1 ~ 27. 3. 31	化学環境科：吉岡弥生、陶山 剛、田中寿昭 木本正樹 繊維・高分子科：舘 秀樹 金属表面処理科：西村 崇
高珪素ステンレス鋼粉末の焼結条件に関する研究	26. 8. 4 ~ 26. 11. 4	加工成形科：中本貴之、木村貴広 金属材料科：武村 守、柴田顕弘
各種雰囲気中での浸炭焼入れ試験片の作製	26. 8. 20 ~ 26. 10. 19	金属材料科：横山雄二郎
誘電体と磁性体を交互に積層したノイズ抑制シートの検討	26. 9. 16 ~ 26. 11. 21	製品信頼性科：松本元一、伊藤盛通
集塵機低コスト制御技術	26. 10. 1 ~ 27. 1. 30	化学環境科：大山将央、井本泰造、陶山 剛

題 目	期 間	担 当 者
新規ポリイミドの研究および開発	26. 10. 1 ~ 27. 3. 31	繊維・高分子科：中橋明子、櫻井芳昭 経営戦略課：浅尾勝哉
猫用忌避製品の開発	26. 10. 6 ~ 26. 12. 26	繊維・高分子科：喜多幸司、山下怜子
日本鉄鋼標準物質認定値決定分析	26. 10. 15 ~ 26. 12. 20	金属表面処理科：塚原秀和
【題目非公開】	26. 10. 27 ~ 26. 12. 5	製品信頼性科：山東悠介 制御・電子材料科：佐藤和郎、村上修一、金岡祐介
顔料の樹脂系分散剤による表面処理状態の解析	26. 11. 20 ~ 27. 5. 31	繊維・高分子科：櫻井芳昭 化学環境科：長谷川泰則
金属組織相分析 1	26. 12. 2 ~ 26. 12. 26	金属材料科：田中 努、平田智丈、内田壮平 濱田真行
金属組織相分析 2	26. 12. 10 ~ 26. 12. 26	金属材料科：田中 努、平田智丈、内田壮平 濱田真行
微細加工技術の開発と応用	26. 12. 10 ~ 27. 2. 27	化学環境科：尾崎友厚、長谷川泰則
量産管理に向けたノンクロム化成皮膜の形状評価	26. 12. 10 ~ 27. 4. 30	金属表面処理科：中出卓男、長瀧敬行、林 彰平 西村 崇、斉藤 誠、森河 務 金属材料科：田中 努 化学環境科：長谷川泰則
光学的手法による金型作製に関する実用化研究	26. 12. 12 ~ 27. 2. 13	制御・電子材料科：佐藤和郎、村上修一、金岡祐介 製品信頼性科 山東 悠介
製品に取り付けられたノイズ抑制シートの性能評価方法の検討	26. 12. 15 ~ 27. 1. 16	製品信頼性科：松本元一
水蒸気改質触媒の特性評価(継続)	26. 12. 22 ~ 27. 3. 31	化学環境科：大山将央、小河 宏、林 寛一 井本泰造、陶山 剛
木造住宅用制振オイルダンパーの冷熱処理による減衰力特性変化	27. 1. 8 ~ 27. 6. 30	金属材料科：森岡亮治郎 製品信頼性科：津田和城、山東悠介 加工成形科：白川信彦 繊維・高分子科：西村正樹
ナノカーボンコンポジット導電性ペーストの物性評価	27. 1. 16 ~ 27. 5. 29	化学環境科：長谷川泰則、園村浩介 制御・電子材料科：笥 芳治 金属材料科：武村 守
産業用弁を用いた腐食試験	27. 2. 2 ~ 27. 3. 31	金属表面処理科：左藤眞市、佐谷真那実
柔道畳の性能向上に関する研究	27. 2. 2 ~ 27. 3. 31	製品信頼性科：出水 敬、津田和城、細山 亮 堀口翔伍、中嶋隆勝
ICP-W 規格制定のための分析方法の開発支援	27. 2. 27 ~ 27. 3. 13	金属表面処理科：塚原 秀和

【簡易受託研究】(113件)

担当科	実施件数	担当科	実施件数	担当科	実施件数
経営企画室・顧客サービス室	4	金属表面処理科	11	化学環境科	14
加工成形科	13	制御・電子材料科	22	繊維・高分子科	13.5
金属材料科	27	製品信頼性科	8	皮革試験所	0.5
				合計実施件数	113

(2) 依頼試験

企業からの依頼により、材料、部品などの各種試験、分析、測定等を行うほか、特殊加工にも応じた。依頼試験の利用目的は、製品の品質・機能の管理と向上、材料や製品の成分分析、不良品の原因究明、研究開発などに分けられる。平成26年度の実績は次のとおりである。

依頼試験部別件数

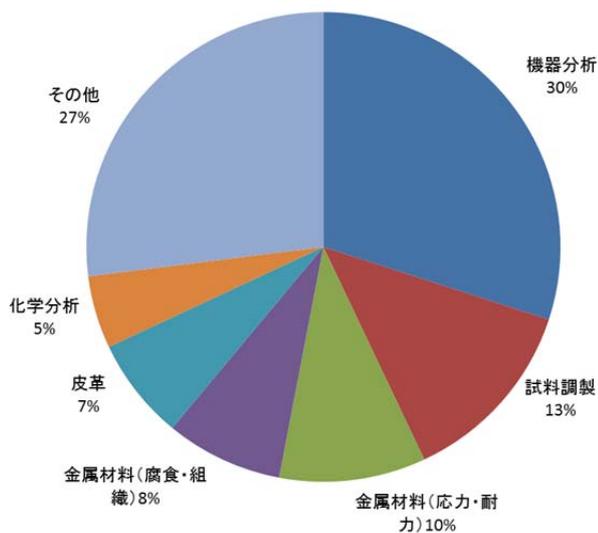
	分析	試験及び測定	加工及び解析	複写・複本	オーダーメイド	合計		郵送受付 H26.12以降	総計 件数
						件数	点数		
顧客サービス室				49		55	161	1	56
加工成形科		233	173		60	466	2258	17	483
金属材料科	14	1008	310	19		1351	3321	57	1408
金属表面処理科	958	336	195.5	1	12	1502.5	4840.5	50	1552.5
制御・電子材料科	3	39	188		12	236	403	21	257
製品信頼性科		193	23	3.5	3	222.5	855.5	9	231.5
化学環境科	389	153.5	110.5		25	678	4012	59	737
繊維・高分子科	641	203.5	52	13.5	46	956	1936	47	1003
皮革試験所	11	361	16	6		394	982	61	455
総計	2016	2527	1068	92	158	5861	18769	322	6183

項目別・業種別依頼試験件数

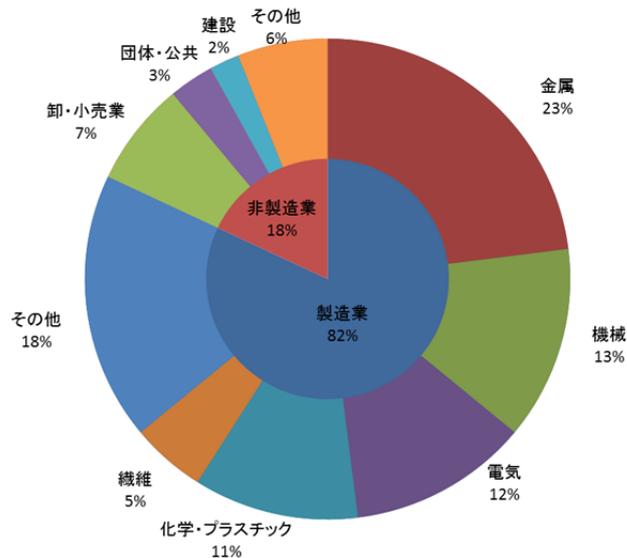
		製造業							非製造業						総計	
		機械	金属	電気	化学・プラスチック	木材・パルプ	繊維	皮革	その他製造業	鉱業	建設	卸・小売業	情報・サービス	団体・公共		その他非製造業
分析	化学分析	2	40	5	29	155	3		17			10		2	5	269
	機器分析	198	522	172	269	45	36	10	255	9	15	102	16	55	44	1748
試験及び測定	寸法・形状・部品測定	52	57	52	29		6		13		4	7	4	10	4	238
	熱及び燃焼		2		1				12				2	1	1	19
	包装試験					23			1		1	3				28
	金属材料(応力・耐力)	142	163	69	10	7	11		59		48	53	2	8	36	608
	金属材料(腐食・組織)	114	194	41	35	3			41	1	10	20	1	4	11	475
	高分子材料	3	3	3	17		31		1			3		1		62
	電気試験	5	28	68	41	1			14			9				168
	化学試験	18	7	3			4		14			2			7	55
	めっき	2	39	3	8		1		12		6	29				100
	環境試験	22	38	32	37	4	11		62		2	39	5	1	4	257
	繊維		3		4		67	1	7		19	2	7			110
皮革			10	17		31	107	19			103	4	1	115	407	
加工及び解析	機械加工	6	10	11	26				9	3		3	9	20	4	102
	真空表面加工	16	34	65	14				7				3	34	17	192
	セラミック加工	2													3	6
	試料調製	118	179	128	89	12	8	3	113		13	35	8	15	13	734
データの解析	1	3	8	15		1		5		1					34	
複写・複本	25	11	7	8		20		4		1	2	8	2	4	92	
オーダーメイド	11	11	19	12	4	31		23		1	2	6	20	18	158	
合計	737	1344	696	661	254	265	121	688	13	121	424	75	174	288	5861	
郵送受付	35	43	31	47	8	18	12	25			34	14	23	32	322	
総計	772	1387	727	708	262	283	133	713	13	121	458	89	197	320	6183	

依頼試験の各種分類（郵送件数を除く 5861 件）

項目別



業種別



地域別

地域	件数	割合
全体	5861	100%
東日本	332	6%
近畿	5440	93%
西日本	89	1%

近畿	件数	割合
大阪府	4410	81%
兵庫県	508	9%
奈良県	157	3%
三重県	123	2%
滋賀県	104	2%
京都府	89	2%
和歌山県	48	1%
福井県	1	0%

大阪府内地域別件数

地域	件数	割合	地域	件数	割合	地域	件数	割合	地域	件数	割合	地域	件数	割合	
北大阪	349	8%	大阪市	1504	34%	東大阪	1087	25%	泉州	1137	26%	南河内	333	7%	
地域内市別	豊中市	77	22%	淀川区	267	18%	東大阪市	465	43%	堺市	462	41%	松原市	185	56%
	吹田市	57	16%	中央区	225	15%	八尾市	221	20%	和泉市	168	15%	富田林市	88	26%
	池田市	57	16%	西区	175	12%	枚方市	124	11%	岸和田市	148	13%	河内長野市	30	9%
	摂津市	54	15%	西淀川区	151	10%	守口市	85	8%	忠岡町	99	9%	羽曳野市	15	5%
	茨木市	39	11%	北区	74	5%	大東市	61	6%	貝塚市	71	6%	河南町	8	2%
	その他	65	20%	その他	612	40%	その他	131	12%	その他	189	16%	その他	7	2%

注) 地域の%は、大阪府の件数 (4410 件) に対する割合

(3) 施設・設備の開放

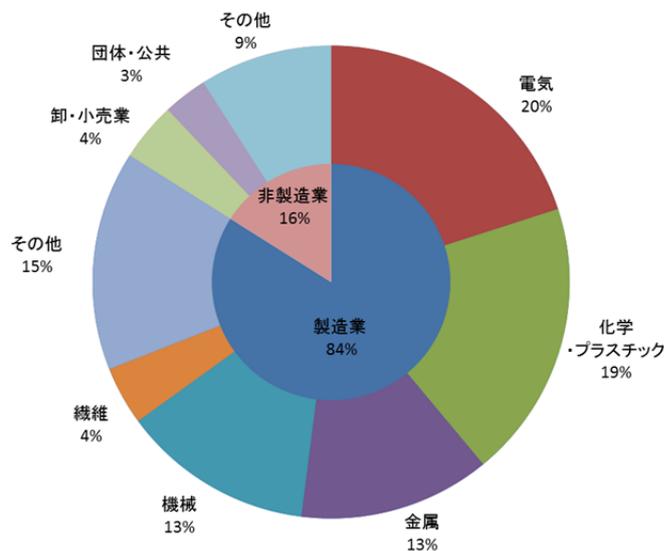
試験設備や機器等の整備が不十分な中小企業のために、当所業務の支障のない範囲内で設備・機器を開放するとともに、試験・研修施設についても機器と同様、可能な限り企業に開放している。平成26年度の実績は次のとおりである。

月別利用件数

	件数												総計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
機器・装置等	691	678	604	739	551	722	691	519	565	675	711	837	7983
機器利用(公募型等)									1	51	28	65	145
TRIホール							1						1
研修室	1	1	7	1		1	2	3	4	2	1	2	25
大型実験室	17	16	15	16	16	15	16	15	16	16	14	16	188
総計	709	695	626	756	567	738	710	537	586	744	754	920	8342

機器・装置等(7983件)の各種分類

業種別



地域別

地域	件数	割合
全体	7983	100%
東日本	248	3%
近畿	7581	95%
西日本	149	2%
外国	5	0%

近畿	件数	割合
大阪府	5827	77%
兵庫県	802	11%
京都府	385	5%
滋賀県	165	2%
奈良県	156	2%
三重県	143	2%
和歌山県	101	1%
福井県	2	0%

大阪府内地域別件数

地域	件数	割合	地域	件数	割合	地域	件数	割合	地域	件数	割合	地域	件数	割合	
北大阪	639	11%	大阪市	2448	42%	東大阪	983	17%	泉州	1558	27%	南河内	199	3%	
地域内市別	豊中市	160	25%	淀川区	440	18%	東大阪市	346	35%	堺市	586	38%	羽曳野市	69	34%
	摂津市	129	20%	大正区	236	10%	八尾市	297	30%	和泉市	450	29%	富田林市	65	33%
	吹田市	122	19%	中央区	234	10%	枚方市	107	11%	泉大津市	109	7%	松原市	22	11%
	茨木市	69	11%	西区	182	7%	大東市	68	7%	泉佐野市	86	6%	河内長野市	21	11%
	高槻市	58	9%	北区	156	6%	柏原市	46	5%	忠岡町	85	5%	藤井寺市	14	7%
	その他	101	16%	その他	1200	49%	その他	119	12%	その他	242	15%	その他	8	4%

注) 地域の%は、大阪府の件数(5827件)に対する割合

機械・装置等の内訳

分類1	分類2	機器名及び件数					
分析機器 (1222)	金属材料分野 (110)	電気化学測定装置	31	蛍光X線分析装置	30		
		グロー放電発光分析装置	27	電界放出形電子プローブマイクロアナライザ(FE-EPMA)	20		
		比重測定装置	2				
	薄膜材料分野(2)	超薄膜評価システム	2				
	化学材料分野 (575)	UV-Vis-NIR 分光光度計	183	イメージング型フーリエ変換赤外分光光度計	93		
		熱伝導率測定装置	81	総合熱分析システム	54		
		広帯域粒子径分布測定装置	44	多波長顕微ラマン分光光度計	40		
		液体クロマトグラフ	17	キャピラリーレオメータ	11		
		X線回折装置	10	粒度分布測定装置	10		
		フーリエ変換赤外分光光度計	8	レオロジー特性評価装置	8		
		真密度測定装置	6	分光蛍光光度計	6		
		核磁気共鳴装置	4				
	環境・エネルギー分野(84)	イオンクロマトグラフ	51	ガスクロマトグラフ	15		
		全有機炭素分析装置	10	自動滴定装置	5		
		ポンペ熱量計	2	pHメータ	1		
	繊維化学分野 (451)	エネルギー分散型蛍光X線分析装置	240	FT-IR	151		
		紫外・可視・近赤外分光光度計	31	熱分析装置	20		
		ニオイ分析総合システム	9				
	形状測定・観察 機器(724)	精密測定(199)	三次元形状測定装置	79	細孔分布測定装置	45	
触針式膜厚測定装置			30	立体形状精度測定器	19		
白色干渉型三次元表面形状解析装置			12	摩耗形態測定機	10		
ものづくり工房3Dスキャナ装置			3	超精密自由曲面形状測定システム	1		
顕微鏡類(525)		走査電子顕微鏡	182	顕微鏡	97		
		FE-SEM(元素分析付)	73	デジタルマイクロSCOPE	41		
		顕微鏡テレビ撮影装置	36	球面収差補正機能付き走査透過電子顕微鏡	22		
		倒立型金属顕微鏡撮影システム	19	高精度デジタルマイクロSCOPE	15		
		工場顕微鏡装置	10	実体顕微鏡(グリノー式)	8		
		共焦点顕微鏡	7	双眼実体顕微鏡	6		
		位相差顕微鏡写真撮影システム	4	SPM顕微鏡	2		
		電子顕微鏡	2	写真撮影用実体顕微鏡システム	1		
		材料強度試験 機器(1274)	金属材料・機械 材料(839)	材料試験機	335	回転式摩擦摩耗試験機システム(1)	117
				自動型万能深絞り試験機	94	摩擦摩耗試験機	85
				ねじ締付け試験システム	65	精密ねじり試験機	31
				高分子クリープ試験機	29	スクラッチ試験機	26
				シャルピー衝撃試験機	13	薄膜用スクラッチ試験機	13
				タッピンねじ等ねじ込み試験機	10	大越式迅速摩耗試験機	5
				インストロン万能材料試験機	4	セラミックス3点曲げ試験機	3
高精度往復しゅう動式摩擦摩耗試験機	3			潤滑油摩擦試験機	2		
低負荷疲労試験機	2			往復動摩擦摩耗(表面性)試験機	1		
熱間加工再現試験装置	1						
硬さ測定(80)	超微小押し込み硬さ試験機			24	微小硬度計	18	
	ロックウェル硬さ試験機			11	全自動マイクロビッカース硬さ試験機システム	10	
	ビッカース硬度計			9	ブリネル硬さ試験機	8	
	箱圧縮試験機		69	簡易落下試験機	51		
	自動制御型衝撃試験装置		22	大型貨物圧縮試験機	17		
	3トン材料試験機		11	天井走行ホイスト	8		
包装材料・貨物 (185)	緩衝材用衝撃試験機		6	ミュールン破裂強さ試験機	1		
	繊維物理分野 (170)		1トン材料試験機	44	ファズテスタ	38	
			高速引張り試験機	23	リッソン型摩耗試験機	17	
		スプリッティングマシン	10	高速衝撃試験機	8		
		二軸引張試験機	7	布摩耗試験機	7		
		ジオシンセティックス摩擦特性評価装置	6	マーチンデール摩耗試験機	6		
		圧縮弾性試験機	1	剛軟度試験装置	1		
		破裂試験機	1	布引裂試験機	1		
電気計測機器 (1362)	EMI・ノイズ 試験(1189)	放射妨害波測定システム	177	サージイミュニティ試験器	166		
		伝導妨害波測定システム	154	無線周波数放射電磁界イミュニティ試験機	121		
		無線周波数伝導イミュニティ試験機	82	妨害電力測定システム	78		
		静電気放電イミュニティ試験機	77	ファーストトランジェント/バースト試験機	74		
		ネットワークアナライザ	68	シールド効果測定装置	39		
		摂動法誘電率測定治具	31	雷インパルス耐電圧試験器	25		

分類1	分類2	機器名及び件数				
電気計測機器	EMI・ノイズ試験	耐高周波ノイズ試験機	24	電圧ディップ試験機	20	
		ラージループアンテナ妨害波測定システム	19	RF インピーダンスアナライザ	15	
		Sパラメータ法測定治具	7	誘電率測定プローブ	7	
		EMI 対策システム	3	スペクトラムアナライザ	2	
	電源・回路関係(58)	可変周波電源	16	低周波インピーダンスアナライザ	14	
		耐電圧・絶縁抵抗試験器	8	デジタルパワーメータ	7	
		部分放電自動測定装置	5	超高抵抗計	3	
		絶縁試験器	2	直流抵抗計	2	
	記録装置(18)	デジタルマルチメーター	1			
		デジタルストレージスコープ	12	温度記録装置	4	
	光学測定機器(51)	データログ	2			
		大型積分球測定装置	33	大型配光特性測定装置	14	
		小型簡易暗室	2	輝度計	1	
	薄膜・電子材料分野(46)	小型簡易分光器	1			
ホール効果測定装置		16	磁気特性測定装置	13		
	マイクロデバイス簡易計測機器	9	先進機能性材料電気特性評価測定システム	5		
繊維試験・計測機器(152)	遊び毛試験機	26	直示天びん	24		
	摩擦堅ろう度試験機	23	KES-FB システム	20		
	はっ水度試験機(スプレーテスト)	15	ICI ピリングテスト	7		
	糸むら試験機	7	吸水性測定装置(表面吸水法)	6		
	通気度試験機	6	通気性試験機	4		
	保温性試験機	4	精密迅速熱物性測定装置	3		
	検尺器	2	電子式織度測定器	2		
	メーススナッグテスト	1	垂直方向透水試験機	1		
	耐水度試験機	1				
	その他の計測機器(333)	音響・振動測定(145)	精密騒音計	69	吸音率測定システム	67
普通騒音計			7	3軸振動計および手腕振動測定システム	2	
色彩計測(69)		分光測色計(ファイバータイプ)	45	高性能測色計	17	
		色彩色差計	7			
人体・感覚計測(25)		体圧分布測定装置	14	生体反応測定システム	9	
		人間工学生体計測処理システム	1	接触圧力測定装置	1	
その他(94)		静電気測定装置	42	X線応力測定装置	38	
		ハイスピードカメラ	8	ポータブル型ニオイセンサ	3	
		反射菊池線回折装置	2	大気イオンカウンター	1	
環境試験機器(725)		耐環境試験・振動試験(363)	包装貨物用振動試験機	300	小型振動試験機	40
	大型貨物用振動試験機		16	蓄積疲労振動試験システム	7	
	恒温・恒湿槽(358)	輸送環境用恒温恒湿槽	115	低温恒温恒湿槽	56	
		大型恒温恒湿槽	50	大型恒温恒湿槽(ビルド)	43	
		高温槽	21	低温槽	20	
		低湿型恒温恒湿槽	17	恒温恒湿器	13	
		低湿度恒温恒湿器(包装材料)	12	冷熱衝撃試験装置	11	
	熱機器(4)	水冷燃焼試験炉	2	燃焼管式試験装置	1	
		酸素ガス発生装置	1			
	特殊環境施設(電波暗室・人工気象室等)(628)	電波半無響室	182	電波全無響室	135	
人工気象室		90	無響室	89		
変温室		57	静電気測定室	40		
加圧減圧室		35				
バイオ関連機器(6)	超高速遠心分離器	4	オートクレーブ	2		
試料調整装置(141)	試料調製装置一式	97	化学試料調整装置一式	33		
	燃焼管式ガス回収装置	8	送風乾燥器	3		
加工・製造機器(1172)	機械加工・金属加工(510)	ものづくり用CNC工作機械	172	ものづくり用汎用工作機械	95	
		切削動力計	64	冷間間成形油圧プレス	45	
		赤外線サーモグラフィ装置	43	ACサーボプレス	22	
		アーム式デジタイザ	21	金属プレス加工CAEシステム	17	
		金属粉末積層造形装置(金属RP)	10	金属粉末ラピッドプロトタイプング装置	8	
		摩擦攪拌接合装置	8	精密ワイヤ放電加工機	3	
		スレージングマシン	1	ものづくり工房3次元切削加工機	1	
		プラスチック加工(298)	多層膜製造装置	92	フィルム・シート引取装置	72
			インフレーション引取装置	24	二軸押出試験機	18
			中型プラスチック射出成形機	17	テストピース金型	15
	プラスチック試料作製装置		14	コールドカットペレタイザ	12	
		混練試験装置	8	圧縮成形機(真空仕様)	7	

分類1	分類2	機器名及び件数			
加工・製造機器	プラスチック加工	ものづくり工房 3D プリント装置	6	金型温度調節機	6
		脱湿乾燥機	5	真空乾燥機	2
	セラミック加工 (114)	放電プラズマ焼結炉	38	スプレードライヤ	32
		セラミック用切断加工装置	23	冷間等方圧成形機(CIP)	13
		セラミック用研削加工装置	4	ビーズミル式粉碎機	3
		3本ロールミル(ハイアルミナ製)	1		
	溶解・熱処理 (48)	流動層金属熱処理炉	29	箱型電気炉	12
		金属試料の雰囲気中溶解・加熱装置	3	高周波誘導溶解炉	2
		高周波遠心鋳造機	1	非消耗電極型アーク溶解炉	1
	表面加工・表面処理 (56)	UBM スパッタ装置	24	スパッタ装置	22
		真空蒸着装置	5	多機能真空蒸着装置	3
		電子ビーム蒸着装置	2		
	薄膜・電子デバイス作製・微細加工 (126)	高精度フォトリソグラフ	42	両面マスクアライナー	28
		イオンビームエッチング装置	18	NLD エッチング装置	11
		ウェハー切断機	9	フォトリソグラフ	7
		クリーンルーム	6	半導体デバイス製造用スパッタ装置	3
		有機物蒸着装置	2		
繊維技術分野 (20)	遮光性試験器	15	乾燥機	3	
	耐水度試験機	2			
情報処理関連装置 (168)	プラスチック CAD/CAE	114	X線CT 撮影データ処理システム	44	
	3次元 CAD/CAM システム	5	情報通信機器簡易測定装置	2	
	コンピュータシミュレーション装置	1	ものづくり工房 CAD システム	1	
	非線形動解析システム	1			
その他 (76)	夜間施設使用料	76			

(4) 開放研究室の利用 (産技研インキュベータ)

研究所の諸機能を利用して、研究開発を目指す創業者や新製品開発を目指す研究開発型中小企業を対象とした支援を行っている。また、連携協定やNEDOプロジェクト等に基づいた研究開発や企業支援の拠点として活用している。

利用者	利用期間	テーマ
㈱レック制御	26. 4. 1～27. 3. 31	リチウムイオン電池及び材料のリサイクル装置の開発
ヤスダエンジニアリング(株)	26. 4. 1～27. 3. 31	長距離トンネル築造のためのシールド工法と推進工法との併用工法の開発
(有)コーテック	26. 4. 1～26. 11. 31	電気炉スラグの有効利用(マイクロ波加熱容器他)の開発
技術研究組合単層 CNT 融合新材料研究開発機構(TASC)	26. 4. 1～27. 3. 31	カーボンナノチューブとグラフェンの実用化技術開発
原田齋 (ハラダマテリアル)	26. 4. 1～27. 3. 31	【電気ヒーター】高耐久性ヒーターの商品化の技術開発
㈱ソフセラ	26. 4. 1～27. 3. 31	【ナノ技術医療機器】機能性ナノ粒子の大量合成方法の開発
Efligo 合同会社	26. 4. 1～26. 12. 31	【機能性ゲル微粒子】ナノゲルの実用化研究開発
JOINT エンジニアリング(株)	26. 4. 1～26. 10. 31	【電池材料】電池材料回収技術の開発
有機エレクトロニクス技術革新プロジェクト	26. 4. 1～27. 3. 31	【有機半導体】(NEDO 戦略的省エネルギー技術革新プログラム) 革新的高性能有機トランジスタを用いたプラスチック電子タグの開発
河口化学株式会社	26. 4. 1～27. 3. 31	【電子デバイス】導電性接着剤の製品化開発
株式会社KS マテリアル	26. 4. 1～27. 3. 31	【自動車用部品】自動車床下用水溶性防錆剤の製品化開発
朝日インテック株式会社	26. 4. 1～27. 3. 31	【医療機器、センサー】診断用機器の開発研究
㈱コスモマテリアル	26. 4. 1～27. 3. 31	埋設管用ガス漏れ修繕技術の開発
パイクリスタル株式会社	27. 3. 1～27. 3. 31	高性能有機半導体によるフレキシブルセンシングデバイスプラットフォームの開発
公益財団法人産業安全技術協会	26. 10. 1～27. 3. 31	労働安全衛生法に定める機械等の検定業務他、JIS, ISO, IEC 等の基準試験業務

5. 指導普及業務

研究や技術支援等の業務で得た成果・ノウハウをもとに技術相談、実地指導を行った。また技術フォーラムおよび講習会を通じ、技術普及を行うとともに、企業からの要請により、特定技術の習得を目的とした研修生を受け入れて人材育成を行っている。

(1) 技術指導

(A) 指導相談

企業の技術開発や生産性の向上を積極的に支援するため、所内情報システムを活用し、総合窓口で企業から持ち込まれる技術課題に最適の専門家を選任し、迅速・的確な課題の解決を図っている。

① 来所による指導相談

平成26年度に当研究所に来所された技術相談件数は、17,400件で、その内訳は次のとおりである。

科別指導相談件数（来所）

科名	相談件数	科名	相談件数
経営企画室 顧客サービス室	642	制御・電子材料科	905
加工成形科	2,819	製品信頼性科	3,342
金属材料科	2,527	化学環境科	1,933
金属表面処理科	2,635	繊維・高分子科	2,208
		皮革試験所	389
		総計	17,400

②電話・メール・FAXによる指導相談

直接面談による指導相談が最も効果的であるが、距離的・時間的制約から電話・メール・FAXによる相談も受け付けている。総合窓口で受け付けて対応可能な職員へ繋ぐ場合と、職員への直接の電話やメールによる場合がある。平成26年度の件数は、54,310件で、その内訳は次のとおりである。

部別指導相談件数（電話・メール・FAX）

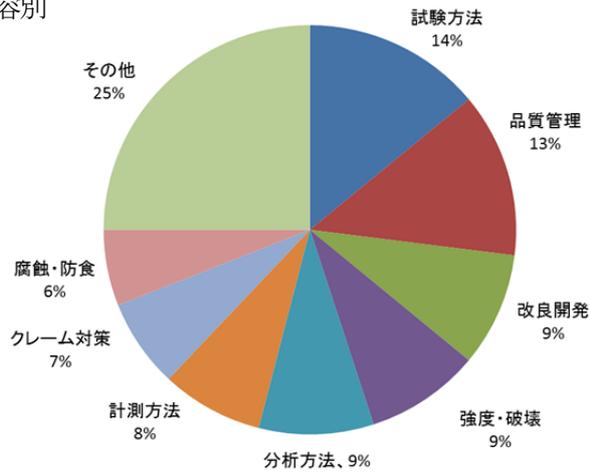
	電話		メール		FAX
	総合窓口経由	職員直接	総合窓口経由	職員直接	総合窓口経由
経営企画室・顧客サービス室	3,126	887	76	998	3
加工成形科	1,140	2,597	88	2,372	3
金属材料科	1,799	3,360	65	1,880	5
金属表面処理科	1,104	4,143	89	2,568	1
制御・電子材料科	337	859	28	891	1
製品信頼性科	2,313	2,820	159	1,316	5
化学環境科	987	4,123	86	3,569	
繊維・高分子科	936	3,477	73	4,038	
皮革試験所	0	1,100	4	486	
他機関紹介	398				
合計	12,140	23,366	668	18,118	18

来所による指導相談（17, 400件）の内容別・対象別分類表

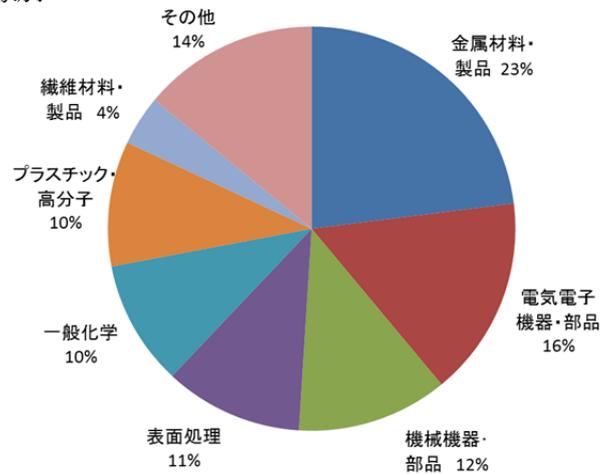
	製造方法	加工方法	成形・加工方法	試験方法	分析方法	計測方法	制御方法	自動化	設計	品質管理	省エネ・省資源	輸送・保管	材質・物性	強度・破壊	腐蝕・防食	安全性	改良開発	環境・公害	クレーム対策	応用・その他	団体支援	総計
一般機器	2		2	53	3	9	3		7	189		13		1		1	13		6	1		303
加工機器	1	18	22	31		2	1	1	2	5						1	15		2	32		133
精密機器	1	7	1	10	2	7			6	41		3		3			2		4	5		92
試験機器		1		6	6	7							2				1			8		31
電気機器	1	2		1009	6	251			7	149	1	13	8	8	8	4	64		26	6		1563
電子機器	4	3		75	3	3			2	45		7	2		3		6		11	10		174
情報通信機器				1						4					1	2	1		1	1		11
自動機器	2					3	1	3	1	2							5			1		18
光レーザ関連機器		5	8	1		3			2	3									3	2		27
健康・福祉機器		3		4		14				14		6	1	4		1	13		5	5		70
熱・エネルギー機器	3	3	1	44		7			8	8	24	2		1		3	15	10	4	2		135
輸送機器				1	1	9	1			22		1		5			6		7	1		53
ソフトウェア	1				1												1			7		10
金属製品	15	69	220	126	322	89	1		26	177		4	113	931	267	1	99	5	285	19		2769
金型		25	9	8	2	15			32					1					3	1		96
石油製品	1	3		173	14	15				5	3		1				9		1	1		216
表面処理品	92	27	8	101	148	24	1			209	1		49	13	752	1	375	4	161	21		1987
繊維製品				56	34	28			4	148		2	29	22			41	11	29	11		415
衣服				3		5				4							3		3			18
家具建材			1	17	5	12				56		2	16	11	2		42	4	9			177
食品			1	2	13	10				6			1				1		5	36		75
工具	1	96	9	135	2	36			7	5			1	8			4		10	5		319
雑貨			1	15	5	2				49			16			2	12		11	10		123
機械部品	2	130	22	103	24	171			13	77		3	3	47	13	1	46		89	8		752
電気部品	3	5	4	36	20	55	3		6	74		1	1	18	6		46		45	2		325
電子・光デバイス	303	143	21	12	25	103	1		27	7		2	6		1		13		4	6		674
金属材料	20	59	224	42	73	40				66			112	150	12		41		18	9		866
鋳物	35	8	1	3	12	34				48			80	44	2		15		35	2		319
無機材料	63	34	46	37	78	88				20		2	58	8			18		4	12		468
有機材料	44	15	8	23	206	30				96			59	22			132	1	38	15		689
接着剤				15	31					6			6	33			39		6	3		139
セラミックス	47	10	13	13	25	25			1	4			6	11			20			2		177
プラスチック	8	60	221	71	123	96			7	232		1	124	177	2	5	82		110	14		1333
複合材料	2	2	8	31	14	62			67	18			65	20	1		68	2	10	19		389
繊維材料			1	44	15	28				35			69	8			49		20	9		278
包装資材				90		4				20		78	1	34			9		9	2		247
パイオ	1			3	5	3				3							25		15	4		59
皮革毛皮	5			7						106			19			1	164		94	14		410
音・振動				4	2	20				96						2	4		3	2		133
廃棄物				6	4					2	28			1				3		1		44
水・大気	5				64	9				18			7		2		14	52	12	1		184
電池				3		2				1							19			4		29
その他	5	4	6	57	209	63				113		2	41	3	5		60	2	82	339		991
団体支援																					79	79
総計	667	732	858	2471	1497	1374	12	4	225	2183	57	142	896	1583	1077	25	1592	94	1179	653	79	17400

来所による技術指導相談(団体支援を除く17,321件)の各種分類

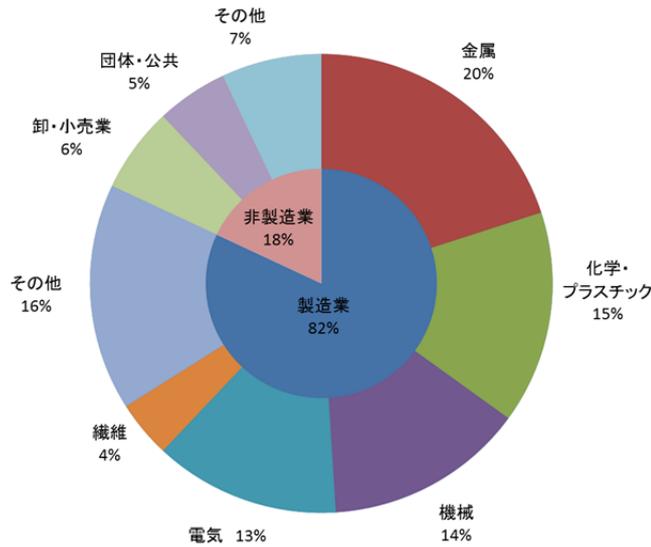
内容別



対象別



業種別



地域別

全体	17321	100%	近畿	16349	100%
東日本	701	4%	大阪府	13029	80%
近畿	16349	94%	兵庫県	1534	9%
西日本	263	2%	京都府	575	4%
外国	8	0%	奈良県	471	3%
			滋賀県	286	2%
			和歌山県	231	1%
			三重県	220	1%
			福井県	3	0%

大阪府内地域別件数

地域	件数	割合	地域	件数	割合	地域	件数	割合	地域	件数	割合				
北大阪	1269	10%	大阪市	4798	37%	東大阪	2714	21%	泉州	3782	29%	南河内	466	3%	
地域内市別	豊中市	260	20%	中央区	672	14%	東大阪市	1037	38%	堺市	1652	44%	富田林市	146	31%
	吹田市	249	20%	淀川区	669	14%	八尾市	745	27%	和泉市	936	25%	松原市	130	29%
	摂津市	204	16%	西区	406	8%	枚方市	297	11%	岸和田市	268	7%	羽曳野市	86	18%
	高槻市	172	14%	北区	355	7%	柏原市	151	6%	泉大津市	170	4%	河内長野市	66	14%
	茨木市	127	10%	西淀川区	312	7%	大東市	146	5%	忠岡町	169	4%	藤井寺市	17	4%
	その他	257	20%	その他	2384	50%	その他	338	13%	その他	587	16%	その他	21	4%

注) 地域の%は、大阪府の件数 (13029 件) に対する割合

(B) 現地相談等

企業からの要請に基づき、研究職員が生産現場等、研究所から出向いて技術指導を行う現地相談(延482人)、所外で行う一般相談(延45人)のほか、本年度は、コーディネータ等が企業を回り企業の課題を研究員につなぐ企業訪問(延462人)を精力的に実施し、延べ989人の職員を派遣した。

現地相談

所属	延人数	職員名
理事長	1	古寺雅晴
経営戦略課	8	垣辻 篤、竹田裕紀、四谷 任
顧客サービス課	24	岩崎和弥、渡辺義人、嶋田哲雄、篠原哲朗、藤井正秋、石神逸男
業務推進課	11	宮崎克彦、新田 仁、西野 淳
加工成形科	101	山口勝己、足立和俊、萩野秀樹、本田索郎、安木誠一、渡邊幸司、山口拓人、川村 誠、白川信彦、吉川忠作、奥村俊彦、中本貴之、四宮徳章、木村貴広、柳田大祐、五福伊八郎
金属材料科	33	水越朋之、武村 守、松室光昭、道山泰宏、新井美絵、濱田真行、柴田顕弘、小栗泰造、森岡亮治郎、田中 努
金属表面処理科	100	森河 務、三浦健一、上田順弘、足立振一郎、岡本 明、柴川元雄、小島淳平、中出卓男、左藤眞市、西村 崇、長瀧敬行、斎藤 誠、林 彰平、佐谷真那実
制御・電子材料科	39	岡本昭夫、笈 芳治、佐藤和郎、村上修一、北川貴弘、金岡祐介、喜多俊輔
製品信頼性科	43	出水 敬、石島 梯、山東悠介、岩田晋弥、伊藤盛通、中嶋隆勝、山本貴則、片桐真子、津田和城、平井 学、堀口翔伍
化学環境科	55	木本正樹、中島陽一、増井昭彦、小河 宏、井川 聡、井本泰造、長谷川泰則、大山将央、園村浩介、尾崎友厚、陶山 剛
繊維・高分子科	60	櫻井芳昭、喜多幸司、西村正樹、陰地威史、中橋明子、森 隆志、舘 秀樹、日置亜也子、井上陽太郎、田中 剛、米川 穰
皮革試験所	7	稲次俊敬、道志 智
合計	482	251回

所属	延人数	一般相談(所外)		企業訪問	
		職員名	延人数	職員名	延人数
経営戦略課	2	南 久、竹田裕紀	439	南 久、嶋田哲雄、篠原哲朗、藤井正秋	
加工成形科	2	四宮徳章	3	渡邊幸司、柳田大祐、白川信彦	
金属材料科	2	森岡亮治郎	1	森岡亮治郎	
金属表面処理科	2	柴川元雄、林 彰平	2	山内尚彦、中出卓男	
制御・電子材料科	7	笈 芳治、田中恒久、村上修一、宇野真由美、近藤裕佑、	1	宇野真由美	
製品信頼性科			5	出水 敬、中嶋隆勝、袖岡孝好、山本貴則、平井 学	
化学環境科	4	木本正樹、小河 宏、陶山 剛			
繊維・高分子科	6	喜多幸司、日置亜也子	7	喜多幸司、陰地威史、舘 秀樹、宮崎逸代	
皮革試験所	20	稲次俊敬、奥村 章、吉川章江	4	赤井智幸、稲次俊敬	
合計	45		462		

(C) 技術評価

府内中小企業の振興・育成のために、大阪府商工労働部等が実施する優秀企業や優秀技術ならびに優秀技術者等の顕彰事業において、主に技術面での評価を行っている。平成26年度は、以下の顕彰事業に協力した。(117件)

評価項目	件数	評価担当部署(件数)
文部科学大臣表彰(創意工夫功労者賞)	10件	顧客サービス課(10)
大阪府発明実施功労者	2件	製品信頼性科(1)、化学環境科(1)
大阪府発明功績者表彰	6件	経営戦略課(1)、業務推進課(1)、加工成形科(2)、金属材料科(1)、制御・電子材料科(1)
大阪府新技術開発功労者表彰	2件	経営戦略課(1)、金属材料科(1)
大阪府技術改善功労者表彰	16件	経営戦略課(4)、顧客サービス課(3)、業務推進課(1)、加工成形科(2)、金属材料科(2)、製品信頼性科(2)、制御・電子材料科(1)、化学環境科(1)
大阪ものづくり優良企業2014	80件	経営企画室(4)、経営戦略課(13)、顧客サービス室(2)、顧客サービス課(8)、業務推進課(4)、加工成形科(8)、金属材料科(8)、金属表面処理科(5)、製品信頼性科(6)、制御・電子材料科(8)、化学環境科(8)、繊維・高分子科(6)
おおさかエコテック (環境技術評価・普及事業)	1件	化学環境科(1)
合計	117件	

(2) 技術普及

当研究所で得られた研究成果や技術ノウハウの積極的な普及・技術移転を図るため、企業ニーズに即した実用化指導をはじめ、研究発表会、月例セミナー、技術フォーラム等、各種講習会の実施などの普及に努めた。

(A) 実用化支援

新商品開発や新規市場開拓を目指す中小企業に対して、研究所の持つノウハウや研究成果を積極的に技術移転し、これら技術シーズの実用化や商品化による中小企業の経営革新を図るため、開発から製造工程の立ち上げまで継続して技術支援を行っている。また、必要に応じて種々な契約を締結して技術支援を実施している。平成26年度の登録企業は、通常指導2社でその内訳は次のとおりである。

【通常指導】(2社)

業 種	期 間	担 当 者
金属製品	25. 9. 17 ~ 27. 3. 31	化学環境科：長谷川泰則、木本正樹
化学工業	26. 11. 25 ~ 27. 3. 31	繊維・高分子科：井上陽太郎、舘 秀樹

(B) 研究発表会

(a) 合同発表会 (研究発表会)

これまでに所が実施した研究・指導・相談・試験業務及び大阪府が主導する産学官共同研究事業について、それらの成果を発表し、広く普及させるために、研究発表会を大阪市立工業研究所、大阪商工会議所と共催で実施した。主な内容は、次のとおりである。

日時：平成26年11月27日

会場：大阪市立工業研究所

内容：特定講演

「ますます進歩する高放熱性高分子材料とその技術について」 大阪市立工業研究所 上利 泰幸
 「金属系3Dプリンティングの概論と産技研における研究開発」 大阪府立産業技術総合研究所 中本 貴之
 ショートプレゼンテーション (ポスターセッション) 26題 (詳細は研究発表欄を参照)

同時開催

・関連団体PRコーナー：大阪府技術協会、ものづくりビジネスセンター大阪 (MOBIO)、大阪府立大学、大阪市立大学
 大阪産業創造館、大阪工研協会

(b) 第2回産技研プロジェクト研究報告会

平成24年度より産技研プロジェクト研究をスタートし、「革新型電池開発プロジェクト」、「最先端粉体設計プロジェクト」、「薄膜・電子デバイス開発プロジェクト」の3テーマに取り組んでいる。本研究は、大阪にもものづくりイノベーションの核を創成すると共に、ものづくり中小企業の技術開発を支援するための強固な連携基盤を形成することを目的としている。今年度、これまでの研究成果を広く普及するために第2回産技研プロジェクト研究報告会を開催した。主な内容は、次のとおりである。

日時：平成27年3月9日

場所：大阪商工会議所

共催：大阪商工会議所

SIP/革新的設計生産技術「三次元異方性カスタマイズ化設計・付加製造拠点の構築と地域実証プロジェクト」

内容：特別講演

「積層造形技術による関西を中心としたものづくり競争力の強化」

大阪大学大学院工学研究科 教授 中野 貴由 氏

プロジェクト研究発表

革新型電池開発プロジェクト

「電析法を用いた白金系ナノ粒子触媒の開発」

金属表面処理科

西村 崇

「産技研での全固体電池に関する取り組み」

化学環境科

園村浩介

薄膜・電子デバイス開発プロジェクト

「ZnO-SnO₂ (ZTO) 薄膜を用いた TFT の作製」

制御・電子材料科

佐藤和郎

「強誘電体 MEMS による高効率振動発電素子の開発」

制御・電子材料科

村上修一

最先端粉体設計プロジェクト

「高品位医療デバイスのオーダーメイド造形」

加工成形科

中本貴之

「アルミニウム合金粉末を用いた積層造形とその応用」

加工成形科

木村貴広

個別相談会

(C) セミナー・講習会

研究所で行われている各種事業を通じて得られる技術情報や、蓄積された基礎技術、ノウハウなどをセミナーとして技術普及するとともに、各種支援機関からの要請を受けた技術者養成のための講習会を企画するなど、企画協力も含めて無料もしくは有料の講習会やセミナーを開催した。平成24年度からは団体や企業の要望に基づき企画したオーダーメイド型講習会を新たに実施している。本年度は、開催件数39件、延べ日数51日、参加者は2,012名であった。

オーダーメイド型講習会

テーマ	会場	講師	開催日	参加者
平成26年度 新入社員教育訓練講座	産技研(和泉市)	吉川忠作(加工成形科)	26. 4. 9	100名
		奥村俊彦(加工成形科)	26. 4. 10	100名
			26. 4. 11	100名
金属腐食の基礎と電気化学測定(講義と実習)	産技研(和泉市)	左藤眞市(金属表面処理科) 西村 崇(金属表面処理科) 佐谷真那実(金属表面処理科) 斉藤 誠(金属表面処理科)	26. 5. 14	4名
金属腐食の基礎と電気化学測定(講義と実習)	産技研(和泉市)	左藤眞市(金属表面処理科) 西村 崇(金属表面処理科) 佐谷真那実(金属表面処理科) 斉藤 誠(金属表面処理科)	26. 8. 21	4名
建築物石綿含有建材調査者講習(実施研修)	産技研(和泉市)	渡辺 実(総務課) 並田克三(総務課)	26. 12. 1	24名
金属腐食の基礎と電気化学測定(講義と実習)	産技研(和泉市)	左藤眞市(金属表面処理科) 西村 崇(金属表面処理科) 佐谷真那実(金属表面処理科) 斉藤 誠(金属表面処理科)	26. 12. 4	4名
FT-IR 測定の基礎と応用	守山市	日置亜也子(繊維・高分子科)	26. 12. 5	7名
金属部品の試料調整法―断面出しと研磨―	産技研(和泉市)	田中 努(金属材料科)	26. 12. 22	3名
FT-IR による品質管理について	守山市	日置亜也子(繊維・高分子科)	27. 3. 13	10名
合計		8件	10日	356名

産技研技術交流セミナー in MOBIO-café (共催:MOBIO)

テーマ	会場	講師	開催日	参加者
第11回 産技研技術交流セミナー 「～デジタルエンジニアリングによるものづくり支援～ 産業用X線CTスキャナの活用」	ものづくりビジネスセンター大阪(MOBIO)	本田素郎(加工成形科) 足立和俊(加工成形科)	26. 6. 20	17名
第12回 産技研技術交流セミナー 「～各種質量分析装置の活用例をわかりやすく解説!～ 分析でわかること・解決できること」	ものづくりビジネスセンター大阪(MOBIO)	小河 宏(化学環境科) 林 寛一(化学環境科) 中島陽一(化学環境科)	26. 7. 18	18名
第13回 産技研技術交流セミナー 「～産技研プロジェクト研究シーズ紹介 第1弾!～ マイクロデバイスが拓く省エネ・創エネ技術」	ものづくりビジネスセンター大阪(MOBIO)	宇野真由美(制御・電子材料科) 村上修一(制御・電子材料科)	26. 9. 26	17名
第14回 産技研技術交流セミナー 「～産技研プロジェクト研究シーズ紹介 第2弾!～ 革新型電池開発への期待と産技研の取り組み」	ものづくりビジネスセンター大阪(MOBIO)	田中 剛(繊維・高分子科) 長谷川泰則(化学環境科) 中出卓男(金属表面処理科)	26. 11. 21	20名
第15回 産技研技術交流セミナー 「<産技研プロジェクト研究シーズ紹介 シリーズ最終回> 最先端粉体設計プロジェクト～3Dプリンティングとその応用を目指した研究紹介～」	ものづくりビジネスセンター大阪(MOBIO)	吉川忠作(加工成形科) 中本貴之(加工成形科)	26. 12. 5	31名
合計		5件	5日	103名

東大阪ものづくり大学校 <企画協力>(主催:東大阪市長官立産業技術支援センター)

テーマ	会場	講師	開催日	参加者
「壊れないモノづくりに欠かせない評価技術の基本とその実際」	東大阪市長官立産業技術支援センター	森岡亮治郎(金属材料科)	26. 10. 2	35名
		平田智丈(金属材料科)	26. 10. 9	35名
		小栗泰造(金属材料科)	26. 10. 16	35名
		野末秀和(パルステック工業株式会社)	26. 10. 23	35名

テ ー マ	会場	講師	開催日	参加者
「機械加工の基礎からレーザ加工、精密測定まで現場で役に立つ基礎知識」	東大阪市立産業技術支援センター	安木誠一(加工成形科)	26. 11. 4	17名
		渡邊幸司(加工成形科)	26. 11. 11	17名
		足立和俊(加工成形科)	26. 11. 18	17名
		萩野秀樹(加工成形科)	26. 11. 25	17名
「プラスチックの破損トラブルを製品開発に生かす」	東大阪市立産業技術支援センター	水谷 潔(東大阪市立産業技術支援センター)	27. 3. 3	26名
			27. 3. 10	26名
			27. 3. 17	26名
			27. 3. 24	26名
合 計		3件	12日	312名

産業技術セミナー(堺市産業振興センター) (主催：(公財)堺市産業振興センター)

テ ー マ	会場	講師	開催日	参加者
産業技術セミナー 「はじめて学ぶ鉄鋼材料工学セミナー ～鉄鋼材料の基本的特性について～」	堺市産業振興センター	水越朋之(金属材料科)	26. 10. 15	31名
産業技術セミナー 「放電によるマイクロ加工セミナー ～放電加工の基礎と微細加工への応用～」	堺市産業振興センター	南 久(経営戦略課)	26. 11. 18	19名
産業技術セミナー 「プラスチックおよび金属粉末の積層造形(ラピッドプロトタイピング)技術と産技研における取り組みの紹介」	堺市産業振興センター	吉川忠作(加工成形科) 中本貴之(加工成形科)	26. 12. 17	25名
産業技術セミナー「産技研機器体験会」	産技研(和泉市)		27. 1. 15	12名
合 計		4件	4日	87名

八尾商工会議所技術セミナー

テ ー マ	会場	講師	開催日	参加者
八尾商工会議所第1回ものづくりセミナー 「腐食防食技術の基礎～事例を交えて～」	八尾商工会議所	左藤眞市(金属表面処理科)	26. 10. 2	59名
八尾商工会議所第2回ものづくりセミナー 「めっきの基礎と評価方法について」	八尾商工会議所	中出卓男(金属表面処理科)	26. 10. 30	78名
八尾商工会議所第3回ものづくりセミナー 「ドライコーティング技術セミナー & 産技研施設見学会」	産技研(和泉市)	小島淳平(金属表面処理科)	26. 12. 5	14名
合 計		3件	3日	151名

和泉イブニングセミナー<企画協力> (主催：(社)大阪府技術協会、和泉市産業振興プラザ)

テ ー マ	会場	講師	開催日	参加者
「トライボロジーの基礎と評価方法」	和泉シティプラザ生涯学習センター	道山泰宏(金属材料科)	27. 2. 10	9名
「金属材料の破壊と破断面観察」	和泉シティプラザ生涯学習センター	平田智丈(金属材料科)	27. 2. 19	9名
合 計		2件	2日	18名

技術セミナー

テ ー マ	会場	講師	開催日	参加者
技術セミナー「ロボティクス&デザインによる看工融合の最前線」(ビジネスマッチングブログ第29回勉強会(オフ会)共同開催) (主催：産技研、大阪府産業デザインセンター)	マイドームおおさか	山田憲嗣 (大阪大学大学院医学系研究科) 中島徳士 (大阪大学大学院医学系研究科)	26. 7. 15	42名
技術セミナー「電子顕微鏡基礎セミナー」 (主催：産技研、(公社)日本セラミックス協会関西支部 共催：ニューセラミックス懇話会)	産技研(和泉市)	坂上万里 (株)日立ハイテクノロジーズ 今野 充 (株)日立ハイテクノロジーズ 長谷川泰則(化学環境科)	26. 8. 27	42名
技術フォーラム 「第9回 応用福祉工学シンポジウム」 (主催：産技研、応用福祉工学研究会 後援：生活補完デザイン研究所、大阪エクステンションセンター)	(株)ウィズ(大阪市西区)	五島清国 (公益財団法人テクノエイド協会) 一柳 健((株)菊池製作所)	26. 10. 7	35名

テ ー マ	会場	講師	開催日	参加者
技術セミナー「Web 最新事情 ～戦略的サイトの構築と運用のすすめ～」(クリエイティブビジネスフォーラム BMB×メビック扇町)(主催:産技研、大阪府産業デザインセンター、クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町)	メビック扇町 (大阪市北区)	松崎匡浩((株)流楽) 角谷 仁((株)TAM) 菱川拓郎 (コンクリートファイブ ジャパン(株)) 前田 学(オビタスター(株))	26. 11. 5	85名
技術セミナー「部品表面機能向上のための高能率鏡面加工・精密微細加工技術」(主催:産技研、一般財団法人機械振興協会 技術研究所)	産技研(和泉市)	太田 稔 (京都工芸繊維大学工芸科学研究科)	27. 12. 3	24名
技術セミナー「3Dプリンター、その実力と可能性に迫る!」(主催:産技研 協力:3Dものづくり普及促進会、3Dプリンターメーカー(Stratasys、3D Systems、EOS)、異方性カスタム設計・AM研究開発センター(大阪大学内))	産技研(和泉市)	松下 隆(大阪府商工労働部)	27. 1. 16	45名
技術セミナー「トラブル原因解析のための分析講習会(繊維製品を中心とした技術セミナー)」(主催:産技研)	産技研(和泉市)	陰地威史(繊維・高分子科) 日置亜也子(繊維・高分子科) 浅澤英夫(顧客サービス課)	27. 1. 29	8名
技術セミナー「最新のEMC規格」(主催:産技研、大阪府電磁波利用技術研究会)	難波市民学習センター	峯松育弥(一般社団法人KEC関西電子工業振興センター) 鈴木 亮((株)ノイズ研究所) 柳 英隆((株)ノイズ研究所)	27. 1. 29	49名
技術セミナー「ものづくり設計試作支援工房 & 3Dビジネスマッチングセミナー」(ビジネスマッチングブログ第31回勉強会(オフ会))共同開催(主催:産技研、大阪府産業デザインセンター)	産技研(和泉市)	横山幸雄((地独)東京都立産業技術研究センター)	27. 2. 6	50名
技術セミナー「タオル製品に関する基礎技術講習会」(主催:産技研、共催:大阪タオル振興協議会、泉佐野市立地場産業支援センター)	泉佐野市立地場産業支援センター	宮崎克彦(業務推進課) 陰地威史(繊維・高分子科) 宮崎逸代(繊維・高分子科)	27. 3. 18	17名
技術セミナー「機能性材料セミナー【有機・高分子系フィルム、コーティング、複合材料を中心に】」(主催:産技研 協力:株式会社日立ハイテクサイエンス 分析応用技術部)	産技研(和泉市)	葛西佑一 (株)日立ハイテクサイエンス 岩佐真行 (株)日立ハイテクサイエンス 中尾上歩 (株)日立ハイテクサイエンス	27. 3. 24	29名
合 計		11件	11日	426名

その他外部での開催催事

テ ー マ	会場	講師	開催日	参加者
体感!情報発信講座Ⅰ・Ⅱ(中小企業総合力アップ支援事業)(主催:和泉商工会議所、共催:産技研、テクノステージ和泉ビジネス連携サロン、大阪府産業デザインセンター)	和泉市産業振興プラザ	大谷邦郎((株)毎日放送)	26. 11. 8 26. 11. 15	20名 17名
府市合同セミナー2015「生活の質の向上に貢献する技術・材料・評価 一人・環境にやさしく、くらしに役立つ技術支援」(主催:産技研、(地独)大阪市立工業研究所、(公財)大阪市都市型産業振興センター(大阪産業創造館))	大阪産業創造館	井上陽太郎(繊維・高分子科) 喜多幸司(繊維・高分子科) 渡辺 嘉((地独)大阪市立工業研究所) 畠中芳郎((地独)大阪市立工業研究所) 大本貴士((地独)大阪市立工業研究所)	27. 2. 6	154名
南大阪地域振興事業 Vol. 2「全日本女子バレーをモデルに導いたリーダーシップ論」眞鍋政義講演会(主催:産技研、和泉市、和泉商工会議所)	和泉シティプラザ	眞鍋政義 (全日本女子バレーボール監督)	27. 1. 26	368名
合 計		3件	4日	559名

(D) 機器利用技術講習会

企業の新技術・新製品の開発あるいは生産管理、品質管理、環境保全に役立てるために、新規導入機器を中心に機器利用技術講習会を行った。平成26年度は下記のとおり36件148回の講習会を開催し、延べ受講者327名に対して機器の利用技術について講習と操作法について実習を行った。

機器利用技術講習会開催状況

テーマ	講師(所属)	開催回数	延べ受講者数
X線CT スキャナ	足立和俊(加工成形科) 四宮徳章(加工成形科) 柳田大祐(加工成形科)	2回	9名
鍛造シミュレーション	白川信彦(加工成形科) 四宮徳章(加工成形科)	2回	8名
金属プレス加工CAE システム	白川信彦(加工成形科) 四宮徳章(加工成形科)	1回	5名
金属粉末積層造形装置	中本貴之(加工成形科) 木村貴広(加工成形科)	1回	6名
真円度測定機、超精密非球面測定機	足立和俊(加工成形科) 本田索郎(加工成形科)	1回	3名
表面粗さ・輪郭測定機、超精密非球面測定機	足立和俊(加工成形科) 本田索郎(加工成形科)	1回	3名
電界放射型電子プローブマイクロアナライザ(FE-EPMA) (EBSD付)	平田智丈(金属材料科) 内田壮平(金属材料科)	4回	12名
X線応力・残留オーステナイト測定装置	小栗泰造(金属材料科) 田中 努(金属材料科)	2回	10名
高精度往復しゅう動式摩擦磨耗試験装置	道山泰宏(金属材料科) 新井美絵(金属材料科)	1回	4名
グロー放電発光分析装置	斉藤 誠(金属表面処理科) 上田順弘(金属表面処理科)	2回	5名
スクラッチ試験機	小島淳平(金属表面処理科)	2回	7名
超微小押し込み硬さ試験機	三浦健一(金属表面処理科)	2回	6名
先進機能性材料電気評価システム	西村 崇(金属表面処理科) 斉藤 誠(金属表面処理科) 園村浩介(化学環境科) 長谷川泰則(化学環境科) 米川 穰(繊維・高分子科) 森 隆志(繊維・高分子科)	12回	13名
超薄膜評価システム(分光エリプソメータ)	笥 芳治(制御・電子材料科) 佐藤和郎(制御・電子材料科) 山田義春(制御・電子材料科)	1回	4名
フォトマスク作製装置(レーザ描画装置)	村上修一(制御・電子材料科) 宇野真由美(制御・電子材料科) 佐藤和郎(制御・電子材料科) 中山健吾(制御・電子材料科)	1回	4名
高精度フォトリソグラフ	田中恒久(制御・電子材料科) 村上修一(制御・電子材料科) 宇野真由美(制御・電子材料科) 金岡祐介(制御・電子材料科) 中山健吾(制御・電子材料科)	3回	9名
触針式膜厚測定装置	山田義春(制御・電子材料科) 笥 芳治(制御・電子材料科) 近藤裕佑(制御・電子材料科)	3回	9名
電子ビーム蒸着装置	佐藤和郎(制御・電子材料科) 笥 芳治(制御・電子材料科) 近藤裕佑(制御・電子材料科) 田中恒久(制御・電子材料科) 中山健吾(制御・電子材料科)	1回	3名
薄膜用スクラッチ試験機	山田義春(制御・電子材料科) 笥 芳治(制御・電子材料科) 近藤裕佑(制御・電子材料科)	1回	3名

テーマ	講師(所属)	開催回数	延べ受講者数
半導体デバイス製造用スパッタ装置	佐藤和郎(制御・電子材料科) 山田義春(制御・電子材料科) 田中恒久(制御・電子材料科)	3回	10名
反応性イオンエッチング装置	宇野真由美(制御・電子材料科) 田中恒久(制御・電子材料科) 村上修一(制御・電子材料科) 金岡祐介(制御・電子材料科) 中山健吾(制御・電子材料科)	1回	3名
ホール効果測定装置	筑 芳治(制御・電子材料科) 佐藤和郎(制御・電子材料科)	1回	3名
はじめての静電気～静電気を数量化してみよう～	平井 学(製品信頼性科)	9回	11名
体圧分布測定装置	山本貴則(製品信頼性科)	2回	7名
X線回折装置	園村浩介(化学環境科) 長谷川泰則(化学環境科)	7回	7名
デジタルマイクロスコープ	尾崎友厚(化学環境科) 長谷川泰則(化学環境科)	4回	7名
球面収差補正機能付走査透過電子顕微鏡	尾崎友厚(化学環境科) 出張一博(化学環境科) 長谷川泰則(化学環境科)	3回	4名
レーザ粒子分析計-噴霧粒度試験-	陶山 剛(化学環境科)	2回	6名
元素分析付高分解能電界放出型走査電子顕微鏡(FE-SEM)	館 秀樹(繊維・高分子科) 井上陽太郎(繊維・高分子科)	20回	33名
高速引張り試験機	西村正樹(繊維・高分子科) 陰地威史(繊維・高分子科)	4回	14名
ニオイ分析総合システム	喜多幸司(繊維・高分子科) 山下怜子(繊維・高分子科)	10回	34名
フーリエ変換赤外分光光度計(FT-IR)	日置亜也子(繊維・高分子科)	2回	10名
レオロジー特性評価装置	西村正樹(繊維・高分子科) 館 秀樹(繊維・高分子科)	4回	8名
UV-Vis-NIR 分光光度計(紫外-可視-近赤外分光光度計)	井上陽太郎(繊維・高分子科)	16回	23名
核磁気共鳴装置(NMR)	井上陽太郎(繊維・高分子科)	6回	9名
顕微ラマン分光光度計	櫻井芳昭(繊維・高分子科) 田中 剛(繊維・高分子科) 渡辺義人(顧客サービス課)	11回	15名
合計	36件	148回	327名

(E) 依頼試験技術講習会

企業の新技術・新製品の開発あるいは生産管理、品質管理、環境保全に役立てるために、新規導入機器を中心に機器の利用可能範囲や仕様・性能について依頼試験技術講習会を行った。平成26年度は下記のとおり7件23回の講習会を開催し、延べ受講者82名に対して講習を行った。

依頼試験技術講習会開催状況

テーマ	講師(所属)	開催回数	延べ受講者数
高分解能 X線斜め CT 装置	本田索郎(加工成形科) 足立和俊(加工成形科)	2回	7名
微細形状加工・計測技術	萩野秀樹(加工成形科) 渡邊幸司(加工成形科) 山口拓人(加工成形科) 柳田大祐(加工成形科)	1回	2名
配光測定装置を用いた LED 等照明器具の性能評価	石島 梯(製品信頼性科) 山東悠介(製品信頼性科) 岩田晋弥(製品信頼性科) 大川裕蔵(制御・電子材料科)	4回	7名
耐候性試験装置と評価装置	増井昭彦(化学環境科)	1回	12名
製品の製造から流通過程で発生する微生物異物の解析・同定-形態観察から微生物の菌種同定まで-	増井昭彦(化学環境科) 井川 聡(化学環境科)	1回	11名
消臭・脱臭性能試験	喜多幸司(繊維・高分子科) 山下怜子(繊維・高分子科)	13回	38名
X線分析顕微鏡(点分析・マッピング分析)	陰地威史(繊維・高分子科)	1回	5名
合計	7件	23回	82名

(F) 産技研ラボツアー

産技研が保有する様々な分析装置や試験機を一同に紹介し、これらの機器の特徴をよくご理解していただくため、専門分野に特化したラボツアーを行った。平成26年度は下記のとおり11件15回の講習会を開催し、延べ受講者132名に対して機器の利用技術について実演と見学を行った。

産技研ラボツアー開催状況

テーマ	講師(所属)	開催回数	延べ受講者数
積層造形技術とその周辺技術コース(加工成形科)	山口勝己(加工成形科) 中本貴之(加工成形科) 木村貴広(加工成形科) 吉川忠作(加工成形科) 本田索郎(加工成形科) 四宮徳章(加工成形科) 白川信彦(加工成形科) 足立和俊(加工成形科) 松下 隆(大阪府商工労働部)	1回	8名
加工成形科 3D加工技術とその周辺技術コース	山口勝己(加工成形科) 安木誠一(加工成形科) 中本貴之(加工成形科) 木村貴広(加工成形科) 足立和俊(加工成形科) 本田索郎(加工成形科) 四宮徳章(加工成形科) 白川信彦(加工成形科)	1回	16名
金属分析コース(金属表面処理科)	岡本 明(金属表面処理科) 塚原秀和(金属表面処理科) 榮川元雄(金属表面処理科)	1回	9名
湿式めっきコース(金属表面処理科)	中出卓男(金属表面処理科) 林 彰平(金属表面処理科) 長瀧敬行(金属表面処理科) 斉藤 誠(金属表面処理科)	2回	19名
電池・電気化学コース(金属表面処理科)	西村 崇(金属表面処理科) 上田順弘(金属表面処理科) 斉藤 誠(金属表面処理科) 佐谷真那美(金属表面処理科)	1回	6名
表面改質コース(金属表面処理科)	三浦健一(金属表面処理科) 上田順弘(金属表面処理科) 榮川元雄(金属表面処理科) 小島淳平(金属表面処理科) 足立振一郎(金属表面処理科)	1回	10名
表面分析コース(金属表面処理科)	西村 崇(金属表面処理科) 山内尚彦(金属表面処理科) 斉藤 誠(金属表面処理科) 足立振一郎(金属表面処理科) 佐谷真那美(金属表面処理科)	1回	11名
腐食防食コース(金属表面処理科)	中出卓男(金属表面処理科) 左藤真市(金属表面処理科) 山内尚彦(金属表面処理科) 長瀧敬行(金属表面処理科)	1回	10名
感覚計測コース(繊維・高分子科 & 製品信頼性科)	山本貴則(製品信頼性科) 田中健一郎(製品信頼性科) 片桐真子(製品信頼性科) 平井 学(製品信頼性科) 櫻井芳昭(繊維・高分子科) 喜多幸司(繊維・高分子科) 日置亜也子(繊維・高分子科) 宮崎克彦(業務推進課)	1回	3名
微量化学物質分析コース(化学環境科)	林 寛一(化学環境科) 中島陽一(化学環境科) 小河 宏(化学環境科)	4回	34名
高分子力学物性評価コース(繊維・高分子科)	西村正樹(繊維・高分子科) 舘 秀樹(繊維・高分子科) 森 隆志(繊維・高分子科)	1回	6名
合計	11件	15回	132名

(G) テーマ別機器見学・実演会

産技研が保有する様々な分析装置や試験機の特徴を知って頂くため、テーマを決めて機器見学・実演会を平成26年度初めて開催した。下記のとおり7件7回の講習会を開催し、延べ受講者118名に対して機器の実演と見学を行った。

テーマ別機器見学・実演会開催状況

テーマ		担当科	開催回数	延べ受講者数
第1回 製品信頼性	製品の信頼性評価設備・機器の紹介	製品信頼性科	1回	12名
第2回 分析・評価	繊維・高分子科エクスペリエンス/装置の紹介	繊維・高分子科	1回	17名
第3回 金属表面改質	金属表面処理科担当機器の実演紹介	金属表面処理科	1回	19名
第4回 薄膜・電子デバイス	制御・電子材料科 担当装置のご紹介	制御・電子材料科	1回	14名
第5回 精密分析	精密分析関連装置のご紹介	化学環境科	1回	18名
第6回 金属材料	金属系ものづくりを支援する評価機器類の紹介	金属材料科	1回	22名
第7回 ものづくり	加工成形科エクスペリエンス/装置の紹介	加工成形科	1回	16名
合計		7件	7回	118名

(3) 人材育成

(A) 技術研修生

当所の研究職員がもつ特定の技術や特定の設備機器の操作技術などの習得を希望する企業技術者を技術研修生として受け入れている。

(a) 一般型技術者研修

当所が設定した研修科目により実施する技術者研修である。

研修テーマ	派遣会社業種	研修期間	担当科
金属組織観察及び硬さ試験	製造業	1ヶ月	金属材料科
皮革に関する基礎知識	検査機関	1ヶ月	皮革試験所
電気化学測定システムを用いためっき処理液・めっき膜の分析	製造業	1ヶ月	金属表面処理科
ファイバーレーザ微細加工装置を用いた彫刻加工、マーキング加工	製造業	2ヶ月	加工成形科

(b) オーダーメイド型技術者研修

企業や団体からの技術者育成の要望に応じてオーダーメイドの内容で実施する技術者研修である。

研修テーマ	派遣会社業種	研修期間	担当科
ポリアミック酸ワニスおよびポリイミドの合成技術、分析技術の習得	化学	4ヶ月	繊維・高分子科
ジオシンセティックスの摩擦特性評価技術の修得	繊維	2ヶ月	繊維・高分子科
導電性高分子膜の作製および光学的・電気的評価手法の習得	化学	1ヶ月	繊維・高分子科

(B) 学生の技術指導

実用的な研究開発手法を身につけた技術者の養成を目的として、推薦のあった学生に対する研究等の指導を行っている。

テーマ	件数	校名	担当科
精密加工技術の研修	10人月	大阪電気通信大学	加工成形科
アナログ・デジタル回路とプログラミング	1人月	龍谷大学	制御・電子材料科
イメージセンサ用オンチップ型カラーフィルタの開発についての総合的な技術や知見を習得する	12人月	大阪電気通信大学	繊維・高分子科
全固体電池の作製と評価についての総合的な技術や知見を習得する。	12人月	大阪電気通信大学	繊維・高分子科
中小企業、大学との共同研究開発及び技術支援業務の研修	1人月	大阪府立大学工業高等専門学校	制御・電子材料科
中小企業、大学との共同研究開発及び技術支援業務の研修	1人月	大阪府立大学工業高等専門学校	制御・電子材料科
和銅分析について	8人日	大阪府立堺工科大学	金属表面処理科

(4) 情報の発信

(A) 情報の提供

(a) 刊行物

当所の研究あるいは試験の成果を広く一般に公開して、府下産業技術水準の向上を図るほか、業務内容、活動状況等を紹介して当所利用の手引きとするため、次の刊行物を発刊し、業界、関係機関等に配布した。

刊行物発行状況(9件)

刊行物名	内 容	発行回数
平成26年度産業技術総合研究所報告	研究成果の報告	1回/年 No. 28
Technical Sheet(テクニカルシート)	継続活用できる技術・データのシート(下記参照)	随時
平成26年度 研究発表会要旨集	研究発表会予稿集	1回/年
平成25年度業務年報	平成25年度に実施した業務全般の報告	1回/年
ご利用の手引き	研究所利用案内	随時
依頼試験手数料および施設・設備使用料表	手数料・使用料一覧	随時
パンフレット	研究所紹介、「相談・開発の成功事例集」等	随時
リーフレット	研究所紹介	随時
第2回産技研プロジェクト研究報告会 資料集	産技研プロジェクト研究報告会 資料集	1回/年

Technical Sheet(19件)

題目	執筆者		Sheet No.
サンプリングバッグを用いた静置法による消臭・脱臭製品の性能評価方法	繊維・高分子科	山下 怜子	No. 14001
グロー放電発光分析装置	金属表面処理科	上田順弘 斉藤 誠	No. 14002
X線CT スキャナーと3Dプリンターを用いたデジタルものづくり	加工成形科	四宮徳章 吉川忠作 柳田大祐 足立和俊	No. 14003
マルチ型 ICP 発光分析装置の有効活用と注意	金属表面処理科	岡本 明	No. 14004
ノイズ抑制シートの性能評価システム	製品信頼性科	伊藤盛通	No. 14005
耐水度試験機	繊維・高分子科	西村正樹	No. 14006
消臭加工繊維製品の性能試験方法 (ISO 17299)	繊維・高分子科	喜多幸司 山下 怜子	No. 14007
液体クロマトグラフ質量分析システム	化学環境科	林 寛一	No. 14008
レオロジー特性評価装置	繊維・高分子科	舘 秀樹 西村正樹	No. 14009
ニオイ放散・除去持続性評価装置	繊維・高分子科	喜多幸司 山下 怜子	No. 14010
熱分解型ガスクロマトグラフ質量分析計 (Py-GC-MS)	化学環境科	小河 宏	No. 14011
落下衝撃強さ試験結果の統計解析事例	製品信頼性科	堀口翔伍	No. 14012
電子線三次元表面形態解析装置	金属表面処理科	西村 崇	No. 14013
3次元切削加工機	制御・電子材料科	大川裕蔵	No. 14014
高分解能 X線斜め CT 装置	加工成形科	本田素郎 四宮徳章 足立和俊	No. 14015
3次元スキャナ装置	制御・電子材料科	朴 忠植	No. 14016
高 Si アルミニウム合金の ICP 発光分析 —多元素同時定量分析のための前処理方法—	金属表面処理科	岡本 明	No. 14017
UV-Vis-NIR 分光光度計	繊維・高分子科	井上陽太郎	No. 14018
高荷重対応の高精度摩擦摩耗試験機	金属材料科	道山泰宏	No. 14019

(b)出版物

当所の研究あるいは試験の成果を広く一般に公開して、府内産業技術水準の向上を図るため、依頼を受けて次の出版物に掲載し業務内容、活動状況等を紹介した。(12件)

発表題目	発表者名	掲載誌名	研究番号
放電加工の特性を活かした新たな分野への活用例	南久	型技術, 29, 11 (2014) 23.	特提25208
質問コーナー回答	山口拓人	熱処理, 54, 2 (2014) 75.	特提21023
サーボ駆動式プレス機—サーボダイクッションを活用したACサーボプレスによるプレス成形—	白川信彦	日刊工業新聞 (2014.6.5)	特提23002
ラビッドプロトタイプング技術の現状と可能性	吉川忠作	日本接着学会誌, 50, 12 (2014) 442.	—
金属積層造形法を活用した新たなものづくりと機能制御	中本貴之	機能材料, 34, 9 (2014) 25.	プロ24001
環境に優しい浸炭熱処理法を目指して第4回炉内水素の選択的排出によるガス浸炭処理における省エネルギー・省資源化	水越朋之、横山雄二郎 石神逸男、他	熱処理, 54, 4 (2014) 205.	中核21001
公設試におけるDLCラウンドロビンテスト-DLC密着性評価方法の検討	三浦健一、他	MECHANICAL SURFACE TECH メカニカル・サーフェス・テック, No.021 (2014.8) 26.	共同25117
塑性加工金型用硬質膜	小島淳平、三浦健一	科学と工業, 88, 8 (2014) 283.	特提22012
プリンタブルRFIDの現状と展望	宇野真由美、他	月刊自動認識, 28, 1 (2015) 39.	特提26002
「サンプリング周期とトリガー」	津田和城	日本包装学会誌, 23, 4 (2014) 317.	特提26104
線形掃引・対数掃引	細山亮	日本包装学会誌, 23, 4 (2014) 316.	基盤26016
金属-樹脂間の接着メカニズムと最近の研究例	木本正樹	樹脂/金属の接着・接合技術と評価、試験 (2014) 3.	—
めっき製品の六価クロム分析	中島陽一	微量金属分析とその前処理技術	支援20007

(c)インターネットの活用

府内企業の技術レベルの向上と当所利用の便宜をはかるため、研究、依頼試験、設備機器、所蔵図書情報、催事情報について提供を行うと共に、電子メールによる指導相談への対応も実施した。

【提供情報】

- 催事情報 : 技術フォーラム、機器利用講習会、月例セミナー、その他関連団体の研究会、講習会
 研究情報 : 研究テーマ及び概要、研究成果の概要、テクニカルシート、TRIシリーズ記事等
 業務案内 : 業務紹介、機器・設備紹介、各種手続案内
 研究所概要 : 利用者の便宜を図るための案内情報、施設と実験室、研究科ホームページ
 その他 : 他機関へのリンク情報
 ダイレクトメールニュース: 希望者に対し、最新の情報を電子メールで随時送付する。

【利用状況】

- アクセス件数: 1,110,326件(トップページ) 25,527,773件(総ページ)
 ページビュー総数: 17,701,446ページ
 ダイレクトメールニュース発信回数: 63回、225件
 ダイレクトメールニュース登録数(年度末): 10,956件(前年度末: 10,269件)

(B) 図書資料の整備

府内企業の技術向上に役立つ技術資料を内外から広く収集し、技術指導・相談、依頼試験、研究業務に活用したほか、一般企業に対しても公開し、企業の技術情報収集の支援を行った。

図書整備状況

平成26年度購入	冊数	項目	冊数
購入洋雑誌	8種	所蔵単行本	10030冊
購入和雑誌	14種	所蔵逐次刊行物	4872種

(C) 展示会・相談会

国、大阪府、各種団体および新聞社等が開催する技術交流プラザやテクノメッセなどの技術展示会に当所の研究ならびに指導等の成果を出展し、成果普及を行うとともに業務のPRを図った。平成26年度の実績は次のとおりである。(15件)

名称	期間	開催場所	内容	担当科
機能・エコ・利便性から選ぶ！容器展	26. 4. 23	大阪産業創造館	産技研のプラスチック成形ならびに化学分析に関する技術シーズを紹介。	顧客サービス課 加工成形科
環農水研シンポジウム	26. 5. 12	大阪産業創造館	産技研の環境・バイオ・皮革に関する技術シーズを紹介。	顧客サービス課 化学環境科 皮革試験所
香りの技術・製品展	26. 7. 2	大阪産業創造館	産技研が保有する「ニオイ」に関する試験機器や技術シーズを紹介。	顧客サービス課 繊維・高分子科
ものづくりマッチング商談会 in 堺	26. 7. 24	堺商工会議所	技術相談コーナーにおいて技術相談を実施。産技研の一般的な支援メニューを紹介。	顧客サービス課
岩手・福島ものづくり企業合同企画展 in 大阪	26. 8. 4 ～ 26. 8. 28	MOBIO	産技研の一般的な支援メニューを紹介。	顧客サービス課
和泉ビジネス交流会	26. 9. 5	産技研	産技研の研究成果をポスター展示するとともに所内の見学会を実施。	顧客サービス課
モノづくりフェスタ東成・生野 2014	26. 10. 24 26. 10. 25	東成区民センター	産技研の一般的な支援メニューの紹介ならびに技術相談を実施。	顧客サービス課
高機能センサ展	26. 11. 7	大阪産業創造館	産技研の電子デバイス・薄膜に関する技術シーズを紹介。MEMS 技術を用いたセンサの研究開発について講演。	顧客サービス課 制御・電子材料科
産産学ビジネスマッチングフェア 2014	26. 11. 20 26. 11. 21	グランフロント 大阪	産技研を利用する企業2社と共同で技術シーズを展示。併設セミナーにおいて開発成功事例について講演。	顧客サービス課 製品信頼性科
ビジネスチャンス発掘フェア 2014	26. 11. 27 26. 11. 28	マイドームおおさか	産技研の一般的な支援メニューの紹介ならびに技術相談を実施。	顧客サービス課
<ナント>ものづくり元気企業マッチングフェア	26. 12. 2	グランフロント 大阪	コーディネータとして参加し、出展企業が保有する技術のマッチングに協力。	顧客サービス課
ビジネス・エンカレッジフェア 2014	26. 12. 9 26. 12. 10	大阪国際会議場	産技研の一般的な支援メニューと技術シーズの紹介。関西広域連合として産技研の研究成果を紹介。	顧客サービス課
府大・市大ニューテックフェア	26. 12. 9	大阪産業創造館	産技研の水素発生用触媒に関する技術シーズを紹介。	顧客サービス課 金属表面処理科
機能性コーティングフェア 2014 in 大阪	26. 12. 9	マイドームおおさか	産技研の金属表面処理に関する技術シーズを紹介。DLC の特性評価結果について講演。	顧客サービス課 金属表面処理科
高機能プラスチック・ゴム展 2015	27. 1. 27	大阪産業創造館	産技研の化学分析および凹凸型ゲル微粒子に関する技術シーズを紹介。	顧客サービス課 化学環境科

(D) 新聞掲載・テレビ放映

新聞掲載(29件)

掲載月日	掲載紙	面	記事見出し
26. 4. 8	日刊工業新聞		7分野活用し共同開発 大阪府立産技研 金属表面処理など公募 経費一部助成 (公募型共同開発事業の開始について紹介)
26. 4. 16	日刊工業新聞	22	第26回中小企業優秀新技術・新製品賞 一般部門 中小企業庁長官賞 マイクロハクマク圧力センサ (受賞者:岡本制御・電子材料科長)
26. 5. 19	日刊工業新聞		独創技術 ここに結実 第26回 中小企業優秀新技術・新製品賞 中小企業庁長官賞 マイクロハクマク圧力センサ 岡野製作所 真空チャンバー内計測
26. 6. 5	日刊工業新聞		サーボ駆動式プレス機 サーボダイクッションを活用したサーボプレスによるプレス成型 高い生産性で高精度 (担当者:加工成形科 白川主任研究員)
26. 6. 10	日刊工業新聞	24	第26回中小企業優秀新技術・新製品賞 授賞5社トップ座談会 独自の技術磨き新たなビジネスモデル展開へ
26. 7. 1	日本経済新聞		共同開発で中小募集(公募型共同開発事業の開始について紹介)
26. 7. 3	日刊工業新聞	24	共同開発テーマ募集 大阪産技研 中小の製品化支援
26. 7. 10	日刊工業新聞		試作支援工房12月開設 大阪府立産技研 3Dプリンター導入 (ものづくり設計試作支援工房の開設について紹介)
26. 7. 23	日刊工業新聞		起業や共同研究を支援 和泉市

掲載月日	掲載紙	面	記事見出
26. 7. 24	商経機械新聞	2	新技術開発や人材育成 中小とコラボレーション 「ものづくり設計試作支援工房」12月開設
26. 8. 1	日刊工業新聞	27	社内V.B、上場まで支援 大阪府大、産技研と連携 中小に先端技術還元
26. 8. 6	日刊工業新聞	25	モノづくり支援組織 大阪3会議所が連携 (「3大阪ものづくり相談所」の連携機関として産技研の名前が掲載された)
26. 8. 6	読売新聞	8	大阪3商議所 製品開発支援 ノウハウ持つ企業紹介
26. 9. 6	日本経済新聞	39	大阪10市で創業支援 相談窓口やセミナー開催 (堺市の連携機関として産技研の名前が掲載された)
26. 10. 2	産業新聞		防錆テーマ技術講演会 線材製品協会 (金属表面処理科の左藤主任研究員による講演について紹介)
26. 10. 6	鉄鋼新聞		大阪で技術委が講演会 「防錆包装」がテーマ 線材製品協 (金属表面処理科の左藤主任研究員による講演について紹介)
26. 10. 11	日本経済新聞	35	大阪府立産技研 認証機関と連携 (公益社団法人 産業安全技術協会との連携協定締結について紹介)
26. 11. 6	日本経済新聞	35	試験機関 中小が越境利用 上期4割増 独自検査で開発促進
26. 11. 7	日刊工業新聞	1	阪大、モノづくり拠点 金属3Dプリンター開発
26. 11. 7	日刊工業新聞	6	動き出す3Dプリンター新拠点
26. 12. 19	日刊工業新聞	35	MORESCO 粉体離型剤使い 課題解決 (MORESCO との共同研究事例について紹介)
27. 1. 5	日本経済新聞 (夕刊)	11	未来への百景「光の癖 映す鏡」 (大型配光特性測定装置について紹介 担当者：製品信頼性科 山東研究員)
27. 1. 20	日刊工業新聞	28	プランの質高く“伯仲” 第16回キャンパスベンチャーグランプリ大阪 (南元所長の総評が掲載)
27. 1. 27	日本経済新聞	14	温度読み取る電子タグ 印刷型で安価に (産技研【主担：宇野主任研究員】と東京大学などとの共同開発成果事例について紹介)
27. 1. 27	日刊工業新聞	26	温度センサーとデジタル回路融合 単結晶有機半導体で
27. 1. 27	日経産業新聞	8	電子タグ 温度超過を警告 食品の品質管理に
27. 3. 17	日本経済新聞	39	人工骨設計で協力 (阪大と大阪府立産技研)
27. 3. 27	日刊工業新聞	29	産技研と連携 大阪大学大学院工学研究科
27. 3. 31	日刊工業新聞	30	地域ブランド「堺技衆」運営体制を一新 堺会議所 (推進会議の参加機関の一つとして産技研を紹介)

テレビ放映(6件)

放送月日	放送局	番組名	内容
26. 4. 29	朝日放送	「ガラスの地球を救え ワンダーアース」	「日本のアート！絶景・富士山のカタチの秘密」というコーナーにて、溶岩の流動性を観察する実験の撮影に協力
26. 8. 18 ～ 26. 8. 24	J:COM	「Hometown ウィークリー」	H26年度府民開放事業当日の様子を紹介 ①各イベントの様子 ②主催者のコメント (浅尾実行委員長) ③参加者に対するインタビュー
26. 9. 20	テレビ大阪	「かがく de ムチャミタス」	二種類の材料、強化段ボールとベニヤ板で製作した椅子の強度比較 (担当：製品信頼性科 中嶋主任研究員) ①圧縮試験機による検証を実施 ②試験結果についての解説
26. 11. 20	関西テレビ	「スーパーニュースアン カー」	京都で事件となっている「妻による夫殺人容疑」に関連して次の取材に協力 ①青酸化合物について一般的な解説をする映像 (担当：化学環境科 林主任研究員) ②青酸化合物の映像 ③青酸化合物の保管風景の映像
26. 12. 2	eo 光テレビ (ケイ・オプティコム)	「eo 光ニュースK」	大阪市立工業研究所との合同発表会の様子について紹介 ①特定講演(加工成形科 中本主任研究員担当)会場の様子を撮影 ②ポスター発表会場の様子を撮影 ③ポスター発表会場を背に主催者のコメント撮影 (産技研：出水実行委員長、市工研：松本実行委員長) ④関係機関(大商など)紹介ポスター会場の様子を撮影 ⑤市工研の外観撮影、市工研見学ツアー撮影
26. 12. 9	NHK (BSプレミアム)	「イッピン」	「鍋工房」姫野製作所で作製される銅製の鍋の手打ち効果の科学的な検証に協力(担当：金属材料科 武村主任研究員) ①インストロン材料試験機にて手打ち前後の材料試験を実施 ②試験結果についての解説

6. 技術交流業務

(1) 団体・研究会への支援

当所では、産学官や異分野・業種の技術交流を推進するため、公益的な目的で設立された様々な技術分野の団体・研究会等の行う講習会、講演会、見学会等の活動支援を行っている。

交流団体及び担当者

【共催団体：10団体】産技研が主体となって企画運営する団体

団体名	担当者	
一般社団法人 大阪府技術協会	顧客サービス課	木下俊行、久米秀樹、渡辺義人
大阪府鍛圧熱処理技術センター協力会	金属材料科 加工成形科	水越朋之、横山雄二郎 白川信彦
生産技術研究会	加工成形科 金属表面処理科 業務推進課	萩野秀樹、山口拓人 岡本 明 野口修一
センシング技術応用研究会	制御・電子材料科 繊維・高分子科	田中恒久、村上修一、宇野真由美、金岡祐介 中山健吾 日置亜也子
産技研技術開発協力会	金属表面処理科	森河 務、山内尚彦、足立振一郎
金型総合技術研究会	加工成形科 経営戦略課	吉川忠作、奥村俊彦、渡邊幸司、山口勝己 南 久
繊維応用技術研究会	繊維・高分子科 顧客サービス課	陰地威史 菅井實夫
大阪府電磁波利用技術研究会	製品信頼性科	松本元一、田中健一郎、伊藤盛通
ニューセラミックス懇話会	化学環境科 経営戦略課 顧客サービス課	稲村 偉、長谷川泰則、園村浩介、陶山 剛 尾崎友厚 垣辻 篤 久米秀樹、渡辺義人
皮革消費科学研究会	皮革試験所 繊維・高分子科	稲次俊敬、奥村 章、道志 智、田原 充、吉川章江 陰地威史

【協力団体：23団体】産技研が運営に協力している団体

団体名	担当者	
一般社団法人 日本熱処理技術協会 西部支部	金属材料科 金属表面処理科 顧客サービス課	水越朋之 三浦健一 石神逸男
一般社団法人 日本防錆技術協会 関西支部	金属表面処理科	左藤真市、西村 崇、佐谷真那実
大阪府表面処理技術研究会	化学環境科 繊維・高分子科	木本正樹、中島陽一、増井昭彦、小河 宏 吉岡弥生、大山将央、林 寛一 日置亜也子
近畿歯車懇話会	加工成形科	山口勝己、白川信彦、安木誠一
電気鍍金研究会	金属表面処理科	森河 務、中出卓男、長瀧敬行
泉州織物構造改善工業組合	業務推進課	宮崎克彦
大阪タオル技術研究会	業務推進室	宮崎克彦
大阪タオル振興協議会	業務推進室	宮崎克彦
一般社団法人 日本真空学会 関西支部	制御・電子材料科 経営戦略課	岡本昭夫、山田義春 松永 崇
公益社団法人 低温工学・超電導学会 関西支部	制御・電子材料科	寛 芳治、佐藤和郎
一般社団法人 表面技術協会 関西支部	金属表面処理科	森河 務、中出卓男
大阪府鍍金工業組合	金属表面処理科	森河 務、中出卓男
ジオシンセティックス技術研究会	理事 繊維・高分子科	赤井智幸 西村正樹
日本カーペット工業組合	繊維・高分子科 製品信頼性科	喜多幸司、山下怜子 山本貴則
一般社団法人 日本接着学会	化学環境科 繊維・高分子科 経営戦略課	木本正樹 館 秀樹 浅尾勝哉

団体名	担当者	
一般社団法人 日本溶射学会	金属表面処理科	足立振一郎
一般社団法人 電気加工学会	経営戦略課	南 久
	加工成形科	渡邊幸司
公益社団法人 日本包装技術協会	製品信頼性科	中嶋隆勝、津田和城、細山 亮
NPO法人 日本皮革技術協会	皮革試験所	稲次俊敬、奥村 章、道志 智
一般社団法人 KEC 関西電子工業振興センター	制御・電子材料科	岡本昭夫
	顧客サービス室	森田 均
一般社団法人 西日本プラスチック製品工業協会	加工成形科	吉川忠作、奥村俊彦
一般社団法人 金型協会	加工成形科	白川信彦、吉川忠作、中本貴之
		渡邊幸司、四宮徳章
日本包装学会	製品信頼性科	中嶋隆勝、津田和城

(2) 職員の派遣

(A) 講師の派遣 (96事業、189人日)

【理事長】 (5事業、5人日)

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員名
光洋親光会 講演会	新時代エネルギーの方向性	光洋親光会	26. 6. 10	古寺雅晴
大阪府立大学のオープンプラットフォームシンポジウム	公設試と大学の連携による中小企業支援	(公大)大阪府立大学	26. 8. 8	古寺雅晴
大学・研究機関との連携による製品開発事例発表会	「大阪府立産業技術総合研究所における企業支援」について	(公社)大阪府工業協会	26. 8. 25	古寺雅晴
平成26年度 若手研究員・若手事務職員 地域センター研修	大阪府立産技研の活動と産総研への期待	(独法)産業技術総合研究所	26. 11. 12	古寺雅晴
第1回講演会	産学官連携による中小企業支援	泉州をよくする会	26. 11. 16	古寺雅晴

【経営戦略課】 (4事業、8人日)

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員名
第50回真空技術基礎講習会	講演ならびに実習指導	日本真空学会関西支部	26. 5. 20	松永 崇
			26. 5. 23	
泰日工業大学訪日研修	研究所概要・業務説明、公設試験研究機関と日本の中小企業との関係について	(一社)日・タイ経済協力協会	26. 10. 23	浅尾勝哉 南 久
放電によるマイクロ加工セミナー	「放電加工の基礎と微細加工への応用」について	(公財)堺市産業振興センター	26. 11. 18	南 久
東大阪市モノづくり開発研究会(中堅人材育成・高分子コース)	プラスチック材料の耐熱性、劣化	東大阪市モノづくり開発研究会	27. 2. 18	浅尾勝哉

【顧客サービス課】 (1事業、4人日)

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員名
第50回真空技術基礎講習会	講演ならびに実習指導	日本真空学会関西支部	26. 5. 20	日下忠興
			26. 5. 23	

【業務推進課】 (2事業、2人日)

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員名
2014 大阪・泉州テキスタイル・ファッション・コンシェルジュ展 スペシャルセミナー	繊維の吸水性を読み解く それを生かしたモノづくり	大阪繊維産地活性化ネットワーク協議会	26. 10. 17	宮崎克彦
大阪タオル工業組合青年部産地懇談会	産技研の活用事例について	大阪タオル工業組合青年部会	26. 11. 8	宮崎克彦

【加工成形科】（24事業、34人日）

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員名
第115回 研究会	3Dプリンタの現状と今後への期待	(公社)精密工学会成形プラスチック歯車研究専門委員会	26. 4. 25	吉川忠作
第54期大阪府工業技術大学講座	生産加工技術Ⅰ ～塑性加工～について	(公社)大阪府工業協会	26. 4. 16 26. 4. 23 26. 5. 7 26. 5. 14 26. 5. 21	白川信彦
樹脂材料の基礎知識と不具合セミナー	樹脂材料の基礎知識と不具合セミナーについて	(株)イトーキ	26. 4. 21	奥村俊彦
(一社)近畿化学協会専門部会講演会 エレクトロニクス部会 平成26年度第1回研究会	金属粉末積層造形法を活用したもののづくりと研究開発	(一社)近畿化学協会 エレクトロニクス部会	26. 4. 23	中本貴之
金属粉末の積層造形技術セミナー	公的研究機関における取組	(一社)粉体粉末冶金協会	26. 6. 2	中本貴之
平成26年度 第1回 摩擦接合技術協会研究会	摩擦接合材へのX線CT装置の適用可能性	(一社)摩擦接合技術協会	26. 6. 20	四宮徳章
第27回先端塑性加工技術コロキウム	焼結ダイヤモンド(PCD)金型の微細放電加工	日本塑性加工学会 関西支部	26. 6. 26	渡邊幸司
3Dプリンターによる次世代ものづくり	大阪府立産技研における金属粉末レーザ積層造形法を活用したもののづくりと研究開発	(公社)日本金属学会 セミナーシンポジウム委員会	26. 9. 12	中本貴之
2014年度工作機械加工技術研究会第8回定例研究会	機械加工精度の表面性状	(公社)大阪府工業協会	26. 10. 22	足立和俊
第4回次世代ものづくり基盤技術産業展 -TECH Biz EXPO 2014- 3Dプリンターが拓く革新的製造技術	金属粉末レーザ積層造形法を活用した研究開発	名古屋国際見本市委員会	26. 10. 22	中本貴之
ものづくり大学校 (11月・夜間講座) 「機械加工の基礎からレーザ加工、精密測定まで現場で役に立つ基礎知識」	機械加工の基礎知識 電気加工の基礎と応用 精密測定の基礎と応用 レーザ切断、溶接、表面処理技術	東大阪市立産業技術支援センター	26. 11. 4 26. 11. 11 26. 11. 18 26. 11. 25	安木誠一 渡邊幸司 足立和俊 萩野秀樹
東大阪市モノづくり開発研究会	金属粉末ラピッドプロトタイピング プラスチックラピッドプロトタイピング	東大阪市モノづくり開発研究会	26. 11. 12	中本貴之 吉川忠作
近畿職業能力開発大学校3Dプリンター&施設見学会	3Dプリンターの今後の展望等について	岸和田商工会議所	26. 11. 17	吉川忠作
レーザ加工に関するセミナー	「ICALE02014 報告・受賞講演」 (Surface Hardening of Titanium by Laser Surface Alloying Using Polyvinyl Alcohol Film)	レーザプラットホーム協議会	26. 11. 21	萩野秀樹
第132回テクノサロン	金属系3Dプリンティングを利用したモノづくりと研究開発	(公財)わかやま産業振興財団	26. 12. 8	中本貴之
12月例会 3Dプリンターについて	3Dプリンターの概要と産技研(TRI Osaka)における取組みについて	八興会	26. 12. 9	吉川忠作
プラスチックおよび金属粉末の積層造形(ラピッドプロトタイピング)技術と産技研における取り組みの紹介セミナー	プラスチックおよび金属粉末の積層造形(ラピッドプロトタイピング)技術と産技研における取組み	(公財)堺市産業振興センター	26. 12. 17	吉川忠作 中本貴之
第5回AMシンポジウム	「金属粉末床溶融結合法(Powder bed fusion)」について	東京大学生産技術研究所 付加製造科学研究室	27. 1. 22 27. 1. 23	中本貴之
第2回AMソリューションセミナー 「ハイエンド3Dプリンター(EOS社)金属加工の最前線」	金属造形の基礎研究について	(株)NTTデータエンジニアリングシステムズ	27. 1. 30	中本貴之

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員名
平成26年度産業技術連携推進会議 製造プロセス部会総会	大阪府立産技研における金属粉末積層造形法を活用した研究開発	産業技術連携推進会議 製造プロセス部会	27. 2. 5	中本貴之
第313回塑性加工シンポジウム	サーボプレスによるセパレータの高精度成形技術の開発	(一社)日本塑性加工学会	27. 2. 25	白川信彦
製造業のための今求められる3次元CAD/CAM 3Dプリンター活用 EXPO	金属系3Dプリンターを活用したものづくりと公設試としての取り組み	(株)ナノオプト・メディア	27. 2. 13	中本貴之
学術討論会	レーザ積層造形法における力学特性制御	(公社)日本金属学会東海支部 (一社)日本鉄鋼協会東海支部	27. 2. 23	中本貴之
第60回塑性加工技術フォーラム「粉末積層造形(3Dプリンタ)による金属部材製造」	「レーザー積層造形法」について	(一社)日本塑性加工学会	27. 3. 6	中本貴之

【金属材料科】(9事業、13人日)

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員名
熱処理技術者のための基礎講習会	表面熱処理作業	(一社)日本熱処理技術協会	26. 5. 27	水越朋之
金属熱処理技能検定学科試験講習会	加熱及び冷却装置、温度測定法・温度自動制御法	大阪府鍛圧熱処理技術センター協力会	26. 7. 19	道山泰宏
	鉄鋼材料の組織及び変態と状態図			水越朋之
ものづくり大学校(10月・夜間講座) 「壊れないモノづくりに欠かせない評価技術の基本とその実際」	金属材料・製品の機械的強度測定	東大阪市立産業技術支援センター	26.10. 2	森岡亮治郎
	金属材料の破壊と破断面観察		26.10. 9	平田智丈
	金属材料の残留応力とX線応力測定の基本		26.10.16	小栗泰造
はじめて学ぶ鉄鋼材料工学セミナー	鉄鋼材料の基本的特性について	(公財)堺市産業振興センター	26.10.15	水越朋之
超塑性加工ものづくり研究会第74回勉強会	軽金属材料における摩擦攪拌接合(FSW)について	超塑性加工ものづくり研究会	26.11. 7	平田智丈
第29回マテリアル工学分野講演会	金属を溶かさずにつなぐ-摩擦攪拌接合技術-	大阪府立大学	26.11.26	平田智丈
東大阪市モノづくり開発研究会	金属材料の強度と破損解析	東大阪市モノづくり開発研究会	27. 1. 23	水越朋之
平成27年2月例会	トライボロジーについて	ファインプレーティング研究会	27. 2. 6	道山泰宏
和泉イブニングセミナー	トライボロジーの基礎と評価方法	(一社)大阪府技術協会	27. 2. 10	道山泰宏
	金属材料の破壊と破断面観察		27. 2. 19	平田智丈

【金属表面処理科】(26事業、48人日)

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員名
第49期包装管理士講座	防錆・防湿技法	(公社)日本包装技術協会	26. 7. 2	左藤眞市
第49期包装管理士講座	防錆・防湿技法	(公社)日本包装技術協会 関西支部	26. 7. 10	左藤眞市
第49期包装管理士講座	防錆・防湿技法	(公社)日本包装技術協会 北海道支部	26. 7. 18	左藤眞市
大阪高等めっき技術訓練校	機械部品へのめっき、クロムめっき(工業用)他	大阪府鍍金工業組合	26. 4. 3	森河 務
			26. 5. 17	
			26. 8. 28	
			26.10.11	
			27. 3. 12	
	ドライコーティング		26.11. 6	三浦健一
	実技研修会(ニッケル・クロム、亜鉛めっき)他		26. 4. 3	中出卓男
	26. 5. 17			
	26. 6. 12			
	26. 7. 3			
	26.10.11			
	26.12. 4			
評価研修会(顕微鏡観察)			27. 3. 12	
			26.12. 4	長瀧敬行

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員名
光洋親光会 講演会	産技研における金属分析の取組みと分析事例紹介	光洋親光会	26. 6. 10	岡本 明
研究例会	非晶質Cr-C合金めっきの耐食性	電気鍍金研究会	26. 6. 11	林 彰平
電気めっき技能検定試験(実技試験)予備実地研修会	電気めっき実技指導	大阪府鍍金工業組合	26. 7. 5 26. 7. 12	長瀧敬行
電気めっき技能検定試験(学科試験)予備講習会	電気めっき技能検定学科試験に係る予備講習会	大阪府鍍金工業組合	26. 7. 30 26. 8. 6 26. 8. 20	森河 務
第3回水素・燃料電池開発支援セミナー	燃料電池の構成と評価方法	(一社)大阪府産業支援型NPO協議会	26. 7. 29	西村 崇
金属熱処理技能検定学科試験講習会	金属材料の種類と材料欠陥、材料試験及び検査	大阪府鍛圧熱処理技術センター協力会	26. 7. 19	三浦健一
Anton Paar ユーザーセミナー	公設試連携DLCラウンドロビンテストについて～各種成膜法によるDLC膜の特性評価～	(株)アントンパール・ジャパン	26. 8. 22	三浦健一
たたら製鉄と分析技術	たたら製鉄の特長およびケラ等の成分分析について	大阪府立堺工科高等学校	26. 8. 26	榮川元雄
第54回防錆技術学校	銅・ニッケル・クロムめっき、試験法	(一社)日本防錆技術協会	26. 9. 4	中出卓男
	防湿包装		26. 9. 5	左藤眞市
第54期大阪府工業技術大学講座	「表面処理技術」について	(公社)大阪府工業協会	26. 9. 26 26. 10. 6 26. 10. 20	森河 務
技術講演会	防錆包装—腐食トラブル無く、お客様に届けるために—	線材製品協会	26. 10. 1	左藤眞市
平成26年度めっき技術短期講習会	覚えておきたいめっきの基礎	大阪府鍍金工業組合	26. 10. 28	森河 務
	覚えておきたい装飾めっき技術		26. 11. 5	中出卓男
ものづくりセミナー	腐食防食技術の基礎～事例を交えて～	八尾商工会議所	26. 10. 2	左藤眞市
	めっきの基礎と評価方法		26. 10. 30	中出卓男
	ドライコーティング技術セミナー&産技研施設見学会		26. 12. 5	小島淳平
東大阪市モノづくり開発研究会(中堅人材育成金属コース)	ドライコーティング技術の基礎と応用	東大阪市モノづくり開発研究会	26. 10. 31	三浦健一
モノづくり人材の育成・再教育に資する実践的プログラム「金属・材料工学」	腐食・防食に関する事例	(公社)関西経済連合会	26. 11. 28	左藤眞市
機能性コーティングフェア同時開催セミナー	各種成膜法により形成したDLC膜の特性評価～公設試連携DLCラウンドロビンテストの試み～	(公財)大阪市都市型産業振興センター	26. 12. 9	三浦健一
技術講演会	めっき製品の腐食と防食	兵庫県メッキ研究会	26. 12. 11	森河 務
熱処理中堅技術者講習会	ダイヤモンドライクカーボン(DLC)コーティング	(一社)日本熱処理技術協会	26. 12. 11	三浦健一
平成27年2月例会	めっき皮膜の硬さ	ファインプレーティング研究会	27. 2. 6	森河 務
東大阪市モノづくり開発研究会(中堅人材育成・金属コース)	腐食防食技術	東大阪市モノづくり開発研究会	27. 2. 6	左藤眞市
よくわかる技術セミナー	はじめての電池-乾電池から最新の電池まで	東大阪市立産業技術支援センター	27. 2. 26	西村 崇
日本溶射学会 関西支部平成26年度講演会	溶射皮膜の窒化処理による皮膜機能性向上に関する研究	日本溶射学会 関西支部	27. 3. 11	足立振一郎

【制御・電子材料科】（5事業、36人日）

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員名
第50回真空技術基礎講習会	講演ならびに実習指導	日本真空学会関西支部	26. 5. 20 ～ 26. 5. 23	岡本昭夫 村上修一 宇野真由美 金岡祐介 山田義春 笥 芳治 佐藤和郎 田中恒久
第5回グリーンシステム技術分科会	PowerMEMS2013 学会報告 (圧電式振動発電他)	センシング技術応用研究会 グリーンシステム技術分科会	26. 6. 19	村上修一
大学・研究機関との連携による製品開発事例発表会	事例発表「マイクロハクマク圧力センサの開発」について	(公社)大阪府工業協会	26. 8. 25	岡本昭夫
高機能センサ展 同時開催セミナー	MEMS技術を用いたセンサの研究開発について	(公財)大阪市都市型産業振興センター	26. 11. 7	田中恒久
新無機膜研究会 第14次技術調査委員会	有機エレクトロニクスのセンサ応用について	新無機膜研究会	27. 3. 2	宇野真由美

【製品信頼性科】（9事業、12人日）

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員名
第64回シンポジウム	包装貨物振動試験の精度向上に向けた取り組みー非ガウス型ランダム振動試験ー	日本包装学会	26. 6. 20	細山 亮
第49期包装管理士講座	緩衝設計技法 包装貨物および容器の試験法	(公社)日本包装技術協会 関西支部	26. 7. 11	中嶋隆勝 中嶋隆勝 津田和城 細山 亮
第117回輸送包装懇話会	振動試験の条件適正化を目指した”輸送環境調査”および”試験条件導出法”の紹介	(公社)日本包装技術協会	26. 9. 9	津田和城
輸送包装ディスカッション2014	輸送振動の基礎と最新動向について	日本包装学会 研究委員会	26. 9. 19	津田和城
第8回「緩衝包装設計実践コース」	緩衝材についての基礎知識他	(公社)日本包装技術協会 関西支部	26. 10. 29	津田和城
中小企業応援セミナー	TRIを活用した技術革新・新製品開発について	豊中商工会議所 中小企業相談所	26. 11. 21	中嶋隆勝
准員および学生員のための講演会 ～電子システム工学シンポジウム～	CPUクロック制御によるサーバのピークエネルギー消費削減	映像情報メディア学会関西支部	26. 11. 25	石島 悌
第54回繊維応用技術研究会	褥瘡予防寝具類の性能評価技術	繊維応用技術研究会	26. 12. 19	山本貴則
よくわかる技術セミナー	はじめてのLEDー特徴と応用事例	東大阪市立産業技術支援センター	27. 2. 26	山東悠介

【化学環境科】（6事業、6人日）

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員名
ゴム研修所見学会	材料から放散あるいは樹脂に含有される化学物質の分析	関西ゴム技術研修所	26. 4. 11	小河 宏
樹脂材料の基礎知識と不具合セミナー	樹脂材料の基礎知識と不具合セミナーについて	(株)イトーキ	26. 4. 21	木本正樹
4月月例研究会	接着の基礎と表面の関わり	大阪府表面処理技術研究会	26. 4. 25	木本正樹
彩都バイオサイエンスセミナー	「精密化学分析センター」等の機器の紹介	大阪府商工労働部成長産業振興室ライフサイエンス産業課	26. 9. 4	木本正樹
新無機膜研究会第14次技術調査委員会	ナノカーボン材料について	新無機膜研究会	27. 3. 2	長谷川泰則
次世代ナノテクフォーラム2015	凹凸型ゲル微粒子の特性と応用展開	(独法)産業技術総合研究所	27. 3. 16	木本正樹

【繊維・高分子科】（7事業、7人日）

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員名
機能性色素部会 第86回例会	色素によるにおいのセンシング	(一社)近畿化学協会 機能性色素部会	26. 5. 13	山下 怜子
神戸女子大学 特別講師 「繊維製品品質管理」	繊維製品のトラブル、その原因と調査方法	神戸女大学	26. 5. 21	陰地 威史
技術研修 第451期 「接着と粘着の基礎と応用講座」	「接着剤の基礎と応用」	(公財)滋賀県産業支援プラザ	26. 10. 17	館 秀樹
接着と粘着の基礎と応用 セミナー	「接着と粘着の基礎、不具合事例の紹介」	(株)イトーキ	26. 10. 24	館 秀樹
第58回UV/E B研究会	新規な刺激応答性易剥離粘着剤の開発	(一社)大阪ニュークリアサイエンス協会	26. 11. 7	館 秀樹
第4回 研究会	接着の基礎	生産技術研究会	26. 11. 11	館 秀樹
有機エレクトロニクス研究会 第2回セミナー	次世代白色有機 EL 照明素子の印刷技術による作製	有機エレクトロニクス研究会	26. 11. 11	櫻井 芳昭

【皮革試験所】（7事業、14人日）

事業名等	テーマ名等	依頼者	派遣日	派遣職員名
平成25年度環境対応革開発 実用化事業研究成果報告会	市場革の日本エコレザー基準(JES)適合性と不適合要因について	特定非営利活動法人 日本皮革技術協会	26. 6. 16	稲次 俊敬
皮革の講習会 基礎編	これだけは知っておきたい 皮革の知識	皮革消費科学研究会	26. 6. 24	道志 智 奥村 章 稲次 俊敬 田原 充
皮革の講習会 応用編	皮革のより詳細な特性 など	皮革消費科学研究会	26. 7. 8	道志 智 奥村 章 稲次 俊敬 田原 充
タンナー工場 見学会	工場見学会の司会進行、説明補助	皮革消費科学研究会	26. 10. 7	稲次 俊敬
平成26年度皮革産業技術 者研修事業	『革製品のクレーム事例』 一クレーム事例から革の水分特性 を考える一	東京都立皮革技術センター	26. 12. 1	稲次 俊敬
上級科研修会	皮革の基礎知識について	(一社)関西繊維商品めんて なんす研究会	27. 1. 21	稲次 俊敬
皮革産業に関する学習	かわのはなし	吹田市立岸辺第一小学校	27. 2. 6	道志 智 奥村 章

(B) 役員・委員・指導員の派遣

依頼団体	兼職・兼務名	期間	兼職・兼務者
泉佐野市商工会議所	参与	25. 11. 1~28. 10. 31	沢村 功
一般財団法人化学研究評価機構 高分子試験・評価センター	標準化調査研究企画委員会調査分科委員	25. 4. 1~27. 3. 31	木本 正樹
一般財団法人西日本プラスチック製品 工業協会	技術指導員及びアドバイザー	無期限	吉川 忠作
一般財団法人大阪科学技術センター	技術開発委員会委員	26. 7. 30~27. 6. 30	奥村 俊彦
	地球環境技術推進懇談会委員	26. 7. 29~27. 3. 31	赤井 智幸
一般社団法人KEC関西電子工業振興セン ター	幹事	無期限	岡本 昭夫
		無期限	森田 均
一般社団法人KEC関西電子工業振興 センター	アドバイザー委員	25. 6. 7~H27 総会	森田 均
一般社団法人大阪発明協会	第44回大阪府生徒児童くふう展審査委 員会審査委員	26. 10. 7	森田 均
	平成26年度大阪優秀発明表彰選考委員 会委員	26. 11. 1~27. 3. 31	赤井 智幸
一般社団法人金型協会	技術指導員及びアドバイザー	無期限	吉川 忠作
		無期限	白川 信彦
		無期限	中本 貴之
		無期限	渡邊 幸司
		無期限	四宮 徳章

依頼団体	兼職・兼務名	期間	兼職・兼務者
一般社団法人近畿化学協会	機能性色素部会運営委員	25. 4. 1～27. 3. 31	櫻井芳昭
一般社団法人電気加工学会	西日本支部幹事	無期限	南 久
	西日本支部幹事	無期限	渡邊幸司
	本部理事	無期限	南 久
一般社団法人日本機械学会関西支部	第 90 期商議員	26. 2. 18～27. 2. 28	中嶋隆勝
一般社団法人日本ゴム協会関西支部	幹事	25. 6. 1～27. 5. 31	木本正樹
一般社団法人日本接着学会	理事	無期限	木本正樹
	編集副委員長	無期限	木本正樹
	編集委員	無期限	浅尾勝哉
	関西支部幹事	無期限	舘 秀樹
一般社団法人日本繊維製品消費科学会	論文編集委員会委員	25. 1. 1～26. 12. 31	山本貴則
一般社団法人日本溶接協会	表面改質技術研究委員会幹事	26. 6. 23～28. 3. 31	上田順弘
一般社団法人粉体粉末冶金協会	代議員	27. 1. 5～28. 12. 5	中本貴之
一般社団法人大阪化学技術センター ニューマテリアルセンター運営委員会	「半導体製造用 CMP バットコンディショナーへのアモルファスクロムめっき皮膜形成技術の開発」研究開発推進委員会副委員長	26. 6. 18～27. 3. 31	森河 務
一般社団法人日本ゴム協会関西支部	関西支部幹事	26. 7. 1～27. 6. 30	木本正樹
一般社団法人日本繊維機械学会	ジャーナル編集委員	26. 4. 1～27. 3. 31	山本貴則
	理事	26. 5. 31～平成 28 年 総会	山本貴則
一般社団法人日本鉄鋼連盟標準化センター	ICP-W 適用範囲拡大 WG 委員	26. 10. 8～29. 3. 31	塚原秀和
一般社団法人日本熱処理技術協会 西部支部	会計幹事	無期限	三浦健一
一般社団法人日本溶射学会	代議員	無期限	足立振一郎
大阪泉北地域活性化推進協議会	大阪泉北地域助成事業選定委員会委員	26. 5. 1～27. 3. 31	赤井智幸
大阪中小企業顕彰事業実行委員会	大阪中小企業顕彰事業審査委員	26. 6. 18～27. 3. 31	赤井智幸
	大阪中小企業顕彰事業「大阪ものづくり優良企業賞 2014」審査委員(第一次評価者)	26. 6. 18～27. 3. 31	木下俊行
大阪府商工労働部中小企業支援室	大阪府中小企業新事業活動促進法承認等審査会委員	25. 4. 1～26. 10. 31	森田 均
		26. 11. 1～28. 10. 31	
	平成 26 年度皮革業界総合研修補助員	27. 1. 28～27. 2. 25	稲次俊敬
		27. 1. 21～27. 2. 25	奥村 章
		27. 1. 28～27. 2. 25	田原 充
大阪府職業能力開発協会	平成 26 年度前期技能検定委員	26. 6. 26～26. 8. 31	水越朋之
		26. 6. 26～26. 8. 31	星野英光
		26. 6. 26～26. 8. 31	横山雄二郎
		26. 6. 26～26. 8. 31	三浦健一
		26. 6. 16～26. 9. 4	吉川忠作
		26. 6. 16～26. 9. 4	奥村俊彦
		26. 6. 11～26. 8. 22	中出卓男
		平成 26 年度後期技能検定委員	27. 1. 9～27. 1. 30
		27. 1. 9～27. 1. 30	奥村俊彦
		27. 2. 7～27. 2. 14	水越朋之
		27. 2. 7～27. 2. 14	星野英光
		27. 2. 7～27. 2. 14	横山雄二郎
		27. 2. 7～27. 2. 14	武村 守
		27. 2. 7～27. 2. 14	平田智丈
		27. 2. 7～27. 2. 14	道山泰宏
		27. 2. 7～27. 2. 14	三浦健一
	27. 2. 7～27. 2. 14	足立振一郎	
	27. 2. 7～27. 2. 14	榮川元雄	
大阪府中小企業団体中央会	地域採択審査委員	26. 3. 17～27. 3. 31	古寺雅晴
大阪府立大学工学研究科	「鋼構造物の腐食による劣化損傷の新溶射材による補修技術の研究開発」事業の事業運営委員	26. 10. 1～27. 9. 30	古寺雅晴
大阪府立大学産官学共同研究会	理事	平成 26 年～平成 28 年 度総会 度総会	沢村 功

依頼団体	兼職・兼務名	期間	兼職・兼務者
大阪府立南大阪高等職業技術専門校	産業人材育成連携会議委員	26. 3. 14～在職期間中	沢村 功
	産業人材育成連携会議事務局員	26. 3. 14～在職期間中	江口孝司
大阪府電力利用合理化推進協議会	委員	25. 7. 1～26. 6. 30	出水 敬
		26. 5. 27～27. 6. 30	
	委員	25. 7. 1～26. 6. 30	山東悠介
	幹事	26. 5. 27～27. 6. 30	
神栄テクノロジー株式会社	「輸送包装コミュニティ第一回イベント」への参加協力	26. 10. 9	津田和城
関西原子力懇談会	参与	25. 9. 5～26. 7. 31	古寺雅晴
関西広域連合	「関西ものづくり中小企業と積水ハウス株式会社との技術商談会企業提案評価会議」委員	26. 12. 24、27. 1. 14	石神逸男
関西ゴム技術研修所	運営委員	26. 7. 1～27. 6. 30	木本正樹
公益財団法人京都高度技術研究所	アルミ薄膜における電気・光学的特性向上のための開発支援及びアドバイス	26. 9. 2～27. 3. 31	笥 芳治
公益財団法人堺市産業振興センター	理事	25. 4. 18～平成 26 年 6 月定時評議員会	沢村 功
		26. 6. 25～平成 28 年 6 月定時評議員会	
公益財団法人全日本地域研究交流協会	「世界をめざす地域企業研究会」における講演の講師	26. 10. 20	森田 均
公益財団法人東大阪市産業創造勤労者支援機構	高付加価値化促進事業審査会委員	26. 6. 1～27. 3. 31	赤井智幸
公益遮断常任日本マリンエンジニアリング学会	海洋浮遊ゴミの処理システムに関する調査研究委員会委員	25. 4. 1～28. 3. 31	朴 忠植
公益社団法人日本化学会近畿支部	幹事	26. 3. 1～27. 2. 28	櫻井芳昭
公益社団法人日本電気化学会関西支部	常任幹事	26. 1. 1～26. 12. 31	櫻井芳昭
		27. 3. 23～27. 12. 31	
公益社団法人日本材料学会 X 線材料強度部門委員会	幹事	26. 4. 18～27. 3. 31	小栗泰造
公立大学法人大阪府立大学	「地域産官学連携型持続的イノベーション・エコシステム拠点科学駆動型イノベーション創出プレイヤー養成プログラム」の運営委員	26. 10. 1～27. 3. 31	岡本昭夫
	客員研究員	27. 1. 1～28. 3. 31	佐藤和郎
	「高発光効率かつ高耐久性蛍光分子骨格を用いた、薄膜白色光源用構文氏電界発光型青色発光材料および色素増感太陽電池用波長変換材料の開発」のアドバイザー	25. 10. 1～27. 3. 31	櫻井芳昭
国立大学法人大阪大学大学院工学研究科	招へい教授	27. 2. 1～28. 1. 31	山口勝己
	招へい准教授	27. 2. 1～28. 1. 31	中本貴之
ジオシンセティックス技術研究会	理事	無期限	赤井智幸
	担当	無期限	西村正樹
社団法人電気加工学会	理事	25. 6. 13～H26 総会	南 久
センシング技術応用研究会	副会長	無期限	古寺雅晴
	理事	無期限	岡本昭夫
		無期限	田中恒久
		無期限	村上修一
		無期限	宇野真由美
		無期限	金岡祐介
		無期限	中山健吾
無期限	日置亜也子		
中央職業能力開発協会	中央職業能力開発協会中央技能検定委員	26. 11. 1～29. 10. 31	木本正樹
特定非営利活動法人日本皮革技術協会	理事	無期限	稲次俊敬
	技術委員会委員	無期限	道志 智
	技術委員会委員	無期限	奥村 章

依頼団体	兼職・兼務名	期間	兼職・兼務者
独立行政法人科学技術振興機構	研究成果最適展開支援プログラム専門委員	26. 4. 1～28. 3. 31	木本正樹
		26. 4. 1～28. 3. 31	中島陽一
独立行政法人日本学術振興会	産学協力研究事業アモルファス・ナノ材料第147委員会 第7期光電機能材料(第4分科会)委員	25. 10. 10～30. 9. 30	村上修一
独立行政法人製品評価技術基盤機構	事故原因技術解析 WG (機械技術解析) 委員	25. 5. 1～26. 4. 30	水越朋之
		26. 5. 1～27. 4. 30	
	事故原因技術解析 WG (化学・生体障害技術解析) 委員	26. 5. 1～27. 4. 30	木本正樹
	事故原因技術解析 WG (電気技術解析) 委員	25. 5. 1～26. 4. 30	石島 悌
		26. 5. 1～27. 4. 30	
日本水素水振興協会	アドバイザー	25. 8. 1～27. 7. 31	石倉信作
ニューセラミックス懇話会	副会長	無期限	古寺雅晴
	理事	無期限	木本正樹
	幹事	無期限	稲村 偉
		無期限	長谷川泰則
		無期限	園村浩介
		無期限	陶山 剛
		無期限	垣辻 篤
		無期限	久米秀樹
皮革消費科学研究会	理事	無期限	稲次俊敬
		無期限	道志 智
	事務局	無期限	稲次俊敬
	幹事	無期限	奥村 章
		無期限	田原 充
		無期限	吉川章江
		無期限	陰地威史
一般財団法人素形材センター	レーザ技術を利用した金型インノベーションに関する戦略策定委員会委員	26. 6. 1～27. 3. 31	山口拓人
一般財団法人大阪科学技術センター	「地域オープンイノベーション促進事業(近畿地域)」幹事会幹事	26. 4. 16～27. 3. 31	浅尾勝哉
	「フォトニクス技術フォーラム次世代光学素子研究会」学識委員	26. 6. 4～28. 3. 31	岡本昭夫
一般社団法人大阪工研協会	第64回工業技術賞審査委員	26. 4. 4	古寺雅晴
一般社団法人電気学会	フィジカルセンサ技術委員会1号委員	25. 12. 17～28. 12	村上修一
一般社団法人プラスチック成形加工学会 関西支部	平成26・27年度支部運営委員	26. 5. 21～28年支部総会まで	奥村俊彦
一般社団法人レーザ加工学会	レーザ加工学会誌編集委員会編集委員	26. 4. 1～27. 3. 31	萩野秀樹
一般社団法人大阪ニュークリアサイエンス協会	参与	26. 6. 1～27. 5. 31	岡本昭夫
一般社団法人大阪発明協会	参与	26. 6. 6～在任中	赤井智幸
一般社団法人大阪府技術協会	顧問	無期限	古寺雅晴
	理事	無期限	赤井智幸
	幹事	無期限	木下俊行
		無期限	久米秀樹
		無期限	渡辺義人
一般社団法人日本防錆技術協会	鉄鋼用防錆フィルム JIS 原案作成委員長	25. 12. 2～26. 11. 30	左藤真市
一般社団法人日本真空学会関西支部	幹事 講習会運営委員	無期限	岡本昭夫
		無期限	松永 崇
		無期限	岡本昭夫
		無期限	山田義春
一般社団法人日本鉄鋼連盟標準化センター	鉄鋼標準物質委員会委員	26. 4. 1～28. 3. 31	塚原秀和
一般社団法人日本熱処理技術協会西部支部	常任理事	無期限	水越朋之
	幹事	無期限	三浦健一
	幹事	無期限	石神逸男
一般社団法人日本皮革産業連合会	企画・研究開発委員会 日本エコレザー審査分科会及び JES・ISO・JIS プロジェクトチーム委員	26. 6月～28年総会まで	稲次俊敬

依頼団体	兼職・兼務名	期間	兼職・兼務者
一般社団法人日本防錆技術協会関西支部	幹事	無期限	左藤真市
		無期限	西村 崇
		無期限	佐谷真那美
関西広域連合	参事（公設試連携担当）	26. 4. 1～27. 3. 31	藤田直也
関西サイエンス・フォーラム	平成 26 年度「科学技術の新しい芽を考 える異分野交流懇話会」委員	26. 5. 13～27. 3. 31	赤井智幸
岸和田ブランド認定委員会	岸和田ブランド認定委員会委員	26. 4. 1～28. 3. 31	森田 均
近畿歯車懇話会	常任幹事	無期限	山口勝己
	幹事	無期限	白川信彦
		無期限	安木誠一
金型総合技術研究会	顧問	無期限	古寺雅晴
	幹事	無期限	吉川忠作
		無期限	奥村俊彦
		無期限	渡邊幸司
		無期限	南 久
		無期限	山口勝己
公益財団法人大阪産業振興機構	設備審査委員会委員	26. 4. 1～27. 3. 31	赤井智幸
	地域支援事業（おおさか地域創造フ ァンド事業）に係る応募審査員	26. 6. 2～26. 6. 4	森田 均
公益社団法人新産業創造研究機構	アドバイザー会議委員	26. 4. 1～27. 3. 31	古寺雅晴
公益社団法人低温工学・超電導学会関西 支部	幹事	無期限	佐藤和郎
	担当	無期限	笥 芳治
公益社団法人日本化学会会員委員会	代表正会員	27. 3. 1～29. 2. 28	櫻井芳昭
公益社団法人日本材料学会	第 63 回企画広報委員会委員	26. 6. 2～27. 5. 31	小栗泰造
公益社団法人日本包装技術協会	関西支部理事	無期限	赤井智幸
	日本パッケージコンテスト審査委員	無期限	赤井智幸
	関西支部運営委員	無期限	中嶋隆勝
	ISO/TC122 国内対策委員会第一分科委 員会および傘下の小委員会	無期限	中嶋隆勝
	SWG の主査、副主査および委員	無期限	中嶋隆勝
	日本パッケージコンテスト審査委員(代理)	無期限	中嶋隆勝
堺商工会議所	堺技衆審査会委員	26. 4. 1～27. 3. 31	森田 均
産学官連携推進協議会	産学官連携人材育成等事業審査委員会 委員	26. 5. 23～27. 3. 31	赤井智幸
産技研技術開発協力会	副会長	無期限	山口勝己
	常任理事	無期限	森河 務
	事務局	無期限	山内尚彦
	事務局	無期限	足立振一郎
産業技術連携推進会議製造プロセス部会	産業技術連携推進会議・製造プロセス 部会・表面技術分科会・DLC 技術研究会 事務局	26. 10. 23、26. 10. 24	三浦健一
生産技術研究会	顧問	無期限	古寺雅晴
	参与	無期限	山口勝己
	幹事	無期限	萩野秀樹
		無期限	山口拓人
		無期限	岡本 明
		無期限	野口修一
泉州織物構造改善工業組合	担当	無期限	宮崎克彦
繊維応用技術研究会	理事	無期限	陰地威史
	理事	25. 9. 12～27. 3. 31	菅井實夫
大阪タオル技術研究会	担当	無期限	宮崎克彦
大阪タオル振興協議会	幹事	無期限	宮崎克彦
大阪府	大阪府新エネルギー産業振興施策審査 会委員	26. 5. 13～27. 3. 31	櫻井芳昭
	MOBIO ものづくりアクションプラン推 進委員会委員	26. 6. 6～27. 3. 31	古寺雅晴
大阪府研究開発型企業振興会	ORD アドバイザー	26. 4. 7～27. 3. 31	森田 均
大阪府商工労働部中小企業支援室	MOBIO 常設展示場出展審査会及びインキ ュベーション施設入居審査委員会委員	26. 4. 22～27. 3. 31	森田 均

依頼団体	兼職・兼務名	期間	兼職・兼務者
大阪府商工労働部中小企業支援室経営支援課	「大阪府新商品の生産による新事業開拓事業者認定審査会」委員	26. 5. 27～27. 4. 22	木下俊行
大阪府鍛圧熱処理技術センター協力会	顧問	無期限	古寺雅晴
	理事	無期限	山口勝己
	幹事	無期限	水越朋之
		無期限	横山二郎
大阪府中小企業信用保証協会	新事業認定審査委員	26. 4. 30～28. 3. 31	森田 均
大阪府電磁波利用技術研究会	副会長	無期限	出水 敬
	理事	無期限	岡本昭夫
	幹事	無期限	松本元一
		無期限	田中健一郎
大阪府鍍金工業組合	技術委員会	無期限	森河 務
		無期限	中出卓男
	電気めっき技能検定委員	26. 6. 11～26. 8. 22	中出卓男
大阪府東部地区商工会議所リサイクル推進協議会	大阪府東部地区商工会議所リサイクル推進協議会技術委員会委員	26. 4. 1～27. 3. 31	井本泰造
大阪府表面処理技術研究会	事務局	無期限	木本正樹
	幹事	無期限	中島陽一
		無期限	増井昭彦
		無期限	小河 宏
		無期限	吉岡弥生
		無期限	大山将央
		無期限	林 寛一
無期限	日置亜也子		
地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所	環境技術評価・普及事業 技術評価委員会委員	26. 6. 12～27. 3. 31	木本正樹
電気鍍金研究会	理事(副会長)	無期限	森河 務
	副運営委員	無期限	中出卓男
	研究委員	無期限	長瀧敬行
東大阪市	東大阪市立産業技術支援センター運営審議会委員	26. 4. 1～27. 5. 31	赤井智幸
独立行政法人産業技術総合研究所	外来研究員(研究支援アドバイザー)	26. 4. 1～27. 3. 31	浅尾勝哉
	外来研究員(協力研究員)	26. 11. 17～27. 2. 27	日置亜也子
日本カーベット工業組合	技術委員	無期限	喜多幸司
	インテリアファブリックス性能評価委員会オブザーバー委員	無期限	喜多幸司
		無期限	山下怜子
		無期限	山本貴則
日本包装学会	理事	無期限	中嶋隆勝
	役員及び研究委員長	無期限	中嶋隆勝
	輸送包装研究会幹事	無期限	中嶋隆勝
	編集委員	無期限	津田和城
八尾商工会議所	八尾ものづくり達人顕彰選考委員	26. 9. 11～27. 3. 31	木下俊行
表面技術協会関西支部	副支部長	無期限	森河 務
	常任幹事	無期限	中出卓男

(C) 研究事業への協力

経済産業省 戦略的基盤技術高度化支援事業

事業テーマ	事業管理者	役職	期間	派遣職員
高効率有機薄膜太陽電池のプリンタブル量産化基盤技術の開発	公立大学法人 大阪府立大学	補完研究実施機関	26. 4. 1 ~ 31. 3. 31	櫻井芳昭 田中 剛
高性能ナノ顔料の水性微細化基盤技術の開発	公立大学法人 大阪府立大学	アドバイザー	24. 10. 1 ~ 27. 3. 31	櫻井芳昭
高発光効率かつ高耐久性蛍光分子骨格を用いた、薄膜白色光源用高分子電界発光型青色発光材料および色素増感太陽電池用波長変換材料の開発	公立大学法人 大阪府立大学	アドバイザー	25. 10. 1 ~ 27. 3. 31	櫻井芳昭

大阪府 ものづくりイノベーション支援プロジェクト

事業テーマ	役職	期間	担当職員
純チタンによるMIM製造工程の開発	連携機関	26. 9. 5 ~ 29. 3. 31	岡本 明
直動ローラガイドの微小転がり抵抗化に伴う超高精度加工技術の開発	連携機関	26. 9. 5 ~ 29. 3. 31	足立和俊

(D) ものづくり B2B ネットワークとの連携

大阪府が実施するものづくり B2B ネットワークに寄せられる引き合い（ものづくりに関する様々な発注・企業紹介依頼）に的確に対応できる企業を探索し紹介した。

平成26年度は233件の企業紹介の依頼を受け、その内3件について企業につないだ。

(3) 国内研究者等の招聘

所の客員研究員制度等により、優秀な若手研究員を招き、特別研究の効率的推進、研究所の活性化及び研究交流を図っている。また、技術支援の一翼を担う者として、高度な専門技術、ノウハウを持つ技術者を技術専門スタッフとして招いている。

研究者名	期 間	研究テーマ、従事業務等	受入身分
源 光一	19. 4. 1 ~	電磁環境試験室における依頼試験等の技術支援	技術専門スタッフ
小田正明	19. 10. 1 ~	特殊環境試験室（人工気象室、変温室、加減圧室）関係機器の操作及び操作方法の指導業務補助及び省エネ等の所環境対策の管理業務並びに所全体の電気設備保守管理業務補助	技術専門スタッフ
田中寿昭	22. 4. 1 ~	企業からの依頼試験・分析・測定及び企業への試験方法等に関する技術指導	技術専門スタッフ
吉川章江	22. 6. 1 ~	皮革試験室において、皮革製造企業等から依頼される試験等の技術支援	技術専門スタッフ
永畑俊洋	24. 4. 1 ~	企業からの金属及び表面処理製品等に対する耐食性試験などの依頼試験・評価及び企業への試験方法に関する技術指導	技術専門スタッフ
車 溥相	24. 5. 7 ~	NEDO産業技術助成事業における研究開発支援等	技術専門スタッフ
永田芳樹	24. 9. 1 ~	企業からの依頼加工・機器開放における加工技術指導と切削試験補助、及びワークショップ内の工作機械を用いた加工受託、指導育成、保守管理業務	技術専門スタッフ
出張一博	24. 9. 18 ~	企業等からの球面収差補正機能付走査透過電子顕微鏡利用支援等	技術専門スタッフ
田村智子	25. 4. 1 ~	科研費における研究開発支援等	技術専門スタッフ
嶋田哲雄	25. 4. 1 ~	リエゾンチームにおける顧客拡大等	技術連携スタッフ
石神逸男	24. 4. 1 ~	産学官連携、外部資金提案サポート等	技術専門スタッフ
南 努	25. 4. 1 ~	プロジェクト研究（全体）のアドバイス等	研究顧問
四谷 任	25. 4. 1 ~	プロジェクト研究（新エネルギー・薄膜分野）のアドバイス等	産学官連携コーディネータ
竹谷純一	25. 6. 1 ~	プロジェクト研究（先端技術）のアドバイス等	研究顧問
濱本 睦	25. 10. 1 ~	新技術開発棟におけるクリーンルーム保守等	技術専門スタッフ
五福伊八郎	26. 4. 1 ~	金属積層造形装置等のRP装置を用いた製品・試作品・試料の作成業務等	技術専門スタッフ
篠原哲朗	26. 4. 1 ~	府内企業等への訪問を中心とした、当研究所技術シーズの普及、技術移転に関するコーディネート業務等	技術連携スタッフ
藤井正秋	26. 4. 1 ~	府内企業等への訪問を中心とした、当研究所技術シーズの普及、技術移転に関するコーディネート業務等	技術連携スタッフ

(4) 大学との連携

大学における教育活動の一層の充実を図るとともに、当所の研究活動の推進およびその成果の普及を促進することにより、産業および科学技術の発展に寄与することを目的として、各大学と連携協定を締結している。

平成27年3月には、大阪大学大学院工学研究科と新たに研究連携協定を締結し、実用につながる学術研究の振興と研究成果の社会還元を図り、ものづくり産業の競争力の強化および地域社会の発展に貢献することとしている。

この協定に基づく当面の連携事業として、内閣府主導のSIP（戦略的イノベーション創造プログラム）革新的設計生産技術「三次元異方性カスタマイズ化設計・付加製造拠点の構築と地域実証」プロジェクトを実施している。

○連携協定を締結している大学 大阪大学、大阪府立大学、大阪電気通信大学、桃山学院大学

(5) 自治体との連携

当所が実施する中小企業支援において、産業の振興および地域社会のさらなる発展に貢献することを目的として、個別の自治体と包括連携協定を締結し、職員による企業訪問や自治体の補助金事業に関する技術的なサポート、ビジネスマッチングを目的とした交流会等の事業を実施している。

○包括連携協定締結の自治体等

東大阪市 平成25年2月13日締結
堺市 平成25年3月21日締結
和泉市・和泉商工会議所 平成25年5月22日締結

自治体等と合同で実施した主催事業

	実施事業	実施日
主催事業(和泉市、和泉商工会議所と合同)	第4回和泉ビジネス交流会	26. 9. 5
主催事業(和泉市、和泉商工会議所と合同)	南大阪地域振興事業 全日本女子バレーボール監督 真鍋政義 講演会 「女子バレーをメダルに導いたリーダーシップ論」	27. 1. 26
主催事業 (大阪府立大学、和泉商工会議所と合同)	府大、産技研のものづくり企業の支援事例紹介 ー補助金の活用を中心にー 国の「ものづくり補助金」申請の書き方のポイントセミナー	27. 3. 30

また、産業人材育成連携会議の構成団体として、南大阪高等職業技術専門校等と連携し、地域の産業人材の育成に向けて情報共有およびイベントを実施した。

産業人材育成連携会議の主催、共催事業

	実施事業	実施日
主催事業	しごとフォーラム in 泉州	26. 12. 19
共催事業	若者のための合同企業面接会「泉州就職」	26. 12. 19

(6) 大阪府立大学との包括連携協定

当所と大阪府立大学は、大阪の産業振興と地域社会の発展に貢献することを目的として平成22年1月に包括連携協定を締結した。平成24年4月に当所が地方独立行政法人に移行したため、包括連携協定の再締結を行い、技術移転、人材育成、情報交流の三分野にわたり各種事業を実施している。

	実施事業等	実施日
協議会	○包括連携協定協議会の開催（開催場所：府立大学）	26. 6. 30
技術移転	○産学官共同研究（産技研＋府大＋企業） ・基盤技術高度化支援（サポイン）事業 3件 ・SIP（インフラ維持管理・更新・マネジメント技術）事業 1件 ・SIP（戦略的イノベーション創造プログラム）/革新的設計生産技術）事業 1件 ○競争的資金による共同研究 ・NEDO 若手グラント 1件 ・科学研究費補助金 3件 ・天田財団助成金 1件 ・池谷科学財団 1件 ○共同研究 7件 ○産技研・市工研研究発表会で共同研究実績をポスター展示 ○府大・市大ニューテックフェアへの出展	26. 11. 27 26. 12. 9

	実施事業等	実施日
人材育成	○セミナー ・モノづくり人材の育成・再教育に資する実践的プログラム「金属・材料工学」第1回 概論(大阪府立大学)、第13回 腐食・防食に関する事例(産技研) ・ベイエリア金属系新素材コンソーシアムセミナー開催	27. 2. 2
	○インターンシップ ・大阪府立大学工業高等専門学校インターンシップ受け入れ 「ものづくり設計試作支援工房」にて [期間] 平成27年2月2日(月)～27日(金)、 [人数] 2名	
情報交流	○企業研究グループ ・機能性有機材料研究会 ・電子部品のめっき研究グループ ・大阪ベイエリア金属系新素材コンソーシアム	
	○府大図書館の利用 産技研職員の新規登録：26名、ジャーナル利用件数173件 データベース利用件数61件	
	○コーディネータ交流 ・府立大学、和泉市、産技研の交流会 1回 ・府立大学、堺市、産技研の交流会 2回	27. 3. 30 26. 9. 22、27. 3. 10
	○府大放射線研修に産技研職員参加	26. 4. 16 26. 4. 23 26. 5. 13

(7) 大阪市立工業研究所との連携

当所と大阪市立工業研究所は双方の技術ポテンシャルを最大限に活用して大阪産業への技術支援機能を充実していくため、広範な技術分野にわたる連携事業に取り組んでいる。平成26年度は以下の普及連携事業、若手研究員交流事業を実施した。

	実施事業等	実施日
普及連携	○大阪府立産業技術総合研究所・大阪市立工業研究所合同発表会の開催	26. 11. 27
	○展示会での連携 ・モノづくりフェスタ in 東成・生野2014 ・大阪府立大学・大阪市立大学 ニューテックフェア2014	26. 10. 24～26. 10. 25 26. 12. 9
	○共同セミナーの開催 ・生活の質の向上に貢献する技術・材料・評価 一人・環境にやさしく、くらしに役立つ技術支援-	27. 2. 6
合同経営戦略会議	○産技研と市工研の統合に向けて合同経営戦略会議を開催	26. 7. 24

(8) イベント

(A) 府民開放

所内を一般開放して、「こどものための工作・実験教室 機器等の実演・体験」を開催し、産業科学技術の普及啓発を行った。

【府民開放事業：平成26年8月8日】

推定参加者数（イベント全体）

教室参加者	同伴者	参加者合計（推定）
323	114	437

午前の教室「工作・実験教室」

教室名	予定参加人数	当日参加人数	出席率
No. 01 今話題の3Dプリンターを体験しよう！	3	2	66.7%
No. 02 藍染教室	9	9	100.0%
No. 03 CNC加工でつくるスマホケース オリジナル彫刻教室	5	5	100.0%
No. 04 金属の不思議を体験しよう	6	5	83.3%
No. 05 破壊実験を通じて物の強度について考えよう	6	6	100.0%
No. 06 電池を作ってめっきをしてみよう！	12	12	100.0%
No. 07 真空の中でメダルを金ぴかに！	14	11	78.6%
No. 08 金属探知機を作って迷路をぬけよう	6	6	100.0%
No. 09 たまごの落下実験コンテスト	10	10	100.0%
No. 10 電池がいらないラジオを作って遊ぼう	10	10	100.0%
No. 11 君だけのやきものをつくろう	30	27	90.0%
No. 12 色と光の化学マジック	11	11	100.0%
No. 13 自然を身近に-花のしおりを作ろう-	10	10	100.0%

教室名	予定参加人数	当日参加人数	出席率
No. 14 ふしぎなフィルムでまんげきょうを作ってみよう	20	17	85.0%
No. 15 花（色素）と太陽の力で電池を作ってみよう	20	16	80.0%
No. 16 革製のコインケースを自作しよう	10	10	100.0%
No. 17 君だけのスライムを作ろう	59	46	78.0%
合計	241	213	88.4%

午後の教室「機器等の実演・体験」

①事前予約あり

教室名	予定参加人数	当日参加人数	出席率
レーザ光線で作るオリジナルIDカード	9	8	88.9%
カラフルファイヤーサイエンス～炎色反応を体験しよう～ 金属鑑定団～鉄鋼の成分分析～	35	30	85.7%
雷から身を守ろう！	8	7	87.5%
雷から身を守ろう！	20	19	95.0%
彫金体験～シルバーで指輪をつくってみよう～ （協力：南大阪高等職業技術専門学校）	10	9	90.0%
電子顕微鏡で探る原子の世界	12	9	75.0%
大人のための機器・施設見学ツアー	14	9	64.3%
〇×クイズ大会 （協力：大阪府環境農林水産部みどり・都市環境室地球環境課）	96	77	80.2%
合計	204	168	82.4%

②事前予約なし

教室名	自由参加 希望者数 (事前申込時)
液体窒素の実験を楽しもう！	533
映像でみる鉄鋼材料・金属製品ができるまで	
スーパースローカメラの世界	
理系のしごと情報局（協力：南大阪高等職業技術専門学校）	
プラスチック製品のできるまで	
燃料電池自動車の展示および給電デモンストレーション （協力：大阪府成長産業振興室新エネルギー産業課）	
目で見る真空技術	
手作り飛行機大会	
磁石の力を見てみよう	産技研スタンプラリー
電子顕微鏡で君の髪の毛を見てみよう	カガク映像上映会（映像提供：JAXA）
顕微鏡で見よう、日常の世界	職員によるパフォーマンス

(B) 共催イベント

①和泉市文化芸術科学ふれあい体験事業

和泉市教育委員会が主催する、和泉市内の小学生に文化芸術・歴史・科学技術に対する興味や関心を持たせることを目的とした事業であり、共催機関として体験・見学会を実施した。

日時

主催 和泉市教育委員会

実施校 和泉市立横山小学校

参加者 小学6年生児童 76名

内容 研究所見学および研究室等での各種実験・体験

(所内見学／無響室の体験／デジタルマイクロスコープの実演／液体窒素を使った実験)

②第9回女子中高生のための関西科学塾（日程E）

大阪府立大学との包括連携協定に基づく活動の一環として、産技研で女子中高生向けのイベントを実施した。

日時 平成27年1月6日（火）

主催 大阪府立大学

参加者 中学生 21名、高校生 13名、同伴者 8名 計42名

会場 地方独立行政法人大阪府立産業技術総合研究所

内容 開会あいさつ 実行委員長 大阪府立大学 細越 裕子

理事長あいさつ 大阪府立産業技術総合研究所 理事長 古寺 雅晴

講演 「新しい価値を生み出す研究開発の仕事って？」

大阪府立産業技術総合研究所 主任研究員 宇野 真由美

体験実習と施設見学 【中学生】「太陽電池の作製」、施設見学

【高校生】施設見学、「電池を作って学ぶ酸化還元反応」

交流会 産技研で働く女性研究者との交流会

(9) 見学者

当所業務内容の普及・啓発ならびに当所の利用促進を図るため、国内外の業界団体・機関、企業、学生・生徒・児童、府民等からの所内各施設の見学要請に応じ、積極的なPRに努めた。

【見学者／月別】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	4	2	8	3	7	3	7	10	5	4	5	3	61
人数	25	39	201	27	104	67	411	100	55	140	34	22	1225

【見学者／対象別】

	件数	人数
製造業・企業協力会等	15	207
商工団体・組合等	10	202
金融機関等	4	19
学会・研究会等	1	42
教員・学生等学校関係者	12	515
公設試・行政関係等	13	177
海外交流団体等	4	44
その他	2	19
総計	61	1225

7. 職員の研修・海外派遣

法人業務の遂行に必要な能力開発を支援するため、各種研修を実施している。また、国際学会等への海外派遣を行った。

【所内研修】

種別	No.	研修名	実施年月日	対象者	研修内容
階層別研修 新規採用職員研修	1	社会・組織人ビジネス研修	26. 4. 2～26. 4. 4	新規採用職員	<ul style="list-style-type: none"> ・社会人としての挨拶、言葉遣いを徹底トレーニング等 ・経営シミュレーションを通じ、組織内における自身の役割
	2	法人業務・中期目標	26. 4. 1、26. 4. 7	新規採用職員	<ul style="list-style-type: none"> ・「基本理念」及び「行動指針」の内容等 ・地方独立行政法人制度
	3	府政課題、各種規程	26. 4. 8、26. 4. 11	新規採用職員	<ul style="list-style-type: none"> ・設置者である大阪府の組織や予算の仕組み及び財政状況 ・法人の各種制度・規程等
	4	コンプライアンス、個人情報保護・情報公開条例	26. 4. 8、26. 4. 14	新規採用職員	<ul style="list-style-type: none"> ・法人職員として遵守すべきことから ・法人職員として個人情報保護制度及び法人情報公開制度
	5	庶務・会計事務研修	26. 4. 7	新規採用職員	<ul style="list-style-type: none"> ・法人の庶務・総務事務及び契約締結・会計事務 ・法人の庶務事務システム及び財務会計システムの基礎的な操作方法
	6	CI (Corporate Identity) 活動・プレゼン研修	26. 4. 7、26. 9. 29	新規採用職員	<ul style="list-style-type: none"> ・研究発表や技術発表等に必要なポイントを学ぶ ・大阪産業の発展に貢献している法人業務を積極的に広報できる力を養成
	7	研究活動研修 (国プロジェクト研究・科研費・知財)	26. 4. 8	新規採用職員 《研究職》	<ul style="list-style-type: none"> ・研究や技術支援業務の仕組みや進め方及び知的財産権の取扱い ・国プロや科研費へのチャレンジ精神を養う
	8	労働安全衛生研修 (高圧ガス・機械・X線・電気等)	26. 4. 8 26. 4. 10～26. 4. 16	新規採用職員	<ul style="list-style-type: none"> ・法人で働く上での安全操作実習・取扱説明(高圧ガス、機械、X線、電気、薬品、化学物質)及び衛生管理の重要性
	9	企業見学・意見交換	26. 10. 17	新規採用職員	<ul style="list-style-type: none"> ・法人職員として技術支援の対象となるものづくり中小企業の現場を視察し、技術ニーズを理解 ・ものづくり中小企業の今後の展望や直面する課題 ・安全第一、整理整頓の現場の先進事例
	10	専門科・顧客サービス研修	26. 4. 9～26. 4. 14	新規採用職員	<ul style="list-style-type: none"> ・各専門科における業務の概要 ・総合受付窓口がコントロールタワーとなる依頼試験や設備貸与等の法人業務
	11	キャリアサポート研修①	26. 7. 10～26. 7. 11	新規採用職員	<ul style="list-style-type: none"> ・入所して3か月以上経過後に、新規採用職員同士で情報交換を行い、互いの学術領域や業務内容を知る
	12	キャリアサポート研修②	26. 7. 16	新規採用職員	<ul style="list-style-type: none"> ・「自立」に向けて、明日から行うことを明確にする ・「思考学習方式」で進行し、自ら考える・行動する習慣を身に付ける ・自発力を向上させ、更なる成長を促す

種別	No.	研修名	実施年月日	対象者	研修内容	
階層別研修	新規採用職員研修	13	新採研修報告会	26. 10. 30～26. 10. 31	新規採用職員	<ul style="list-style-type: none"> ・職場研修(OJT研修、ORT研修)の成果を報告し、今後の業務遂行に役立てる ・入所時の決意表明と職場研修の成果をフィードバックして、法人職員として進むべき方向やあるべき姿を意識する ・法人業務遂行上で、必要不可欠なプレゼンテーション能力のスキル向上を図る
		14	顧客SC総合受付研修	26. 10. 31～27. 2. 27	新規採用職員	<ul style="list-style-type: none"> ・法人業務の全体像を把握 ・総合受付業務の法人における重要性を理解する
	若手職員研修	1	展示会説明研修	26. 11. 5～26. 11. 6	入所7年目までの職員 《研究職・事務職》	<ul style="list-style-type: none"> ・顧客や法人外の人と接することで、客観的かつ俯瞰的な視点で法人を見直し、実際の知名度や具体的な活用実態を認識する ・産業技術総合研究所が出席する展示会のブースにおいて、説明・広報を実施
		2	若手研究員研修	26. 10. 30	入所7年目までの職員《研究職》	<ul style="list-style-type: none"> ・独立行政法人産業技術総合研究所関西センター及び近畿地域産業技術連携推進会議が主催する研修会に参加 ・公設試における研究開発活動と企業支援活動のあり方、産学官共同研究・受託研究のあり方、人材交流のあり方等をディスカッション
	中堅職員研修	1	交渉力向上研修	27. 1. 24、27. 1. 31	主任研究員級 《研究職》 主査級《事務職》	<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業支援業務、研究開発推進に必要な交渉力(「ニーズを把握する力」「企画を立案する力」「課題を抽出し解決する力」「説明責任を果たす力」)を身に付ける
		2	研究職管理部署人財養成研修	26. 7. 2～26. 7. 4 26. 10. 1～26. 10. 3 26. 10. 15～26. 10. 17 26. 11. 5～26. 11. 7	管理部署に所属する中堅職員《研究職》	<ul style="list-style-type: none"> ・商工会議所や金融機関等の中小企業支援担当者と共に技術コーディネートに必要な支援策・理論を学ぶ ・商習慣や貿易実務等の必要な基礎知識を理解した上で、海外展開戦略への取組を検証する視点を養い、海外展開支援ポイントを学ぶ
	管理職研修	1	ミドルマネジメント研修	27. 2. 10	役員、全管理職 《研究職・事務職》	<ul style="list-style-type: none"> ・法人の管理職員として判断・行動する意識を高揚するテーマで外部講師招へいにより環農水研と共催で実施 ・ミドルマネジメント能力を養成するための「研究管理(研究者倫理を遵守、適切なテーマ探索・採否判断をし、継続的に技術マネジメントの成果をあげる)」、「コーチング(管理者の役割と適切な部下指導・評価手法を習得)」、「見識」を得る
		2	科・課長面談	26. 6. 3～26. 6. 12 26. 9. 12～26. 9. 24 27. 3. 4～27. 3. 16	管理職(科長・課長) 《研究職・事務職》	人事評価制度に基づく期初面談にあわせて実施
		3	理事長講話	26. 4. 1、27. 1. 5	全職員	理事長からの訓示

種別	No.	研 修 名	実施年月日	対象者	研 修 内 容
課題別研修	1	研究活動研修	26. 7. 17	全研究員	・国プロ(競争的資金)や科研費助成に関する情報提供等について
	2	知財活動研修	27. 1. 19	全研究員	・知的財産の知識の習得 ・職務発明の制度と特許法改正の動き ・中小企業の知的財産取得推進とその活用法
	3	情報セキュリティー研修	27. 3. 24	全職員 《研究職・事務職》	・情報セキュリティーポリシーの適正管理・運用 ・知財情報データベースの適正利用・運用 ・個人情報の適正管理・運用
	4	コンプライアンス研修 人権研修	26. 10. 8	役員、全職員 《研究職・事務職》 技術専門スタッフ 人材派遣職員 大学・企業等の技術研修生	・法令順守事項を学び、職場における人権意識の高揚を図る
	5	省エネ省 CO ₂ 推進研修	27. 3. 19	全職員 《研究職・事務職》	・法人における光熱水費の動向やエネルギー見える化システムの設置目的・機能を説明 ・法人における施設維持管理の課題、EMS の活用方法等を説明 ・中央監視室や防災施設等の見学会
	6	労働安全衛生研修 健康管理研修	26. 7. 30	全職員 《研究職・事務職》	・職員のメンタル面を含めた健康増進意識の高揚を図る ・禁煙や薬物依存対策に関する知識を習得 ・高圧ガス、X線等の管理説明
	7	AED使用研修	26. 11. 14	全職員 《研究職・事務職》	・AEDの操作方法と注意事項を紹介したDVDを上映 ・和泉消防署員指導の下、訓練人形へのAED使用体験 ・心肺蘇生法と併せた救命措置を訓練を通し学ぶ
	8	技術継承研修	27. 3. 19	全職員 《研究職・事務職》	・法人での技術支援や研究開発業務で培った知と技を後代職員に継承
	9	評価者研修	26. 5. 15 26. 8. 28～26. 8. 29	1次・2次評価者 及びリーダー	・法人の人事評価制度について
	10	産技研コロキウム	26. 4. 23、26. 5. 28 26. 6. 12、26. 7. 18 26. 8. 22、26. 9. 30 26. 10. 10、26. 10. 29 27. 2. 13	全職員 《研究職・事務職》	・研究成果、指導成果、基盤技術・設備機器等の所内共有を推進、職員同士が相互に「営業」部門となる「目利き力」を養成し、新たな価値の創造と組織の縦糸に対する横糸機能を目指す勉強会

【海外派遣】

職員名(所属)	期間	派遣先	内容
平井 学 (製品信頼性科)	26. 6. 15～26. 6. 21	中国(大連)	国際会議「The 9th International Symposium of Non-Thermal/Thermal Plasma Pollution Control Technology & Sustainable Energy (ISNTP-9)」において研究発表
萩野秀樹 (加工成形科)	26. 10. 19～26. 10. 25	アメリカ合衆国 (サンディエゴ)	レーザ加工に関する国際会議「ICALEO2014 (International Congress on Applications of Lasers & Electro-Optics)」において研究発表
山口拓人 (加工成形科)	26. 10. 19～26. 10. 25	アメリカ合衆国 (サンディエゴ)	レーザ加工に関する国際会議「ICALEO2014 (International Congress on Applications of Lasers & Electro-Optics)」において研究発表
上田順弘 (金属表面処理科)	26. 11. 22～26. 11. 27	インド(ハイデラバード)	国際学会「6th Asian Thermal Spray Conference (ATSC 2014)」において研究成果発表
足立振一郎 (金属表面処理科)	26. 11. 22～26. 11. 27	インド(ハイデラバード)	国際学会「6th Asian Thermal Spray Conference (ATSC 2014)」において研究成果発表
木村貴広 (加工成形科)	27. 2. 24～27. 2. 28	ドイツ(ドレスデン)	国際学会「International Symposium on Additive Manufacturing」参加

8. 知的財産権

当所の平成26年度における産業財産権の権利化、知的財産権の活用等の状況は次のとおりである。

(1) 出願した産業財産権（特許10件、商標2件）

出願番号	発明の名称	発明者（外部）	出願年月日 （移行※）
特願 2014-512376 (PCT/JP2013/002877)	殺菌処理方法および殺菌用結水体の生成方法および装置、並びに殺菌用液体の生成方法	井川 聡、他	※26. 10. 21
特願 2014-151024	評価方法および評価装置	片桐真子、櫻井芳昭	26. 7. 24
商願 2014-073362			26. 9. 1
商願 2014-073361			26. 9. 1
特願 2014-229944 PCT/JP2014/84267	データ解析方法およびプログラム 表面改質基材の製造方法	堀口翔伍、中嶋隆勝 山口拓人、萩野秀樹	26. 11. 12 26. 12. 25

他、共同出願特許 6件

(2) 権利が確定した産業財産権（特許8件）

登録番号	発明の名称	発明者	登録年月日	共有権者
特許 5527696 号	衝撃強さ評価装置、方法およびプログラム	中嶋隆勝	26. 4. 25	神栄テクノロジー(株)
特許 5569839 号	炭素繊維配向シート製造方法	垣辻 篤	26. 7. 4	住友精密工業(株) 北海道大学
特許 5613898 号	摩擦加工装置及び摩擦加工方法	平田智丈	26. 9. 19	大阪府立大学、近畿大学 アイセル(株)
特許 5629869 号	ロープ状炭素構造物及びその製法	渡辺義人	26. 10. 17	大陽日酸(株) 大阪府立大学
特許 5629918 号	カーボンナノチューブ集合体、その製造方法及びカーボンナノチューブ撚糸	喜多幸司、西村正樹 赤井智幸	26. 10. 17	日新電機(株)
特許 5629868 号	カーボンナノ構造物成長用触媒層形成方法、触媒層形成用液及びカーボンナノ構造物製造方法	渡辺義人	26. 10. 17	大阪府立大学 大陽日酸(株)
特許 5633006 号	摩擦攪拌加工装置及び摩擦攪拌加工方法	平田智丈	26. 10. 24	大阪府立大学、近畿大学 アイセル(株)
特許 5699387 号	カーボンナノチューブ撚糸およびその製造方法	喜多幸司、西村正樹 赤井智幸	27. 2. 27	日新電機(株)

(3) 権利を放棄した産業財産権（特許10件）

登録番号	発明の名称	発明者	共有権者
特許 4284451 号	ポリイミド微粒子及びその製造方法	舘 秀樹、浅尾勝哉 山元和彦、吉岡弥生	
特許 4793791 号	微細パターン複製用金型の作製方法	櫻井芳昭、佐藤和郎 福田宏輝、村上修一 井上陽太郎、四谷 任	
特許 4817165 号	多孔性ポリイミド膜の製造方法	舘 秀樹、浅尾勝哉 山元和彦、吉岡弥生	
特許 4631013 号	針状酸化チタン微粒子、その製造方法及びその用途	日置亜也子、木本正樹 汐崎久芳、櫻井芳昭 中尾 聡	
特許 4958138 号	カーボンナノコイル製造用触媒	野坂俊紀、末金 皇	大塚化学(株)、大陽日酸(株) 大阪府立大学
特許 4958102 号	触覚センサー及びその製造方法	筧 芳治、岡本昭夫 松永 崇、日下忠興 吉竹正明	

登録番号	発明の名称	発明者	共有権者
アメリカ 6501056 号	Carbon Heating Element and Method of Manufacturing The Same	広畑 健、高橋弓弦	イーアントイーテクノロジー(株)
ドイツ 0982343 号	Polyamic Acid and Polyimide Microfine Particles and For Their Production	浅尾勝哉	住友ベークライト(株)
フランス 0982343 号	Polyamic Acid and Polyimide Microfine Particles and For Their Production	浅尾勝哉	住友ベークライト(株)
イギリス 0982343 号	Polyamic Acid and Polyimide Microfine Particles and For Their Production	浅尾勝哉	住友ベークライト(株)

(4) 所有産業財産権の実施状況（特許のべ36件、意匠1件）

登録番号	発明・考案の名称	契約期間
特許 2838361 号	受圧管一体型圧力センサ	25. 4. 1～26. 6. 6
特許 3200615 号	人造真珠の製造方法	23. 4. 1～28. 3. 31
特許 3322662 号	溶融亜鉛-アルミニウム合金めっき被覆物	25. 4. 1～30. 3. 31
特許 3543174 号	炭素発熱体およびその製造方法	25. 6. 20～30. 3. 31
特許 3710053 号	ステンレス球状炭化物鋳鉄材料	22. 4. 1～27. 3. 31
特許 3710053 号	ステンレス球状炭化物鋳鉄材料	22. 4. 1～27. 3. 31
特許 3737803 号	球状バナジウム炭化物含有高マンガン鋳鉄材料及びその製造方法	22. 4. 1～27. 3. 31
特許 3737803 号	球状バナジウム炭化物含有高マンガン鋳鉄材料及びその製造方法	22. 4. 1～27. 3. 31
特許 3785422 号	温風加熱器	23. 4. 1～28. 3. 31
特許 3928013 号	めっき用不溶性陽極	24. 3. 17～29. 3. 16
特許 3937128 号	球状炭化物合金白鋳鉄	26. 4. 1～31. 3. 31
特許 3937128 号	球状炭化物合金白鋳鉄	24. 4. 1～29. 3. 31
特許 3937128 号	球状炭化物合金白鋳鉄	24. 4. 1～29. 3. 31
特許 4081659 号	遮水板、遮水板の連結構造及び遮水壁の施工方法	25. 7. 1～30. 6. 30
特許 4110426 号	車両用衝突緩衝装置	24. 4. 1～29. 3. 31
特許 4189540 号	染料及び色素吸着剤及び処理方法	23. 2. 4～27. 3. 31
特許 4278060 号	耐摩耗性に優れた球状バナジウム炭化物含有低熱膨張材料及びこの製造方法	26. 3. 19～31. 3. 18
特許 4395563 号	振動試験方法	23. 9. 23～28. 3. 31
特許 4418899 号	緩み止めナット	26. 4. 1～31. 3. 31
特許 4418921 号	転倒防止装置およびこれを備えた自動販売機	26. 4. 1～29. 3. 31
特許 4436064 号	サーミスタ用材料及びその製造方法	22. 6. 1～27. 3. 31
特許 4500911 号	遮水用材料及びそれを用いた複合遮水シート	25. 7. 1～30. 6. 30
特許 4674321 号	変異原物質吸着材	23. 2. 4～27. 3. 31
特許 4678496 号	廃棄物処分場の遮水構造	23. 2. 10～27. 3. 31
特許 4744019 号	チタン金属の表面処理方法	23. 5. 20～28. 3. 31
特許 4780710 号	コアシェル型高分子ゲル微粒子及びその製造方法	25. 6. 1～30. 3. 31
特許 4827056 号	振動試験方法及び装置、並びに振動試験用プログラム	23. 9. 23～28. 3. 31
特許 4974584 号	シート敷設用台船及び遮水シートの敷設施工方法	25. 7. 1～30. 6. 30
特許 4979266 号	保護板の連結方法	25. 7. 1～30. 6. 30
特許 5429511 号	表面被覆樹脂基体、その製造方法及びその製造装置	25. 1. 17～30. 1. 17
特許 5429669 号	野球又はソフトボール用プロテクターの緩衝構造	25. 12. 13～30. 12. 12
中国 200480000521.1 号	車両用衝突緩衝装置	24. 4. 1～29. 3. 31
アメリカ 5466305 号	Method of Treating The Surface of Titanium	24. 4. 1～26. 9. 21
アメリカ 7287930 号	車両用衝突緩衝装置	24. 4. 1～29. 3. 31
アメリカ 7291229 号	チタン金属の表面処理方法	24. 4. 1～29. 3. 31
台湾 I 343438 号	車両用衝突緩衝装置	24. 4. 1～29. 3. 31
意匠 1171152 号	車両衝突緩衝体	24. 4. 1～29. 3. 31

(5) 出願中産業財産権の実施状況(5件)

出願番号	発明・考案の名称	契約期間
特願 2000-227336	廃棄物処分場等の遮水シートおよび遮水工法	25. 7. 1～30. 6. 30
特願 2010-121274	キャッピングシートの接合方法及び接合構造	25. 4. 1～32. 3. 31
特願 2010-214950	衝撃強さ評価装置、方法およびプログラム	23. 2. 1～26. 4. 25
特願 2012-531631 (PCT/JP2010/65055)	水素発生用電極の製造方法及び水素発生用電極	23. 4. 2～権利取得日
他、出願中産業財産権(未公開)の実施 1件		

(6) 著作物の実施状況(3件)

著作物の種類	著作物の名称	実施企業数	契約期間
プログラム	金属加工業に於ける汎用型生産管理システム	1	26. 1. 1～26. 12. 31 27. 1. 1～27. 12. 31
プログラム	鋳造業における汎用型生産管理システム	1	25. 12. 1～26. 11. 30
プログラム	鍍金加工業向け生産管理システム	1	26. 4. 1～27. 3. 31

(7) ノウハウの実施状況(2件)

名称	実施企業数	契約期間
燃糸製造に関するノウハウ	1	23. 12. 1～28. 11. 30
刃物の分析・評価に関するノウハウ	1	25. 10. 15～30. 10. 14

付1. 所有知的財産権一覧表[特許151件(うち外国特許30件)、意匠1件、著作15件、ノウハウ2件]

特許番号	発明・著作の名称	発明、著作者	共有権者
特許 3104704 号	N i - W合金の連続めっき方法	森河 務、横井昌幸 中出卓男、佐藤幸弘	(株)野村鍍金、(有)ウイング
特許 3107544 号	旋回燃焼炉	宮内修平、井本泰造 岩崎和弥	(株)マルテック
特許 3200615 号	人造真珠の製造方法	高塚 正、上甲恭平	古田一人
特許 3227107 号	粉体状消臭材、顆粒状消臭材、及びそれらの製造方法	上甲恭平、近藤 敬	オリエント化学工業(株)
特許 3279245 号	タングステン合金の電気めっき方法	森河 務、横井昌幸	(株)野村鍍金
特許 3322662 号	溶融亜鉛-アルミニウム合金めっき被覆物	小川倉一、花立有功 水越朋之、足立振一郎 藤田直也、辻 栄治	(株)アルテス、日本化学産業(株)
特許 3455705 号	電気銅めっき装置ならびに前記装置を使用した銅めっき方法	横井昌幸、佐藤幸弘 森河 務、中出卓男	(有)ウイング
特許 3458843 号	N i - W - P合金の連続めっき方法	中出卓男、左藤眞市 森河 務、横井昌幸	(株)野村鍍金、オテック(株) 国光鍍金工業(株)、(有)ウイング 大阪府鍍金工業組合
特許 3478977 号	ポリアミド酸微粒子及びポリイミド微粒子ならびにそれらの製造方法	浅尾勝哉	住友ベークライト(株)
特許 3504930 号	皮膜の形成方法および皮膜被付与物	三浦健一、石神逸男 星野英光、榮川元雄	(株)東研サーモテック
特許 3507943 号	熱硬化型アミド酸微粒子、熱硬化型イミド微粒子及び架橋イミド微粒子ならびにこれらの製造方法	浅尾勝哉	住友ベークライト(株)
特許 3543174 号	炭素発熱体およびその製造方法	広畑 健、高橋弓弦	メイホウ(株)
特許 3710053 号	ステンレス球状炭化物鋳鉄材料	橘堂 忠、武村 守 松室光昭	(株)三共合金鑄造所、(株)岡本 西内滋典、川野周子、山本悟 地方独立行政法人京都市産業 技術研究所
特許 3737803 号	球状バナジウム炭化物含有高マンガン鋳鉄材料及びその製造方法	橘堂 忠、武村 守 松室光昭	(株)三共合金鑄造所、(株)岡本
特許 3785422 号	温風加熱器	広畑 健	(株)万雄
特許 3845937 号	ガスセンサ	小川倉一、夏川一輝 櫻井芳昭、日置亜也子	ホーチキ(株)
特許 3887499 号	光触媒体の形成方法	野坂俊紀、小川倉一 四谷 任	シャープ(株)
特許 3887510 号	光触媒膜及びその製造方法	小川倉一、野坂俊紀	シャープ(株)
特許 3915095 号	履物底用静電気除去具及び静電気除去履物底	木村裕和、豊田佳与	モリト(株)
特許 3928013 号	めっき用不溶性陽極	横井昌幸、森河 務 中出卓男、左藤眞市	ダイソー(株)、(有)ウイング
特許 3937128 号	球状炭化物合金白鋳鉄	橘堂 忠、武村 守 松室光昭	(株)岡本、(株)三共合金鑄造所
特許 3962773 号	原料吹き付け式カーボンナノ構造物の製造方法及び装置	野坂俊紀	大陽日酸(株)、日新電機(株) 大阪府立大学
特許 4016223 号	蒸着膜形成方法	櫻井芳昭	ホーチキ(株)
特許 4016220 号	蒸着膜形成方法及び真空蒸着装置	櫻井芳昭	ホーチキ(株)
特許 4025943 号	機能性ポリアミド酸微粒子及び機能性ポリイミド微粒子ならびにこれらの製造方法	浅尾勝哉、森田 均 大西 均、木本正樹 吉岡弥生	住友ベークライト(株)
特許 4033575 号	センサ及び湿度ガス検出方法	大川裕蔵	ホーチキ(株)
特許 4040635 号	超音波センサ信号処理システム	井上幸二	(株)プロアシスト
特許 4048522 号	ホルマリン廃液の自動処理装置	岩崎和弥、宮内修平 井本泰造、山崎 清 呼子嘉博、小河 宏 佐藤幸弘	(株)アスカメディカル

特許番号	発明・著作の名称	発明、著作者	共有権者
特許 4081659 号	遮水板、遮水板の連結構造及び遮水壁の施工方法	赤井智幸、松本 哲	嘉門雅史、東亜建設工業(株) (財)地域地盤環境研究所、(株) 大林組、(株)奥村組、錦城護謨 (株)、五洋建設(株)、東洋建設(株)、 (株)不動テトラ
特許 4106482 号	有機物発酵装置	宮内修平、井本泰造、 岩崎和弥	日立造船(株) (独)科学技術振興機構
特許 4110426 号	車両用衝突緩衝装置	中嶋隆勝	エヌケイシー(株)、平岡金属工業(株)
特許 4155442 号	撥水性シリカ微粒子及びその製造方法	木本正樹、日置亜也子	石原ケミカル(株)
特許 4189540 号	染料及び色素吸着剤及び処理方法	藤原信明、増井昭彦 呼子嘉博	
特許 4278060 号	耐摩耗性に優れた球状バナジウム炭化物含有 低熱膨張材料及びその製造方法	橘堂 忠、武村 守 松室光昭、出水 敬	(株)三共合金鑄造所、(株)岡本
特許 4284508 号	受圧管一体型圧力センサ	野坂俊紀、笈 芳治	日本リニアックス(株)
特許 4304434 号	ポリアミド微粒子及びその製造方法	吉岡弥生、山元和彦 浅尾勝哉、館 秀樹	住友ベークライト(株)
特許 4331825 号	高強度アルミナ質焼結体の製造方法	宮本大樹、久米秀樹 稲村 偉、西川義人	京セラ(株)、(株)奥村坩堝製造所、 (独)新エネルギー・産業技術 総合開発機構
特許 4395563 号	振動試験方法	中嶋隆勝、津田和城 寺岸義春、高田利夫	
特許 4395626 号	非加熱硬化型バインダー及びそれを用いた成 形体の製造方法	広畑 健、橘堂 忠	マイクロシリトロン(株)
特許 4418899 号	緩み止めナット	角谷秀夫	(株)富士製作所
特許 4419013 号	機能性ポリアミド微粒子及びその製造方法	吉岡弥生、山元和彦 浅尾勝哉、館 秀樹	住友ベークライト(株)
特許 4418921 号	転倒防止装置およびこれを備えた自動販売機	中嶋隆勝	東洋ベンディング(株)
特許 4436064 号	サーミスタ用材料及びその製造方法	岡本昭夫	(株)岡野製作所、小川倉一 美馬宏司
特許 4500911 号	遮水用材料及びそれを用いた複合遮水シート	赤井智幸、松本 哲	錦城護謨(株)、嘉門雅史、(財) 地域地盤環境研究所、東洋建 設(株)、東亜建設工業(株)、(株)大 林組、(株)奥村組、(株)不動テト ラ、(株)田中、太陽工業(株)
特許 4510967 号	導電性光選択透過シート	小川倉一、吉竹正明	ヒラノ光音(株)
特許 4512750 号	炭素系微細構造物群、炭素系微細構造物の集 合体、その利用およびその製造方法	末金 皇、野坂俊紀	(独)科学技術振興機構、大研 化学工業(株)、大塚化学(株)、大 陽日酸(株)、日新電機(株)、大阪 府立大学
特許 4521644 号	光触媒膜の形成方法	小川倉一、岡本昭夫 野坂俊紀	CBC(株)、シャープ(株)
特許 4579706 号	耐亜鉛侵食性が改善された物品	森河 務、中出卓男 西村 崇	(株)野村鍍金
特許 4593473 号	カーボンナノチューブ分散複合材料の製造方法	垣辻 篤	住友精密工業(株)
特許 4593472 号	カーボンナノチューブ分散複合材料の製造方 法並びにその適用物	垣辻 篤	住友精密工業(株)
特許 4605829 号	高強度、高硬度アルミナセラミックス及びそ の製造方法	宮本大樹、稲村 偉 久米秀樹、西川義人	京セラ(株)、(株)奥村坩堝製造所
特許 4624233 号	放電加工装置	塚原秀和、南 久 中島陽一、増井清徳	(株)ソディック
特許 4621852 号	ポリイミド多孔体及び微粒子の製造方法	浅尾勝哉、山元和彦 吉岡弥生、館 秀樹	住友ベークライト(株)
特許 4640548 号	摩擦攪拌接合方法及び装置	杉井春夫、谷口正志 大川裕蔵	アイセル(株)
特許 4646926 号	球状バナジウム炭化物含有高硬度合金鑄鉄材 料及びその製造方法	橘堂 忠、武村 守 松室光昭、出水 敬 岡本 明、道山泰宏	(株)三共合金鑄造所、(株)岡本

特許番号	発明・著作の名称	発明、著作者	共有権者
特許 4653319 号	ガスセンサ	野坂俊紀、櫻井芳昭 岡本昭夫	エフアイエス(株)
特許 4662699 号	金属皮膜を有するポリマー微粒子及びその製造方法	浅尾勝哉、山元和彦 吉岡弥生、館 秀樹	住友ベークライト(株)
特許 4669996 号	中性子検出装置及び中性子イメージングセンサ	佐藤和郎、四谷 任	(独) 科学技術振興機構 大阪府立大学.
特許 4674321 号	変異原物質吸着材	藤原信明、増井昭彦 井川 聡	
特許 4674355 号	原料吹き付け式高効率カーボンナノ構造物製造方法及び装置	野坂俊紀	太陽日酸(株)、大阪府立大学
特許 4678496 号	廃棄物処分場の遮水構造	赤井智幸	東洋建設(株)、太陽工業(株) 嘉門雅史
特許 4691625 号	カーボンナノ構造物の高効率合成方法、及び装置	野坂俊紀、末金 皇	(独) 科学技術振興機構 大研化学工業(株)、大塚化学(株) 太陽日酸(株)、日新電機(株) 大阪府立大学
特許 4740528 号	ニッケル-モリブデン合金めっき液とそのめっき皮膜及びめっき物品	北村浩司、森河 務 中出卓男、横井昌幸	(株)野村鍍金
特許 4743687 号	機能性ポリアミド微粒子の製造方法	吉岡弥生、浅尾勝哉 山元和彦、館 秀樹	
特許 4744019 号	チタン金属の表面処理方法	曾根 匠、佐藤幸弘 出水 敬、角谷秀夫	(株)田中、(株)エスディーシー
特許 4776367 号	シート同士の結合方法	赤井智幸	太陽工業(株)、錦城護謨(株)、シーアイ化成(株)、横浜ゴム(株)
特許 4780710 号	コアシェル型高分子ゲル微粒子及びその製造方法	木本正樹、日置亜也子	
特許 4811552 号	超伝導素子を用いた中性子検出装置	佐藤和郎、四谷 任	(独) 科学技術振興機構 (独) 情報通信研究機構.
特許 4827056 号	振動試験方法及び装置、並びに振動試験用プログラム	中嶋隆勝、津田和城	I MV(株)
特許 4854586 号	光学素子のプレス成形シミュレーション方法及びプログラム	木下俊行	相澤龍彦、ミツエ・モールド・エンジニアリング(株)
特許 4854205 号	摩擦攪拌装置、そのプローブの制御方法、制御プログラム及び接合体の製造方法	杉井春夫	アイセル(株)
特許 4900619 号	微細炭素繊維燃糸を連続的に製造する方法、及び装置	喜多幸司、西村正樹 赤井智幸	東洋紡(株)
特許 4905702 号	触媒構造体およびこれを用いたカーボンナノ構造体の製造方法	水越朋之	住友電気工業(株)
特許 4919357 号	電子デバイスの製造方法	岡本昭夫	睦月電機(株)
特許 4935214 号	表面被覆フッ素樹脂基体及びその製造方法	田原 充	大阪府立大学、パール工業(株)
特許 4962964 号	ガラスレンズ用成形型及びその製造方法	三浦健一	ミツエ・モールド・エンジニアリング(株)
特許 4963561 号	触媒およびその製造方法	岡本昭夫、松本茂生 野坂俊紀	
特許 4968854 号	カーボンナノチューブ集合体、カーボンナノチューブ繊維及びカーボンナノチューブ繊維の製造方法	喜多幸司、西村正樹 赤井智幸	
特許 4974584 号	シート敷設用台船及び遮水シートの敷設施工方法	赤井智幸、西村正樹	東洋建設(株)、東亜建設工業(株) 五洋建設(株)、(株)大林組、(株)奥村組、(株)不動テトラ、太陽工業(株)、錦城護謨(株)、シーアイ化成(株)、(財)地域地盤環境研究所、嘉門雅史
特許 4979266 号	保護板の連結方法	赤井智幸	東洋建設(株)、東亜建設工業(株) 五洋建設(株)、(株)大林組、(株)奥村組、(株)不動テトラ、太陽工業(株)、錦城護謨(株)、シーアイ化成(株)、(財)地域地盤環境研究所、嘉門雅史

特許番号	発明・著作の名称	発明、著作者	共有権者
特許 4994860 号	多孔質成形体およびその製造方法ならびにその用途	広畑 健	日本バルカー工業(株) 未来電池(株)
特許 4999345 号	ポリアミド絡合体及びその製造方法	吉岡弥生、浅尾勝哉 山元和彦、舘 秀樹	住友ベークライト(株)
特許 5055528 号	衝撃強さ評価方法	中嶋隆勝	全国農業協同組合連合会
特許 5103598 号	機能性ポリアミド微粒子の製造方法	浅尾勝哉、山元和彦 吉岡弥生、舘 秀樹	住友ベークライト(株)
特許 5105375 号	転倒防止装置およびこれを備えた自動販売機	中嶋隆勝	東洋バンディング(株)
特許 5116082 号	高熱伝導複合材料	垣辻 篤	住友精密工業(株)
特許 5147439 号	廃棄物被覆用のキャッピングシート	西村正樹、赤井智幸	東洋紡(株)
特許 5177425 号	電磁波吸収装置及び吸収電磁波制御方法	田中健一郎、野坂俊紀	大阪府立大学
特許 5229934 号	高熱伝導性複合材料	垣辻 篤	住友精密工業(株)
特許 5229732 号	微細炭素繊維撚糸の製造装置及び製造方法	喜多幸司、西村正樹 赤井智幸	東洋紡(株)
特許 5245160 号	制振用樹脂材料、成形品、制振用硬化性樹脂組成物およびプリプレグ	野坂俊紀	サカイオーベックス(株)、地方 独立行政法人大阪市立工業研 究所
特許 5259041 号	樹脂組成物および水性電着塗料	浅尾勝哉、山元和彦 吉岡弥生、舘 秀樹	(株)シミズ
特許 5263749 号	ポリアミド複合粒子、ポリアミド酸複合粒子及びポリアミド複合粒子並びにこれらの製造方法	浅尾勝哉、山元和彦 吉岡弥生、舘 秀樹	住友ベークライト(株)
特許 5261678 号	球状ポリマー微粒子被覆板状粉体およびそれを含有する化粧品	木本正樹、日置亜也子	大東化成工業(株)
特許 5288511 号	触媒構造体およびこれを用いたカーボンナノ構造体の製造方法	水越朋之	住友電気工業(株)
特許 5288441 号	高熱伝導複合材料とその製造方法	垣辻 篤	住友精密工業(株)
特許 5299884 号	微細炭素繊維糸の製造方法、該製造方法に用いる微細炭素繊維形成基板、及び、前記製造方法によって製造された微細炭素繊維糸	喜多幸司、西村正樹 赤井智幸	大阪府立大学、東洋紡(株)
特許 5299952 号	歯科用診療装置及び歯科用流体管路殺菌装置	井川 聡	(株)吉田製作所、大阪大学
特許 5366081 号	振動生成方法および振動生成装置	細山 亮、中嶋隆勝	
特許 5371139 号	摩擦攪拌加工用ツール	平田智丈	大阪府立大学、アイセル(株)
特許 5380662 号	機能性ポリアミド酸複合粒子及び機能性ポリアミド複合粒子の製造方法	浅尾勝哉、山元和彦 吉岡弥生、舘 秀樹	住友ベークライト(株)
特許 5388654 号	高熱伝導性複合材料及びその製造方法	垣辻 篤	住友精密工業(株)
特許 5392598 号	ガス精製装置	大山将央、井本泰造 岩崎和哉、宮内修平	(株)モリプラント
特許 5421971 号	非ガウス特性振動制御装置	細山 亮	I M V(株)
特許 5419137 号	貯留水場、およびその形成方法	西村正樹、赤井智幸	東洋建設(株)、東亜建設工業(株) 五洋建設(株)、(株)大林組、(株)奥 村組、(株)不動テトラ、太陽工 業(株)、錦城護謨(株)、シーアイ 化成(株)、東洋紡(株)、(財)地域 地盤環境研究所
特許 5429511 号	表面被覆樹脂基体、その製造方法及びその製造装置	田原 充	大阪府立大学、パール工業(株)
特許 5429751 号	カーボンナノチューブ撚糸およびその製造方法	喜多幸司、西村正樹 赤井智幸	東洋紡(株)
特許 5429669 号	野球又はソフトボール用プロテクターの緩衝構造	細山 亮	ゼット株式会社
特許 5441066 号	歯科用診療装置及び歯科用プラズマジェット照射装置	井川 聡	(株)吉田製作所、大阪大学
特許 5487376 号	レーザクラディング方法及び工具材	萩野秀樹、山口拓人 中本貴之	富士高周波工業(株)
特許 5487368 号	フォトレジスト組成物	櫻井芳昭	(株)三宝化学研究所
特許 5500710 号	高熱伝導性複合材料及びその製造方法	垣辻 篤	住友精密工業(株)

特許番号	発明・著作の名称	発明、著作者	共有権者
特許 5499253 号	超砥粒ホイールおよび超砥粒ホイールの放電ツルーイング方法またはツルーイング・ドレッシング方法	渡邊幸司、南 久	(株)アライドマテリアル
特許 5527696 号	衝撃強さ評価装置、方法およびプログラム	中嶋隆勝	神栄テクノロジー(株)
特許 5569839 号	炭素繊維配向シート製造方法	垣辻 篤	住友精密工業(株)、北海道大学
特許 5613898 号	摩擦加工装置及び摩擦加工方法	平田智丈	大阪府立大学、近畿大学 アイセル(株)
特許 5629869 号	ローブ状炭素構造物及びその製法	渡辺義人	大陽日酸(株)、大阪府立大学
特許 5629918 号	カーボンナノチューブ集合体、その製造方法及びカーボンナノチューブ撚糸	喜多幸司、西村正樹 赤井智幸	日新電機(株)
特許 5629868 号	カーボンナノ構造物成長用触媒層形成方法、触媒層形成用液及びカーボンナノ構造物製造方法	渡辺義人	大阪府立大学、大陽日酸(株)
特許 5633006 号	摩擦攪拌加工装置及び摩擦攪拌加工方法	平田智丈	大阪府立大学、近畿大学 アイセル(株)
特許 5699387 号	カーボンナノチューブ撚糸およびその製造方法	喜多幸司、西村正樹 赤井智幸	日新電機(株)
アメリカ 5518678 号	Adsorptive Honeycomb-shaped Ceramic Structure and Method for its Production	宮本大樹	(株)カワタ
アメリカ 6187899 号	Polyamic Acid and Polyimide Microfine Particles and For Their Production	浅尾勝哉	住友ベークライト(株)
アメリカ 6333392 号	Thermosetting Amic Acid Microfine Particles, Thermosetting Imide, Microfine Particles, Crosslinked Imide Microfine Particles, And Processes For Their Production	浅尾勝哉	住友ベークライト(株)
アメリカ 6335418 号	Functional Polyamic Acid Microfine Particles, Functional Polyimide Microfine Particles, And Processes For Their Production	浅尾勝哉、森田 均 大西 均、木本正樹 吉岡弥生	住友ベークライト(株)
中国 99103698.0 号	Polyamic Acid and Polyimide Microfine Particles and For Their Production	浅尾勝哉	住友ベークライト(株)
中国 00107511.X 号	Thermosetting Amic Acid Microfine Particles, Thermosetting Imide, Microfine Particles, Crosslinked Imide Microfine Particles, And Processes For Their Production	浅尾勝哉	住友ベークライト(株)
中国 00123653.9 号	Functional Polyamic Acid Microfine Particles, Functional Polyimide Microfine Particles, And Processes For Their Production	浅尾勝哉、森田 均 大西 均、木本正樹 吉岡弥生	住友ベークライト(株)
アメリカ 6908589 号	High Manganese Cast Iron Containing Spheroidal Vanadium Carbide and Method for Making Thereof	橘堂 忠、武村 守 松室光昭	(株)三共合金鑄造所、(株)岡本
台湾 I 276409 号	温風加熱器	広畑 健	(株)万雄
アメリカ 7287930 号	車両用衝突緩衝装置	中嶋隆勝	エヌケイシー(株)、平岡金属工業(株)
アメリカ 7291229 号	チタン金属の表面処理方法	曾根 匠、佐藤幸弘 出水 敬、角谷秀夫	(株)田中、(株)エスディーシー
ドイツ 60038609.0-08 号	Processes for the production of functional polyamic acid microfine particles	浅尾勝哉、森田 均 大西 均、木本正樹 吉岡弥生	住友ベークライト(株)
フランス 1182229 号	Processes for the production of functional polyamic acid microfine particles	浅尾勝哉、森田 均 大西 均、木本正樹 吉岡弥生	住友ベークライト(株)
中国 200580001676.1 号	温風加熱器	広畑 健	(株)万雄
ドイツ 10230383 号	ステンレス球状炭化物鑄鉄材料	橘堂 忠、武村 守 松室光昭	(株)三共合金鑄造所、(株)岡本 西内滋典、川野豊、山本悟
中国 200480000521.1 号	車両用衝突緩衝装置	中嶋隆勝	エヌケイシー(株)、平岡金属工業(株)

特許番号	発明・著作の名称	発明、著作者	共有権者
アメリカ 7896061 号	耐亜鉛侵食性が改善された物品	森河 務、中出卓男 西村 崇	(株)野村鍍金
台湾 I 343438 号	車両用衝突緩衝装置	中嶋隆勝	エヌケイシー(株)、平岡金属工業(株)
オーストリア 2006211677 号	耐亜鉛侵食性が改善された物品	森河 務、中出卓男 西村 崇	(株)野村鍍金
アメリカ 8053069 号	高熱伝導複合材料	垣辻 篤	住友精密工業(株)
アメリカ 8163060 号	高熱伝導性複合材料	垣辻 篤	住友精密工業(株)
中国 200880022911.7 号	高熱伝導性複合材料	垣辻 篤	住友精密工業(株)
中国 200880017447.2 号	高熱伝導複合材料	垣辻 篤	住友精密工業(株)
アメリカ 8481158 号	炭素系微細構造物群、炭素系微細構造物の集合体、その利用およびその製造方法	末金 皇、野坂俊紀	大塚化学(株)、大陽日酸(株) 日新電機(株)、大阪府立大学
フランス 2145972 号	高熱伝導複合材料	垣辻 篤	住友精密工業(株)
ドイツ 602008027773.9 号	高熱伝導複合材料	垣辻 篤	住友精密工業(株)
ドイツ 2145972 号	高熱伝導複合材料	垣辻 篤	住友精密工業(株)
フランス 2186918 号	高熱伝導性複合材料	垣辻 篤	住友精密工業(株)
ドイツ 602008028585.5 号	高熱伝導性複合材料	垣辻 篤	住友精密工業(株)
ドイツ 2186918 号	高熱伝導性複合材料	垣辻 篤	住友精密工業(株)
意匠 1171152 号	車両衝突緩衝体	中嶋隆勝	エヌケイシー(株)、宏和工業(株)
プログラム	打球の軌道・飛距離推定プログラム及び抗力係数・揚力係数同定プログラム	中嶋隆勝	
プログラム	めっき加工業向け PostgreSQL データベース連携生産管理システム	新田 仁、竹田裕紀	
プログラム	農作物トレーサビリティ支援システム	新田 仁、竹田裕紀	
プログラム	タンク容量計算システム	藤原久一、宮内修平	
プログラム	格子投影画像から三次元情報を計算するコンピュータプログラム	森脇耕介	
プログラム	金属加工業に於ける汎用型生産管理システム	竹田裕紀、新田 仁	
プログラム	統合型農作物栽培管理システム	竹田裕紀、新田 仁	
プログラム	メタン発酵ガスのメタンガス濃縮システムの計算プログラム	大山将央	
プログラム	鋳造業における汎用型生産管理システム	竹田裕紀、新田 仁	
プログラム	計算機プログラムの数値設計を行うコンピュータープログラム	森脇耕介、佐藤和郎	
プログラム	鍍金加工業向け生産管理システム	新田 仁、竹田裕紀	
プログラム	画像に基づき微細回折格子配列を設計するコンピュータプログラム	森脇耕介、佐藤和郎 村上修一	
プログラム	回折格子の光学設計を行うコンピュータプログラム	山東悠介、金岡祐介 村上修一、佐藤和郎	
プログラム	回折格子の光学設計を行うコンピュータプログラム	山東悠介、金岡祐介 村上修一、佐藤和郎	
プログラム	回折格子の光学設計を行うコンピュータプログラム	山東悠介、金岡祐介 村上修一、佐藤和郎	
ノウハウ	燃糸製造に関するノウハウ	喜多幸司、西村正樹 赤井智幸	
ノウハウ	刃物の分析・評価に関するノウハウ	舘 秀樹、山元和彦 出水 敬、道山泰宏 井上陽太郎	

付2. 出願中産業財産権一覧表〔特許41件（うち外国特許8件）、商標2件〕

出願番号	発明の名称	出願年月日	発明者	共願者
特願 2010-121274	キャッピングシートの接合方法及び接合構造	22. 5. 27	西村正樹、赤井智幸	太陽工業(株)、ユニチカ(株)、東洋紡(株)、錦城護謨(株)、ダイワボウプログレス(株)、(株)田中(株)大林組、(株)鴻池組(株)浅沼組、(株)奥村組
特願 2011-029173	ナノカーボン分散ポリイミド溶液及びこれを用いて製造される複合材料	23. 2. 14	浅尾勝哉、吉岡弥生	(株)イノアック技術研究所
特願 2011-072458	摩擦攪拌加工装置及び摩擦攪拌加工方法	23. 3. 29	平田智丈	大阪府立大学、近畿大学、アイセル(株)
特願 2011-072459	摩擦攪拌加工装置及び摩擦攪拌加工方法	23. 3. 29	平田智丈	大阪府立大学、近畿大学、アイセル(株)
特願 2011-072460	摩擦攪拌加工用ツール及びこれを用いた摩擦攪拌加工方法	23. 3. 29	平田智丈	大阪府立大学、近畿大学、アイセル(株)
特願 2011-072979	歪抵抗薄膜および当該歪抵抗薄膜を用いたセンサ	23. 3. 29	寛 芳治、岡本昭夫 佐藤和郎、松永 崇	日本リニアックス(株)
特願 2011-079158	金属ガラス成形体の製造方法	23. 3. 31	中本貴之、白川信彦 四宮徳章	
特願 2011-193000	低抵抗金属固定抵抗器の製造方法	23. 9. 5	平田智丈、田中 努 森重大樹	(株)特殊金属エクセル、 コア株式会社
特願 2011-213504	湿式触媒を用いた配向CNT製造方法及び配向CNT	23. 9. 28	渡辺義人	大陽日酸(株) 大阪府立大学
特願 2011-264551	歪抵抗素子およびそれを用いた歪検出装置	23. 12. 2	武村 守	(株)アサヒ電子研究所、 日本リニアックス(株)、 小川倉一
特願 2011-273901	CMPパッドコンディショナおよび当該CMPパッドコンディショナの製造方法	23. 12. 14	森河 務、中出卓男	帝国イオン(株)、(株)ノリタケカンパニーリミテド
特願 2011-283111	マイクロ構造体の製造方法	23. 12. 26	櫻井芳昭、山村昌大	山陽色素(株)、ハニー化成(株)
特願 2012-027505	三次元構造を有する薄膜トランジスタ及びその製造方法	24. 2. 10	宇野真由美	大阪大学
特願 2012-053870	接合体の製造方法及び製造装置	24. 3. 9	平田智丈、田中 努 森重大樹	(株)特殊金属エクセル
特願 2012-099680	ダイヤモンド工具の製造方法	24. 4. 25	本田索郎	島田尚一、(株)アライド マテリアル
特願 2012-118055	焼結ダイヤモンドの放電加工方法	24. 5. 23	南 久、渡邊幸司	(株)新日本テック
特願 2012-203189	ラック用制振装置	24. 9. 14	中嶋隆勝、津田和城	(株)三翠社
特願 2012-531631 (PCT/JP2010/65055)	水素発生用電極の製造方法及び水素発生用電極	22. 9. 2	中出卓男、森河 務 横井昌幸	
特願 2013-040993	Ni基金属間化合物焼結体およびその製造方法	25. 3. 1	垣辻 篤	大阪府立大学
特願 2013-059213	カーボンナノコイル生成用触媒の製造方法およびこのカーボンナノコイル生成用触媒を用いて生成されるカーボンナノコイル	25. 3. 22	長谷川泰則、野坂俊紀	日立造船(株)
特願 2013-527947 (PCT/JP2012/68297)	カーボンナノチューブ燃糸およびその製造方法	24. 7. 18	喜多幸司、西村正樹 赤井智幸	日新電機(株)
特願 2014-069778	β 型チタン合金及びその製造方法	26. 3. 28	道山泰宏	
特願 2014-151024	評価方法および評価装置	26. 7. 24	片桐真子、櫻井芳昭	
特願 2014-229944	データ解析方法およびプログラム	26. 11. 12	堀口翔伍、中嶋隆勝	
特願 2014-512376 (PCT/JP2013/002877)	殺菌処理方法および殺菌用結氷体の生成方法および装置、並びに殺菌用液体の生成方法	25. 4. 26	井川 聡	大阪大学
PCT/JP2012/68219	有機トランジスタ及びその製造方法	24. 7. 18	宇野真由美	大阪大学

出願番号	発明の名称	出願年月日	発明者	共願者
PCT/JP2014/84267	表面改質基材の製造方法	26. 12. 25	山口拓人、萩野秀樹	
アメリカ 13/054386 (PCT/JP2009/62937)	歯科用診療装置及び歯科用プラスチック照射装置	21. 7. 17	井川 聡	(株)吉田製作所、大阪大学
ドイツ 112006000290. 2 (PCT/JP2006/302113)	耐亜鉛侵食性が改善された物品	18. 2. 1	森河 務、中出卓男 西村 崇	(株)野村鍍金
欧州 09797986. 8 (PCT/JP2009/62937)	歯科用診療装置及び歯科用プラスチック照射装置	21. 7. 17	井川 聡	(株)吉田製作所、大阪大学
韓国 10-2009-7021606 (PCT/JP2008/54038)	高熱伝導複合材料	20. 3. 6	垣辻 篤	住友精密工業(株)
韓国 10-2010-7002099 (PCT/JP2008/61956)	高熱伝導性複合材料	20. 7. 2	垣辻 篤	住友精密工業(株)
商願 2014-073361		26. 9. 1		
商願 2014-073362		26. 9. 1		

他、出願中産業財産権（未公開） 9件

9. 業務運営

(1) 理事会

法人役員及び監事で構成する理事会を設置し、中期計画・年度計画その他の知事認可事項、予算・決算など、重要事項について審議し、決定した。

開催	日時	議題
第11回	26. 6. 26	平成25年度財務諸表、監査法人監査結果等 等
第12回	26. 7. 28	財務状況、中期計画数値目標達成状況 等
第13回	26. 10. 29	平成26年度補正予算 等
第14回	27. 1. 30	平成27年度予算(案)の重点項目 等
第15回	27. 3. 24	平成27年度計画(案) 等

(2) 経営会議

法人幹部で構成し、大阪府商工労働部幹部がオブザーバーとして出席する経営会議を設置し、理事会における審議事項や報告事項について審議し、決定した。

- ・開催日時：理事会を開催する月の中下旬
- ・主な内容：理事会の議案に関する事項等

(3) 業務運営会議

法人幹部で構成する業務運営会議を設置し、研究・支援業務等のマネジメントや報告、理事会や経営会議等で決定した重要事項の各課・科・所への伝達等を実施した。

- ・開催日時：毎月2回（原則として第1、3週）
- ・主な内容：研究・支援業務等の進捗に関する事項、業務課題に関する事項、
その他法人の業務運営に関する事項

(4) 大阪府地方独立行政法人評価委員会

地方独立行政法人法の規定に基づき、大阪府地方独立行政法人大阪府立産業技術総合研究所評価委員会（以下、「評価委員会」）において、①「平成25年度財務諸表と利益処分について、大阪府知事が承認することについての意見」及び②「平成25事業年度に係る業務の実績に関する評価」について審議された。①については、平成26年8月21日付で「評価委員会として異存はない」と決定され、②については、平成26年9月2日に開催された平成26年度第3回評価委員会において、次のとおり決定された。

全体評価「全体として年度計画及び中期計画のとおりに進捗している」

- 「住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上」、「業務運営の改善及び効率化」、「財務内容の改善」及び「その他業務運営に関する重要事項」の4つの大項目評価について、A評価（「計画どおり」進捗している）が妥当であると判断した。

○委員会コメント

産技研が年度計画及び中期計画の数値目標に対して右肩上がりの実績を挙げたことは、全職員一丸となった活動から生まれたすばらしい成果である。この数値的結果は、産技研が企業目線にたった独創的サービスを企画し、精力的に実施した多数の取組みに裏打ちされている。

技術支援を通して中小企業の振興や大阪産業の活性化に寄与するという産技研の目的に沿った実績を積極的にアピールする観点から、具体的な取組効果や研究開発成果などについての報告も充実させてほしい。

(5) 安全衛生委員会

安全衛生委員会を設置し、職員の危険又は健康障害を防止するための対策、職員の健康保持増進のための対策等について調査審議を行うとともに、職場巡視、安全衛生研修等を実施した。

開催	日時	議題
第1回	26. 4. 15	安全衛生委員会組織体制、ヒヤリハット報告の活用について 等
第2回	26. 5. 20	一般定期健康診断 等
第3回	26. 6. 18	職員安全週間、第1回職場巡視(案)について 等
第4回	26. 7. 16	第1回職場巡視 等
第5回	26. 7. 30	安全衛生研修会(産業医講話)
第6回	26. 9. 16	職場巡視の結果について 等
第7回	26. 10. 21	作業環境測定、AED体験研修について 等
第8回	26. 11. 14	消防訓練について
第9回	26. 12. 16	非常用備蓄物品の購入並びに配置について 等
第10回	27. 1. 20	第2回職場巡視(案)について 等
第11回	27. 2. 17	第2回職場巡視 等
第12回	27. 3. 17	職場巡視の結果、27年度活動計画(案) ストレスチェック制度(案)の概要について 等

(6) 大阪市立工業研究所との統合に向けた動き

平成24年6月に開催された第13回大阪府市統合本部会議において、次のとおり方向性が決定された。

- 産技研と市工研は、法人統合により、両研究所の強みと総合力を活かし、工業技術とものづくりを支える知と技術の支援拠点「スーパー公設試」を目指す。
- 法人統合に先行して、経営戦略の一体化と業務プロセスの共通化等を行い、機能面の実質的な統合と事業の効率化を図る。

さらに、第14回大阪府市統合本部会議において、法人統合に先行して経営戦略の一体化を図るため、両法人が「合同経営戦略会議」を設置することが決定された。

この決定を受け、両法人は両法人理事長、府市の幹部及び民間有識者で構成する合同経営戦略会議を平成24年11月設置し、法人統合に向けた準備を進めている。

平成26年度は、合同経営戦略会議を1回開催した。

開催	日時	議題
第5回	26. 7. 24	(1)定款について (2)統合計画案について 等

なお、委員は次のとおりである。

役職	氏名	職業等
議長	古寺 雅晴	地方独立行政法人大阪府立産業技術総合研究所 理事長
副議長	中許 昌美	地方独立行政法人大阪市立工業研究所 理事長
委員	安達 稔	クラスターテクノロジー株式会社 代表取締役社長
委員	後藤 芳一	東京大学大学院 教授(工学系研究科マテリアル工学専攻)
委員	津組 修	大阪府商工労働部長
委員	中村 一男	大阪市経済戦略局理事

10. 参 考

(1) 収入・支出

収 入

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
運営費交付金	2,106	2,129	23	
自己収入	439	500	61	
事業収入	293	312	19	
外部資金研究費等	80	97	17	
その他収入	66	91	25	
目的積立金取崩収入	43	53	10	
計	2,588	2,682	94	

支 出

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
業務費	2,005	1,980	-25	
技術研究経費	729	759	30	
外部資金研究費等	51	67	16	
職員人件費	1,225	1,154	-71	
施設整備費	227	221	-6	
一般管理費	356	363	-7	
計	2,588	2,564	-24	

(2) ご利用に関する調査 (概要)

この調査は、産技研を日ごろからご利用いただいている事業者の皆様へ、利用満足度や効果、ご意見・ご要望をお伺いすることにより、当研究所の運営への改善策を検討し、より良い支援策を提供するために行うもので、平成8年度から毎年実施しております。詳細は当研究所ホームページ (http://tri-osaka.jp/c/menu/goriyou_chousa.html) をご覧ください。

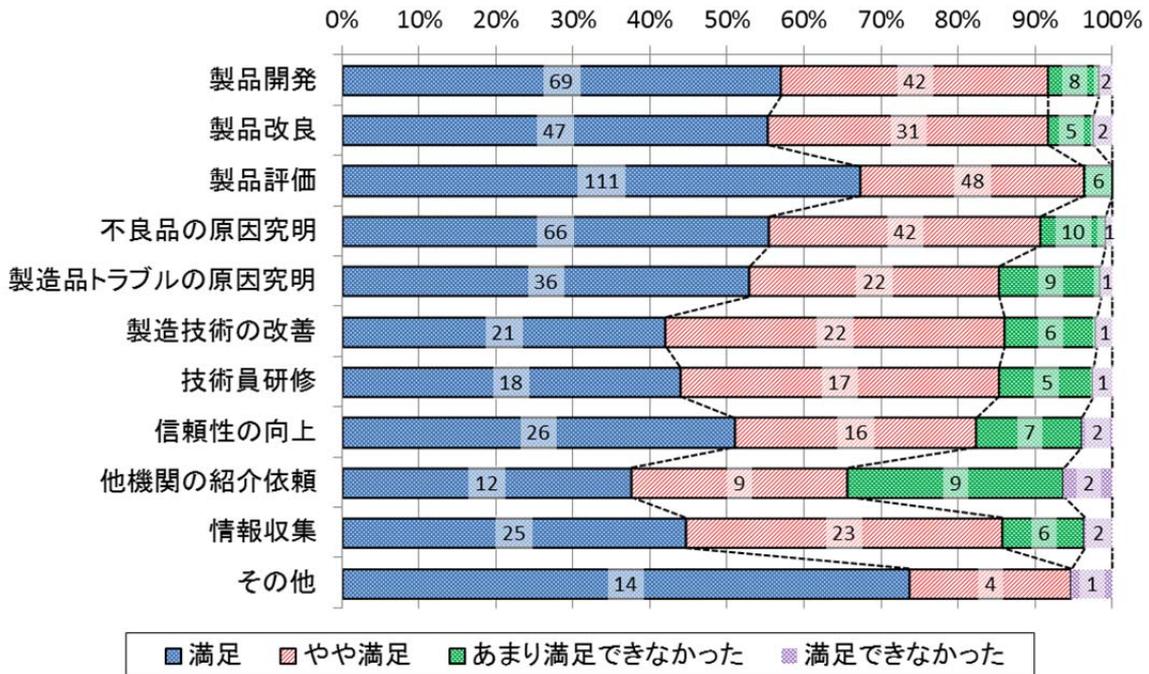
(A) 調査の概要

- ◆ 調査期間：平成 27 年 2 月 19 日から 3 月 13 日
- ◆ 調査対象：平成 25 年 10 月 1 日から平成 26 年 9 月 30 日の期間に産技研を 4 回以上利用した企業
(ただし、平成 25 年度に実施したアンケートにご回答された企業は調査対象外としました。)
- ◆ 調査方法：アンケート調査票兼回答票を郵送し、郵送(料金受取人支払)にて回答を返送して頂く
- ◆ 配布・回収数： 発送数：832 社 回答数：254 社 (回答率 30.5%)
- ◆ 回答企業の状況：中小企業 211 社(83.1%)、大企業 43 社(16.9%)

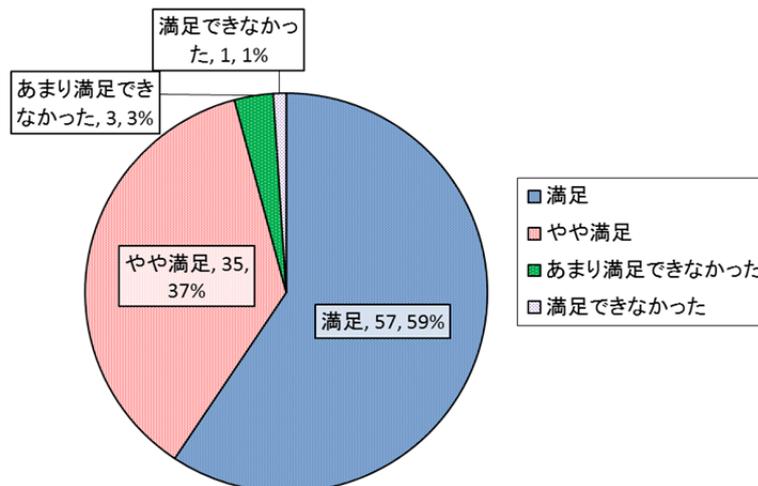
(B) 調査の結果 (概要)

(1) 利用目的別の満足度

(グラフ内の数字は件数)

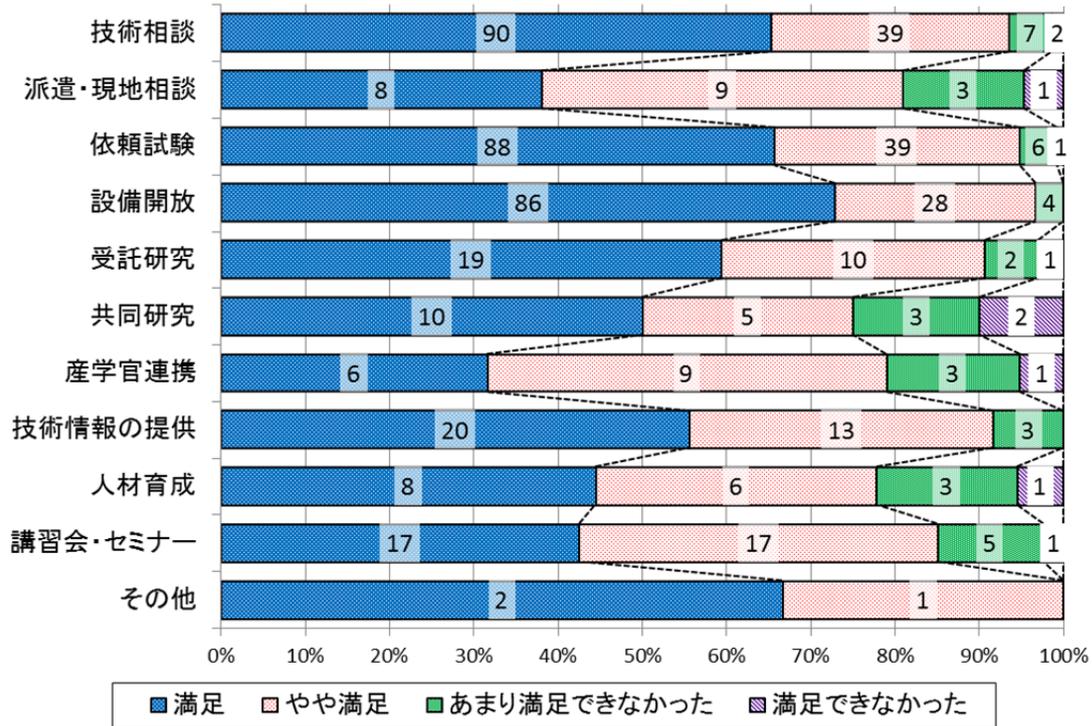


(2) 複数の目的で産技研をご利用された方の全体の満足度 (回答 99 社)

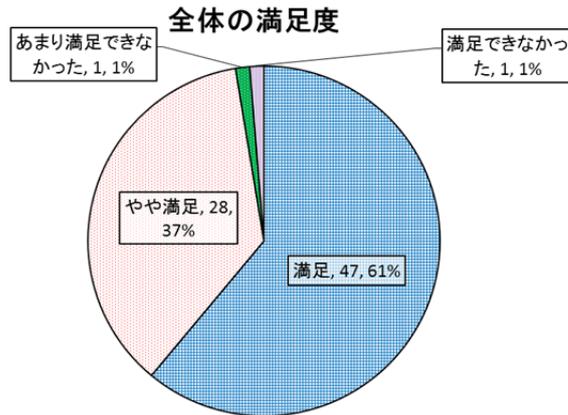


(3) 利用内容（産技研の支援サービス）別の満足度

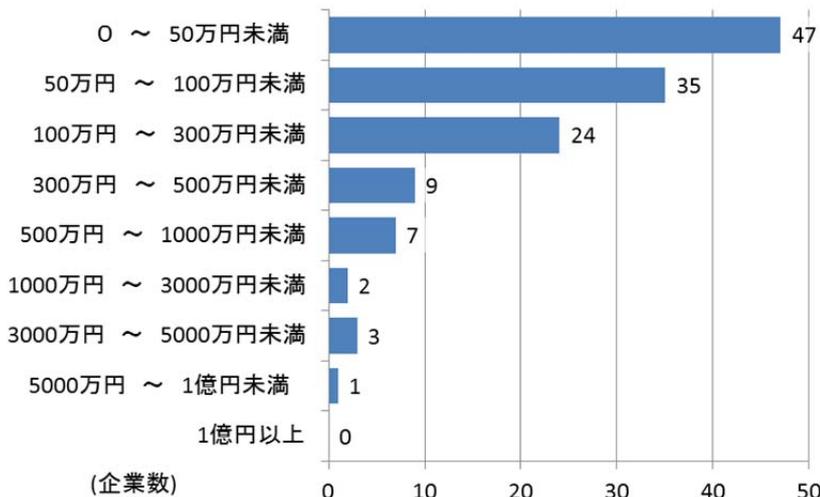
(グラフ内の数字は件数)



(4) 複数の支援サービスをご利用された方の全体の満足度（回答77社）



(5) 利用によるメリットの金額換算（回答128社）



1社あたりの平均金額*は、320万円

*平均金額 = Σ (メリットの金額換算の中間値 × 回答件数) / 回答企業の総数
 例えば、50万円～100万未満の場合、中間値は75万円

(3) 設 備

(A) 主要新設機器

機 器 名 称	メ ー カ ー 名	型 式
大型貨物用振動試験機(注1)	(株)振研	G-6230L-3LT-115 型
多目的真空熱処理炉(注2)	株式会社日本テクノ	NVG-SE-302020S
特殊環境室付帯機器(PLC・ボイラー)	株式会社東洋製作所 関西支社	
非接触3次元スキャナシステム(注2)	(独)GOM社	ATOS Core Professional Line
有機物蒸着装置	(株)サンバック	
多層膜製造装置用フィードブロック	株式会社東洋精機製作所	
反射菊池線回折装置	TSL ソリューションズ	OIM7
自動制御型衝撃試験装置用制御装置	ランスモント(株)	Model 152 用制御装置
ガス循環精製機付パージ式グローブボックス	(株)美和製作所	DBO-2K-0FSGK3
ガス分析装置	Agilent Technologies 社	490 マイクロ GC
ニオイ放散・除去持続性評価装置	(有)アドテック	ADPAC-A2
大型恒温恒湿槽	エスベック株式会社	TBE-3EW6ZT
ものづくり工房3Dプリンタ装置	(株)キーエンス	AGILISTA-3100
大型貨物圧縮試験機用制御装置	島津製作所	AG-X/R
半導体パラメータアナライザ	キーサイト	Agilent B1500A
原子吸光分析装置	(株)アナリティクイエナジャパン	ZENit700P
強誘電体特性評価装置	(株)東陽テクニカ	FCE-3 (±200V 対応)
回転曲げ疲労試験機高温環境試験ユニット	山本金属製作所	YRB200-030
脱脂炉	(株)モトヤマ	SKM-2030D-SP
金属積層造形機用予熱装置	EOS 社	
非接触式伸び計	iMETRUM 社	iMETRUM Video Gauge4 Lite
流動層乾燥機	(株)長門電機工作所	2F 標準タイプ
高速切断機	昭和機械工業(株)	SK-5KT
小型真空熱処理炉		KBF848N-V
耐水度試験機	(株)大栄科学精器製作所	WP-1000K
ネットワークアナライザ	キーサイト	E5071C Agilent ENA
空冷式冷却水循環装置	日本電子(株)	JKD-R11A1S
静電スクリーン薄膜成型機	バルク工業	TS-1 型
ACS 機能付レボズームレンズ	(株)ハイロックス	MXG-2500REZ
卓上型試料切断機	リファインテック	RCB-971
膜厚モニター	INFICON 社	

(注1) (公財)JKCA 平成26年度公設工業試験研究所の設備拡充補助事業

(注2) 平成26年度対内投資等地域活性化立地促進事業費補助金(企業立地促進基盤整備事業)

(B) 主要設備機器

分析機器

機器名称	メーカー名	型式
ICP-質量分析システム	サーモエレクトロン(株)他	X-7、他
ICP発光分光分析装置	エスアイアイナテクノロジー サーモフィッシャーサイエンティ フィック	SPS3520UV, iCAP6300Duo
ICP発光分析装置	(株)島津製作所	ICPS-1000 形
VOCモニター	オー・エス・ピー	VM-08-0S
X線回折装置	リガク	SmartLab
X線光電子分光分析装置	アルバックファイ	PHI QuanteraCV
X線光電子分光分析装置	アルバックファイ(株)	5600C
X線分析顕微鏡	堀場製作所	XGT-5200WR
イオンクロマト分析装置	日本ダイオネクス(株)	DX-300
イオンクロマト分析装置	日本ダイオネクス(株)	DX-320 EG-40 付き

機器名称	メーカー名	型式
エネルギー分散型X線分析装置	日本電子(株)	JED-2110
ガス分析装置	(株)堀場製作所	MPA-510、VIA-510、CLA-510SS、他
キャピラリー電気泳動分析装置	金陵電気(株)	G1602A
グロー放電発光分析装置	(株)リガク	GDA750
ゲル浸透クロマトグラフ	旭テクネイオン	Tri SEC-Model302W 型
ニオイ分析総合システム	(株)島津製作所	ガスクロマトグラフ質量分析計 GSMS QP2010Ultra におい識別装置 FF-2020
パームポロメーター	Porous Materials, Inc	CFP-1200AEX-c-P 型
フーリエ変換赤外分光光度計	アジレント・テクノロジー	Agilent660/620 FastImage IR
フーリエ変換赤外分光光度計	サーモニコレー	Avatar360
フーリエ変換赤外分光光度計	(株)パーキンエルマー	Spectrum One OY-II、MultiScope YT-I
フリーラジカルモニタ	日本電子(株)	JES-FR30
ヘッドスペース型ガスクロマトグラフ質量分析計	サーモフィッシャー	TRACE DSQ II
ボンベ熱量計	イカジャパン株式会社	C5000
レーザーイオン化飛行時間型質量分析装置	(株)島津製作所	KOMPACT MALDI2
レオロジー特性評価装置	サーモサイエンティフィック	HAAKE MARSIII
液体クロマトグラフ質量分析システム	サーモサイエンティフィック	Q Exactive Orbitrap LC
核磁気共鳴装置	日本電子(株)	JNM-A300
金属中酸素・窒素・アルゴン同時分析装置	米国 LECO	TC-436AR
蛍光X線分析装置	セイコーインスツルメンツ(株)	SEA5120 型
蛍光X線分析装置	島津製作所	EDX-800HS 他
顕微ラマン分光光度計	日本分光	NRS-3300
固体高分子型燃料電池評価装置	(株)レスカ	FS-001
光電測光式発光分析装置	(株)島津製作所	PDA-7000 (鉄鋼系), PDA-7000 (非鉄系)
紫外可視近赤外分光光度計	(株)島津製作所	Solid Spec 3700
自動ガス/蒸気吸着量測定装置	日本バル(株)	BELSORP18PLUS-SP
質量分析計	日本電子(株)	JMS-SX102A
炭素硫黄分析装置	米国 LECO 社	CS844 型
電界放射型X線マイクロアナリシス	日本電子(株)	JXA-8530F, IB-09010CP
熱天秤システム		カン真空自記式天秤 1000 型
熱特性解析システム	セイコー電子工業(株)	EXSTAR6000
熱分解総合分析装置	アジレント・テクノロジー(株)	5977A-MSD
熱分解総合分析装置	日本電子(株)	
熱分析システム	セイコーインスツルメンツ(株)	DSC6220、TG/DTA6300、TMA/SS6100、DMS6100
熱分析装置(高温熱分析システム)	(株)マック・サイエンス	TG-DTA2200・TD5020S・TD5200・TAPS1000S
熱分析装置(低・中温熱分析システム)	セイコー電子工業(株)	TG/DTA320・DSC220C・SC320TMA/SS150、他 1 件
波長分散型蛍光 X 線分析装置	リガク	ZSXPrimus II
微小電流計測電気化学測定装置	AME L(株)	Model17050
分光測色計	日本電色工業株式会社	SD6000
分取液体クロマト装置	東ソー(株)	CCPP-M 他
有機微量元素分析装置	パーキンエルマー	2400CHNS/O

形状測定機器

機器名称	メーカー名	型式
三次元形状計測装置	(株)エヌ・ケー・エクサ	3DI-H-1100-S/R
三次元形状測定装置	(株)ミットヨ	特 QV606-PRO
蒸着薄膜膜厚測定装置	KLA-Tencor	プロファイナ P-16+ 他
触針式表面粗さ計	英国ランクテラーホブソン	S5 フォムタリファシリーズ
測長機	カールツァイス(株)	JENA
測長機	カールツァイス(株)	MUL-1000
超精密自由曲面形状測定システム	松下電器産業(株)	UA3P-5
白色干渉型三次元表面形状解析装置	キャノン	New View 100
薄膜表面スキャン・プロファイラー	ケーエルエー・テンコール(株)	P-15 型
非接触三次元摩耗形態測定機	(株)ミットヨ	SSV-9274. 3D
非接触微小変位計	日本エーディーイー(株)	3401HR
摩耗形態測定機	(株)ミットヨ	SV-3000S CNC/Y

顕微鏡

機器名称	メーカー名	型式
ウルトラマイクローム	Leica	ULTRACUT S
球面収差補正機能付走査透過電子顕微鏡システム	(株)日立ハイテクノロジーズ	HD-2700, FB2200
共焦点顕微鏡	レーザーテック(株)	HD100D-T
元素分析機能付き走査電子顕微鏡	日立ハイテクノロジーズ	走査電子顕微鏡 S-3400N
元素分析付高分解能電界放出型走査電子顕微鏡	日立ハイテクノロジーズ エダックスジャパン	S4800 システム, GenesisXM2 システム
高精度デジタルマイクロスコープ	(株)キーエンス	VH-7000
走査型プローブ顕微鏡	セイコーインスツルメンツ(株)	SPI3800N(表面物性評価機能付き)
走査型プローブ顕微鏡システム	デジタルインスルメンツ	Nanoscope 3a 他
走査型電子顕微鏡	日本電子(株)	JSM-5500G
走査型電子顕微鏡(高分解能型)	日本電子(株)	JSM-6301F
走査顕微鏡	日本電子(株)	JSM-5200LV
走査電子顕微鏡	日本電子(株)	JSM-6610
電子線三次元表面形態解析装置	株式会社エリオニクス	フィールド・エミッション電子線三次元粗さ解析装置 (ERA-8900FE) EDS/EBSD インテグレーションシステム
万能倒立金属顕微鏡	カールツァイス(株)	Axiovert 100A

材料強度試験機器

機器名称	メーカー名	型式
1 トン材料試験機	(株)島津製作所	AG-20kN GMODEL M1
1 トン材料試験機	(株)島津製作所	AG-10KNGMODEL M2
10 トン材料試験機	米国インストロン	5583 型
10 トン疲労試験機	米国インストロン	8501 型
10 トン油圧式万能材料試験機	(株)島津製作所	UH-100
3 トン材料試験機	米国インストロン	5567 型
500kN材料試験機	(株)島津製作所	万能試験機 UH-500KNI
50 トン材料試験機	(株)島津製作所	UH-500kNC
5kN 万能試験機	(株)島津製作所	AG-20KNGMODEL M2 他
X線応力測定装置	リガク	AutoMATE
インストロン材料試験機		4482
インストロン万能材料試験機	米国インストロン	4206
ジオシンセティックス摩擦特性評価装置	(株)丸東製作所	SI-49S
シャルピー衝撃試験機	(株)米倉製作所	50C (PU50)
スクラッチ試験装置	NANOUEA	マクロスラッチテスター
ダイナミック超微小硬さ計	(株)島津製作所	DUH201S
ねじ締付け試験機	日本計測システム	NST-500NM 特別仕様 NST-100NM
ねじ締付け試験機	日本計測システム	1000・m-200kN
ねじ締付け試験機	(株)美晴工商	SS-200M-4
ヤング率/内部摩擦測定装置	日本メカトロン(株)	MS-FymeMK II
ロックウェル硬さ試験機	株式会社ミツトヨ	HR-430MS
引張・剪断試験機	カトーテック(株)	KES FB1
往復しゅう動式摩擦摩耗試験機	新東科学(株)	トライボギア TYPE:32HDX
回転式摩擦摩耗試験機システム	新東科学(株)	トライボギア TYPE:35 TYPE:FJ-3TLH
緩衝材用衝撃試験機	Lansmont	クッションテスター Model23C
高温マイクロビッカース硬度計	(株)ニコン	QM-2 型
高温炉付ビッカース硬度計	(株)明石製作所	AVK-HF
高速引張り試験機	(株)島津製作所	HITS-T10-S
高速衝撃試験機	(株)島津製作所	EHF-USH-20L 形
高分子材料クリープ試験機	(株)オリエンテック	CP6-L-250
自動制御型衝撃試験装置	ボクスイ・ブラウン(株)	Model-152
新素材疲労試験機	(株)東京衡機製造所	PSC-1000A
迅速摩耗試験機	ジェイティートン(株)	OAT-U 型
精密ねじり試験機	(株)島津製作所	TTM-3KN, mA 型
静的・動的圧力測定装置	スイス・キスラー	9265B 型, 9443B 型, 9255B 型, 9272 型 他
全自動マイクロビッカース硬さ試験機システム	ザイシ工業株式会社	HM-220D システム
大型貨物圧縮試験機	(株)島津製作所	AG-250kNES 形
二軸引張試験機	(株)島津製作所	2AT-5000 形

機器名称	メーカー名	型式
熱間加工再現試験装置	富士電波工機(株)	THERMECMASTOR-Z FTZ-203A
薄膜用スクラッチ試験機	レスカ	CSR-2000 一式
箱圧縮試験機	(株)島津製作所	AG-100KNI MI 型
微小部X線応力測定装置	理学電機(株)	PSPC/RSF システム
摩擦摩耗試験機(ピン・オン・ディスク型)	神鋼造機(株)	SZ-FT-93B
摩擦摩耗試験機(往復摺動型)	神鋼造機(株)	SZ-FT-93A
摩擦摩耗試験機用恒温湿ブース	ORION	PAP20A-KR
溶射ロボット	エアロプラスマ(株)	IOMATE II
溶射用集塵機付防音室	エアロプラスマ(株)	20F8

電機計測機器

機器名称	メーカー名	型式
EMC(イミュニティ/エミッション)評価・解析装置	日本測器	放射イミュニティ試験装置 TS5000 他
EMI 総合測定システム	(株)アドバンテスト	ESS
EMI 対策システム	日本ヒューレットパッカート(株)	8546A
イオンミリング膜厚測定装置	(株)日立製作所	E3200
イミュニティ自動計測システム	松下インターテクノ(株)	MH-5250
インパルス電圧発生装置	東京変圧器(株)	200KV
インピーダンス・アナライザ	日本ヒューレットパッカート(株)	4291A
スペクトラム・アナライザ	(株)アドバンテスト	R3371A
デジタルオシロスコープ	日本テクトロニクス	デジタル・フォスファ・オシロスコープ DP07354 他
ブローオフ粉体帯電量測定装置	京セラケミカル	TB-203
マイクロ波デバイス測定システム	関東電子応用開発	H15-0088 用治具
マイクロ波ネットワーク・アナライザ・システム	アジレント・テクノロジー(株)	E8361A、85070D
マイクロ波分解装置	マイルストーンゼネラル	ETHOS TC
マイクロ波放射 EMI 測定拡張システム	ローゼ&シュワルツ	EMI レーバ ESP17 他
ワイドダイナミックレンジ電気特性評価システム	(株)東陽テクニカ	8310 型 他
可変周波数電源	(株)エヌエフ回路設計ブロック	8461
基板ノイズ測定器	(株)ベルサイエンス	R3361(T・G付)他
交流高圧発生装置	東京変圧器(株)	100kV-20KVA
雑音耐力測定システム	(株)ノイズ研究所	EMC-8000
磁気特性測定装置	理研電子(株)	BHV-50H
精密インピーダンス測定器	クォード・テック	GR-1620-A
精密直流抵抗測定器	TEGAM	242D
走査型振動電極システム	北斗電工(株)	HV-301 型
直流・交流電圧精密測定器	(株)フルーク	5700A
電気抵抗測定システム	(株)神戸製鋼所	JMTR-4/300K
電子材料特性自動測定装置	横河ヒューレットパッカート(株)	ECS-4061
電流比較型ブリッジ	双信電機(株)	1210-A
部分放電自動計測装置	三菱電線工業(株)	QM-3A
妨害電力測定装置	(株)EMC ジャパン	PS5000 他
誘電体測定システム	ソーラトロン	129655-S
雷サージ試験装置	ノイズ研究所、NF回路設計ブロック	LSS-F02C3, LSS-720B, ONS-40429-3W

環境試験機器

機器名称	メーカー名	型式
キセノンウエザーマータ	スガ試験機(株)	WEL-75X-LHP
キセノンウエザーマータ	スガ試験機(株)	SC-750WA
キャス試験機・大型キャス試験機	スガ試験機(株)	CASSER-ISO-3, CASSER-16L-ISO
サンシャインウエザーマータ	スガ試験機(株)	WEL-300
メタルハライド式耐候性試験装置	岩崎電気	アイスパー・UV テスター SUV-W161
高照度キセノン耐候性試験装置	スガ試験機	スーパーキセノンウエザーマータ SX2D-75
小型振動試験機	IMV(株)	VS-300-2 型
大型環境室集中監視制御装置	東洋製作所	
蓄積疲労振動試験システム	IMV	K2 FATIGUE
低温型恒温恒湿槽	タバイエスペック(株)	PSL-2SP
低温型恒温恒湿槽	タバイエスペック(株)	PDL-3S

機器名称	メーカー名	型式
低湿度型恒温恒湿器	タバイエスペック(株)	PDL-4SP
複合サイクル試験機	スガ試験機	CYP-90
複合サイクル腐食試験機	スガ試験機(株)	CCT-1L
包装貨物用振動試験装置	(株)振研	G-5230NS 型
輸送環境用恒温恒湿槽	タバイエスペック(株)	TBE-3 HW2GEF
冷熱衝撃試験装置	エスペック	TSA-71S-W

加工・製造機器

機器名称	メーカー名	型式
3次元切削加工機	ローランドディー・ジー・(株)	MDX-540S
ACサーボ順送プレス装置	コマツ産機他	ハイブリットACサーボリングプレスH1F200 他
NC旋盤	オークマ(株)	LB15 IICX500
NC放電加工機	(株)ソディック	A30R+MARK20C
アンバランスド・マグネトロンスパッタ装置	(株)神戸製鋼所	UBMS202 型
イオンプレーティング装置	日新電機(株)	MAV26S-3S 型
ウェハー切断機	(株)東京精密	A-WD-10A
エアロプラスマ溶射装置	(株)エアロプラスマ	APS7050
スクリュ・プリプラ式射出圧縮成形機	(株)ソディック	ツパール TR8052
タッピングマシン	ファナック	ROBODRILL α-T14iFa
ファイバーレーザ微細加工装置	赤澤機械	YLR-200
プラスチック粉末積層造形装置	株式会社N T Tデータエンジニアリングシステムズ	FORMIGA-P110
プラズマスパッタ装置	NEC	Tetrode Sputtering System
マグネトロンスパッタ装置	(株)大阪真空機器製作所	MSR303S
リアクティブイオンエッチング装置	(株)サムコインターナショナル研究所	RIE-10N 型(他2)
ワークショップ汎用工作機械(立型マシニングセンタ)	森精機	DuraVertical5060
円筒研削盤	(株)ツガミ	G18SA
横型フライス盤	大阪機工(株)	MH-2P
簡易NCワイヤカット	(株)ソディック	BF275
金属粉末ラピッドプロトタイプング装置	EOS	EOSINT-M250
金属粉末積層造形装置	株式会社N T Tデータエンジニアリングシステムズ	EOSINT-M280
高エネルギープラズマ溶射装置	三井物産工作機械(株)	OX-18CPS37
高周波誘導加熱式真空溶解装置	(株)理研社	VMF-I-13
高周波誘導溶解炉	富士電波工機(株)	FTH-100-3M、FBT-100、FBT-10、FVPM-10
高精密両面マスクアライナ	ズース・マイクロテック (株)	MA-6
高精度フォトマスク作製装置	HIMT	DWL-66FS レザ-直接描画装置
高精度フォトリソグラフィ-装置	カールズズース	SUSS MA41R(他4)
高密度プラズマアシスト薄膜作製装置	神港精機(株)	ACV-1060
高密度プラズマエッチング装置	サムコ(株)	Model:RIE-101iPSS
混練・押出試験装置	(株)東洋精機製作所	30C150 型
試料研削加工装置	ヨコハマセラミックス(株)	YCC-H1
自動型万能深絞り試験機	ジェイティトーシ(株)	SAS-200D
湿式精密切断機	ワイズマシン	YSC-10NK-AUTO 型
湿式精密切断機	ワイズマシン	YSC-10NK-AUTO 型
縦型フライス盤	大阪機工(株)	らくらくミル 2V
小型卓上ロールプレス	タクミ技研	SA-602
水晶圧電式切削動力測定処理システム	スイス・キスラ	9257A
精密プラスチック射出成形機	(株)名機製作所	M50A II -DM
精密旋盤	(株)昌運工作所	ST5
多機能真空蒸着装置	理研	RVC-2-ICP
多機能溶解炉	フルテック	F-UP-1700V
多層膜製造装置	東洋精機製作所	三層フィルム製造装置
卓上テストコーター	イーガーコーポレーション	EGPI-1210-B
超精密曲面加工機	豊田工機(株)	AHN60-3D
電気アーク溶射装置	英国メタライゼーション	アーク234 型
電極薄膜作製装置	(株)理研社	RSC-3ERD

機器名称	メーカー名	型式
二軸押出試験機	東洋精機製作所	2D25WH
半導体デバイス製造用スパッタ装置	クライオバック	マグネトロンスパッタ装置 CR-SP-3NN
半導体熱処理装置	光洋リンドバーグ(株)	274A
汎用旋盤	(株)龍澤鉄工所	TAC-560X1000
非消耗電極型アーク溶解炉	(株)理研社	ACM-01
微細複合加工装置	Smaltec	EM203-HS
分割電極型複合プラズマシステム装置	日新電機(株)	NIS-250-L
雰囲気制御炉	富士電波工業株式会社	抵抗加熱式加圧焼成炉 FVPS-R-100/120 FRET-18
平面研削盤	岡本工作機械製作所(株)	PSG-52DX
放電プラズマ焼結機	住友石炭鉱業(株)	SPS-1020
立体マシニングセンター	東芝機械(株)	ASV650(T)
流動層金属熱処理炉	東レエンジニアリング(株)	HT-2050A-0918
両面マスクアライナ	ユニオン光学(株)	PEM-800
冷温間成形油圧プレス	アサイ産業(株)	EFP-150H(特殊)
冷間等方圧プレス装置	(株)日機装	CP-8-20-60

その他機器

機器名称	メーカー名	型式
5検体全自動真密度測定装置	ユアサイオニクス(株)	PPYC-5E
CAD/CAM/CAE/CAT システム	(株)電通国際情報サービス	HP-Vectra VL6/333s7 M4300 CD-LAN
DNAシーケンサー	ベックマン	GenomeLab GeXP
オゾン発生・反応システム	大同ほくさん(株)	DH-098-0018
ガス循環精製機付パージ式グローブボックス	株式会社美和製作所	DBO-1PK-OFSGK
サーマルマネキン	京都電子工業(株)	女子 13 分割立位体
パージ式グローブボックス	美和製作所	ガス循環精製機付
ハイブリダイゼーションシステム	(株)奈良機械製作所	NHS-0A 型
プラスチック製品分野向けCAD/CAE用パソコンシステム	コンパック	WorkstationAP550 他
レーザーゼータ電位計システム	大塚電子(株)	ELS-8000HW
レーザー粒子分析計	エアロメトリクス	1D-PDPA/RSA
液体窒素発生装置	岩谷ガス(株)	EMP-20W・GN-15I
吸音率測定システム	ブリュエル・ケアー	3551 型 他
強磁場発生装置	(株)神戸製鋼所	JMTD-10T100M
金属プレス加工CAEシステム	株式会社 JSOL	JSTAMP/NV
空気・水源供給システム	ヒラカワガイダム(株)	OSP-37E6WII 他
広帯域粒子径分布測定装置	(株)堀場製作所	LA-920, LB-550, 計測制御部
高精度パターンジェネレータ	日本精工(株)	T2-320
高速測色計	(株)日立製作所	C-2000 S 型
高分解能X線CT装置	株式会社ユニハイトシステム	XVA-160 αM(口 200 タイプ)
細孔分布測定装置	ユアサ・アイオニクス(株)	AUTOSORB-1-C2
酸素発生装置	大同ほくさん(株)	OX-18CPS37
糸むら試験機	ツェルベガーウスター(株)	ウスタースタータイプ 3
色彩計測装置	ヤマト科学(株)	MCPD-100
人間工学生体計測処理システム	ニホンサンテック(株)	MaP1058P、MaP1058S、MaP1058N、MaP1058Ex
垂直入射吸音率測定システム	ブリュエル・ケアー	P-PULSE 音率計測システム
水冷式燃焼試験炉	中外炉工業(株)	横置き鋼鉄製炉筒ボイラ型
制御系解析装置	マスワーク	MATLAB
生体反応測定システム	日本電気三栄(株)	DP1100A 他
大型積分球測定装置	スペクトラ・コープ	2m 積分球
大型配光特性測定装置	PIMACS	NeoLight 9500 OSP
電池評価装置	北斗電工	HJ-1001SD8
熱源供給システム	ヒラカワガイダム(株)	KAT-250G 他
熱衝撃試験用赤外線導入加熱装置	(株)サーモ理工	TH-4K
熱伝導率測定装置	アルバック理工(株)	TC-7000H/SBB-2
熱分布解析システム	日本電気三栄(株)	TH3102
非線形動解析システム	LSTC	ソルバー-LS-DYNA, プリポスト JVISION
非破壊検査用X線CTシステム	東芝 IT コントロールシステム	TOSCANER-32300 μFD
分光測色計	日本電色工業	SE-OF-6000 型(ファイバタイプ)
噴霧試験装置	コロナ(株)	CHA-1
流動性評価装置	東洋精機製作所	キャピログラフ 1D
粒度分布測定装置	日機装(株)	9230

(4) 沿 革

当産業技術総合研究所は、府内工業界特に中小企業の技術指導とそのレベルアップを目的として、昭和4年4月大阪市西区江之子島に創設され、以下の経過を経て現在に至っている。

なお、平成24年4月には、地方独立行政法人に移行した。

昭和	4年	4月	大阪市西区江之子島の旧大阪府庁舎に大阪府工業奨励館を創設。
同	7年	4月	大阪府金属材料研究所(所長：東北帝国大学総長理学博士本多光太郎)を併設。
同		11月	天皇陛下が産業奨励のため来館される。
同	9年	9月	泉北郡大津町(現泉大津市)に織物試験部大津分館を新設。
同	11年	4月	大阪府金属材料研究所を併合。
同	13年	3月	附属工業会館を新設し、工業図書館を併設。
同	14年	4月	堺市から市立工業研究所の寄付を受け、これを拡充し堺分館とする。
同	17年	4月	大津分館を独立させ、大阪繊維工業指導所を創設。
同	20年	3月	戦災で、大阪府工業奨励館の本館、附属工場その他を焼失。
同	23年	2月	工業奨励館復興促進委員会を設置し、復興に着手。
同	27年	4月	大阪府工業奨励館に、大阪科学技術館を併合。
同		7月	大阪府工業奨励館を、大阪府立工業奨励館に名称変更。
同		8月	大阪繊維工業指導所を、大阪府立繊維工業指導所に名称変更。
同	31年	3月	泉佐野市に、大阪府立繊維工業指導所の泉佐野分所を設置。
同		10月	天皇、皇后両陛下が産業ご視察のため来館される。
同	35年	12月	堺市に、大阪府立繊維工業指導所の堺分所を設置。
同	37年	6月	大阪市東淀川区に、大阪府立繊維工業指導所の大阪分所を設置。
同	39年	4月	布施市(現東大阪市)から市立工芸指導所の移管を受け、大阪府立工業奨励館東大阪分館とする。
同	41年	3月	大阪府立繊維工業指導所の泉大津本所を全面改築。
同	47年	5月	吹田市に、皮革試験所を設置。
同	48年	4月	大阪府立工業奨励館を大阪府立工業技術研究所に、大阪府立繊維工業指導所を大阪府立繊維技術研究所に名称変更。
同	50年	12月	両研究所ともに、課制を廃止し、研究室制を敷く。
同	58年	1月	大阪府立繊維技術研究所の泉佐野分所を全面改築。
同	62年	11月	両研究所を再編整備し、大阪府立産業技術総合研究所となる。 同時にデザイン関係部門は、大阪府立産業デザイン研究センターに移管。
同	63年	4月	大阪分所を廃止し、その業務(ニット部門)を泉大津本所に移管。
平成	元年	4月	組織改正を行い、3本所7部、2技術センター、1試験所とする。
同	4年	12月	大阪繊維リソースセンター内に府有施設を設置。
同	8年	4月	大阪本所、泉大津本所、東大阪本所、堺技術センターを統合し、和泉市あゆみ野に新研究所を建設して移転。同時に組織改正を行い、研究室制を廃してグループ制を敷き、7部、1技術センター、1試験所とする。
同	9年	10月	天皇、皇后両陛下がご視察のため来所される。
同	16年	4月	専門部の組織改正を行い、グループを中規模組織の10専門系からなる3部1試験所とする。
同	20年	3月	泉佐野技術センターを廃止し、その業務を本所に移管。
同	24年	4月	地方独立行政法人に移行

(5) 土地及び建物

所在地及び土地面積

総計：82,551.18m²

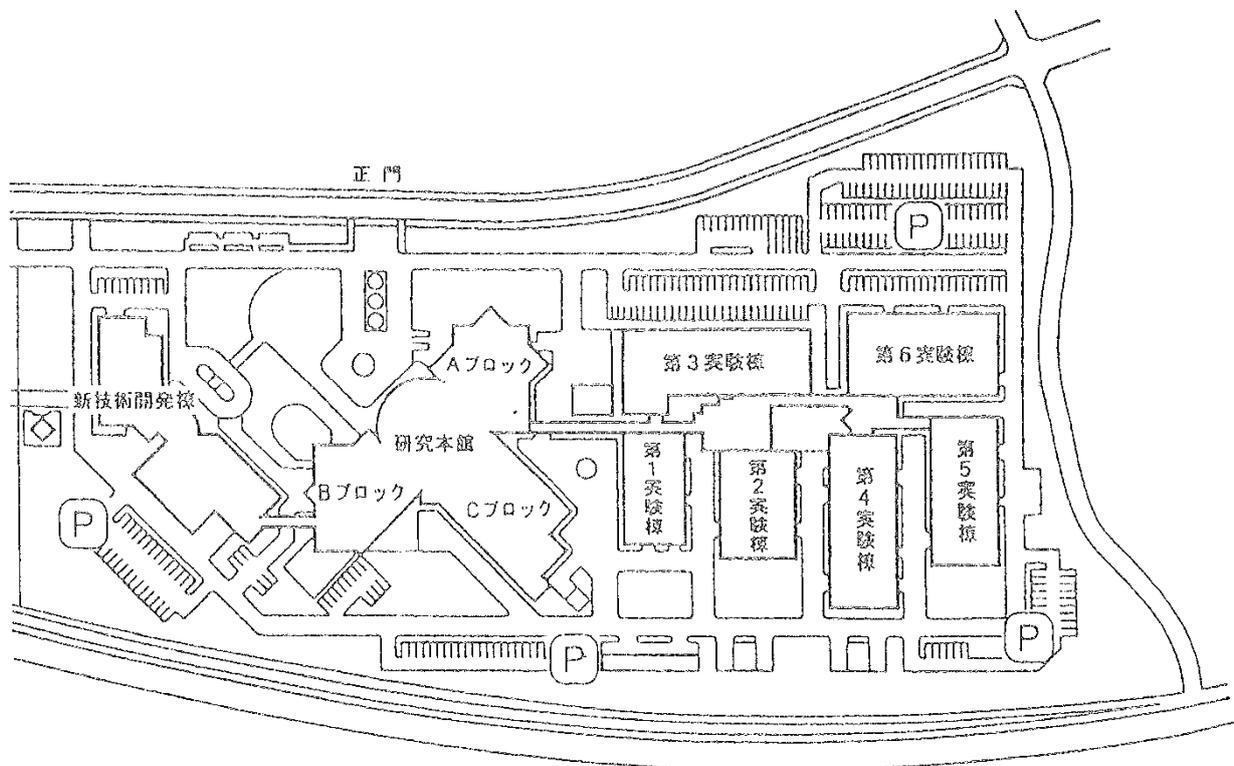
産業技術総合研究所	和泉市あゆみ野2丁目7番1号	81,840.43m ²
皮革試験所	吹田市岸部中1丁目18番13号	710.75m ²

建物

総計：延 37,458.61m²

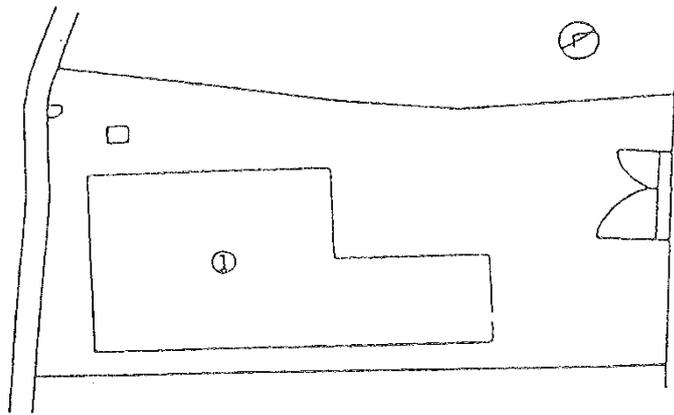
産業技術総合研究所

① 研究本館	延	21,448.01m ²	⑥ 第4実験棟	延	1,440.00m ²
② 新技術開発棟	延	4,289.98m ²	⑦ 第5実験棟	延	1,242.37m ²
③ 第1実験棟	延	1,172.15m ²	⑧ 第6実験棟	延	2,664.01m ²
④ 第2実験棟	延	1,101.48m ²	その他		1,665.40m ²
⑤ 第3実験棟	延	2,028.10m ²	計		37,051.50m ²



皮革試験所

① 管理・研究棟（1部2階建）	延	398.11m ²
その他		9.00m ²
計		407.11m ²



平成26年度大阪府立産業技術総合研究所業務年報

平成27年11月発行

発行所 地方独立行政法人
大阪府立産業技術総合研究所
和泉市あゆみ野2丁目7番1号
TEL 0725 (51) 2517
FAX 0725 (51) 2520
